夕刊 滿洲日報 七月二十三日
發行所 大連東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

兩國間の紛爭解決には先づ權益返還が必要
飽迄最後通牒の貫徹を期す
勞農、佛外相の調停を拒絕

【モスコー二十二日發至急報】勞農政府は露支紛爭を仲裁すべきフランス外相ブリアン氏の提案を拒絕し最後通牒の主張を貫徹せねばならぬとの回答を發した、その要旨左の如し

回答要旨

支那政府は其奪取せる合法的ロシアの立脚地を返還せねばならぬ、夫れが兩國間の紛爭を解決するに必要なる前提である、ロシアは飽く迄も七月十三日附を以て支那政府に送致したる通牒に記載せる條件の完全なる實行を主張する

東鐵問題は露支直接交涉
朱氏を全權代表に任命し
國府政府の對露方針

【南京二十二日發電】本日の中央常務委員會緊急會議は國民政府今後の對露態度を協議し大體左の如く決定した

一、國民政府は世界平和、國際交通便益擁護のため東支鐵道問題は飽くまで平和的手段で解決すべく努力すること

二、之が解決を圖るため露支兩國間に直接交涉を開始すべく駐露代理大使朱紹陽を支那全權代表に任命しモスコーに歸任せしめ交涉を促進せしむ、但し勞農が支那の第二次回答を不滿足とし交涉開始に應ぜぬ時は別に王正廷に機宜の措置を一任す

三、勞農が飽くまで武力解決を圖り支那に對し積極的攻勢に出る場合には國民政府は潔よく應戰すること、其場合に於ける軍事的對策は國民政府軍事當局及び東三省軍事當局共同にて之を行ふこと

條約交涉方針と東鐵問題の對策
外務首腦會議で決定

【東京廿三日發電】外務省では重光總領事の出發に先立ち二十二日午後四時半より外相官邸に幣原外相、永井、吉田兩次官、織田參與官、有田亞細亞、武富通商、松永條約の各局長、其の他各課長、歸朝中の芳澤公使、重光總領事、佐分利大使館參事官等會合し適當な時機に於て日支通商條約改訂交涉に入るべきを以て其具體的方針について八時半まで協議を重ね、重光總領事は此政府の方針を携へ歸任の途に就いた、なほ東鐵問題についても種々意見を交換するところあり、我國としては適當なる時機に於て何等かの處置に出づる必要あるべきを豫想し、重光總領事に對し夫々の場合について執るべき態度について訓令を與へ、國民政府との間の交涉について遺漏なきを期せしめ、なほ必要の場合には急電により適當の處置に出づることを得るやう打合せをなした

調停條件は赤化中止
汪駐日公使談

【東京二十三日發電】汪支那公使は二十三日午前十一時外務省に幣原外相を訪問し露支問題につき重要會見を遂げるはずであるが、二十二日夜往訪の記者と左の如き問答をなした

問・廿三日幣原外相と會見の內容は露支紛爭問題の調停に關してであるか

答・會見前に內容をいふことは出來ぬ

問・支那政府はロシアと武力的抗爭を敢行する意志ありや

答・支那政府は進んで攻擊的態度に出ることは絕對にせぬ、此際不戰條約の精神を守ることが必要であると考へる

問・國際聯盟若しくは日本及び第三國の調停に對しては如何なる態度を執られる考へであるか

答・國際聯盟並に第三國の好意的調停は最も歡迎するところであるが之は相當の條件がある、ロシアが支那に對し今後絕對に赤化宣傳を行はぬことである

問・若しロシアが調停に應ぜず飽くまで侵略的態度に出た場合は支那政府は之に應戰さるゝか

答・そんなことは常識で考へて貰ひたい、さうなれば支那政府も斷乎たる處置に出る外はない

寬城子の支那兵約五百名出動す
けさ東鐵一面坡へ

【長春特電二十三日發】寬城子駐屯の步兵第七旅第七十三團の三營兵約五百名は廿三日朝七時發東鐵にて一面坡に向つて出發した

名殘りを惜しまれて木下長官けさ離滿
見送の官民で大連埠頭雜沓

短時日の在任ではあつたが、在滿同胞に好感を興へた關東長官木下謙次郞氏はいよ〳〵辭表提出のため廿三日出帆の定期船うらる丸で名殘を惜まれつゝ、關東州の地を去つた、此日朝來の大連埠頭は見送りの官民で身動きならぬほどの雜沓で旅順からは藤岡、神田兩局長はじめ各課長、藤原民政署長、永山同市長、山田要塞司令官、安岡檢察官長其他の人々、大連からは田中民政署長、石本市長、佐藤會頭、各警察署長、小中學校長、須藤憲兵隊長、米山運輸所長、大內關東倉庫長、杉野前市長、市會議員其他の有力者又滿鐵側よりも各理事、部長、高柳、牧野兩囑託を初め幹部級一同で

木下氏 は夫人、安藤春日兩秘書官帶同休憩室で見送りの人々と一々叮嚀な挨拶を交した後

自分が此地に來てから二ケ年、短い間ではあつたが公私共に一方ならぬ御世話に預つて心から感謝してゐる次第である、そしてこの間見るべき何物をも殘さなかつた事は甚だ恐縮の至りで、またこの間省みて大過なかつた事は實に在滿同胞の絶大な後援によるものと思つてゐる、就任當時は落付いて州政の改善に努力しやうと思つてゐたがそれも今ならず心殘りな事であるが、今後は元の黨人に返り咲いてウント働くつもりで從つて又忙しい日が來るだらう、辭表提出前で諸君と正式にお別れが出來ないのは殘念であるが何分よろしくお頼みする

と語つた、かくて長官は出帆前十分乘船「左樣なら」の聲を浴びて船出し名殘れを惜んで一部の人々は水上署所有遼海丸で港外まで見送つた

うらる丸に乘込む木下關東長官と夫人

木下長官謝電

けふ、うらる丸で離滿東上した木下關東長官から本社宛左の謝電があつた

上京に際し各位のお見送りを謝す、貴紙を通しこの旨よろしく願ふ 木下謙次郞

荻川放談(69)
東支鐵道(其三)

露西亜と支那とは、東支鐵道を中心に、暗黒外交で鎬を削る、併し支那は此暗黒外交では露西亜の弟子なり、露西亜の此際弟子たる支那に對する遣り口は、流石に師匠たる手並を見せて、其國交斷絶まで持つて行きし間に、多少威嚇宣傳も交ざつたようだが、一寸の隙をも示さない

支那は押され氣味で、殊に外交と軍事は中央主權に屬すと定めた國民政府が、こゝに至つて此の始末を奉天官憲に委ね、責任を遁避せんとする傾きあり、東北四省の統領張學良として、此の鹽梅に油斷はならぬ、甘く運べば功は國民政府に歸し、惡く進むと咎は自己に來る。◇

縱し國民政府の同意と諒解あつたにしても、素々這次事件の發動は奉天側なり、奉天側の此苦境に立つ自業自得のみ、それで此始末も大方は自分で附けねばなるまいが、就中困難なのは形勢に備ふべき軍費の調辦なり、此軍費が出來ぬと云はぬ、併し現在東北四省の財政から稽ふると、之を調辦した後の整理が問題で、現在の財政は既に圓滑ならず、民衆に向つては苛斂誅求のことあり、其の餘波は在留外人にまで及び、搗てゝ加へて不換紙幣の濫發は絶えず經濟界を攪亂す、さあ此上にどうして使つた穴を埋る氣か、其處に必ずや一層の無理無態が行はるるを豫想し得て思はぬ騷動の起らぬとは限られない。◇

それで迷惑なは東北四省の民衆ばかりでない、此處に幾多の權益を有し、斯うした情勢なんかを驅出せしめまいと、心を砕きある日本にとつても、甚だ憂慮の至りであるが、更にそれで東北四省官憲の破滅が襲ひ得て同情に堪えぬ、若しこゝで東北四省官憲にして一歩を過たんか、國民政府は責任を之に負はせて露西亜と妥協もし、內治上では民衆の氣分を和げ、在留外人の受た損害などは勿論それに藉口して、而して豫て企つる國政統一の斧で該官憲、國民政府から觀て軍閥の殘黨を倒さずには止まないであるまいか。◇

併しこれは支那自身のこと、以て支那革命の氣運を察するの一端たらしめたに過ぎないが、さりとて日本などの爲に受けた損害を、責任轉嫁で帳消と來られちや承知はならぬ、過去に此事が屢々繰返さるゝので、此機會に之を附言し、偖本問題に戻つて、支那と露西亜とは、露西亜側からの挑發で國交を斷絶す、此將來は如何になるべき、こゝに醞醸し來つたは、外國の居中調停のことなるが、當今の時勢で世界は擧て戰爭を嫌ふ、それからすると此現象は喜ぶべし、さりながら世界無二の我儘者たる露支の喧嘩に、これが利目ありやいなや。

蔣氏愈各軍長に對露戰鬪準備命令
昨夜國民政府の名で

【南京二十二日發電】蔣介石氏は今夜十二時國民政府の名を以て閻錫山、楊樹莊、何成濬、張學良、唐生智諸氏に宛て夫々ロシアに對し戰鬪準備を爲すべしとの通電を發した

赤系露人逮捕令
天津衛戍司令が

【天津特電二十三日發】露支國交の緊張と共に天津方面の白系露人は時來れりと活動を開始して居るが、一方勞農政府は此際多數の同志を支那內地に潛入せしめ擾亂を以て國民政府を牽制せんと努め天津租界に本部を設けて各工場に密偵を派し工人を煽動せんとしつゝある模樣なるため天津警備司令部は今回市內各軍機關に訓令し昨今赤系露人の潛入多數なるを以て此際之を防止するため嚴重之を取締る事を命ずると共に現在市內に在住する露人に對しては嚴重に其動靜を監視し疑はしき者は逮捕の上之を取調べ所轄上署の指揮を仰ぐべき事を嚴命した

ポ市領事館員本國引揚

【ハルビン廿二日發電】ポクラニチナヤ露西亜領事館員、東鐵關係者の一行八十名は本日午後六時本國に引揚げた

白系將校百名
巴里から滿洲へ

【パリー二十二日發電】白露軍將校約百名滿洲に向け出發した

關東廳實行豫算本月末迄に決定
消防署は實現の見込

目下東京に滯在中の西山財務部長の來示は多分本月末迄に實行豫算の內示決定次第歸廳の豫定であるが、昭和五年度の豫算編成は既に政府に於て財政緊縮方針に基き新規事業は一切承認せずとの訓令があるので關東廳各課を始め所管各官公署にては其意を體して豫算案の作成中で九月上旬までには本廳に於て取纏め財務部長の歸廳を待ち決定する模樣である、因に官制改正中の消防署の獨立はやゝ通過の見込あるも刑務所、法院其他本廳部外のものも全部否決された

日支官民と社員代表に滿鐵正副總裁告別
けさ多數出迎裡に奉天到着

【奉天特電二十三日發】山本、松岡滿鐵正副總裁は二十三日八時三十分の列車で奉天に着いた

驛頭には 內田領事、庵谷奉天商工會議所會頭、山西撫順炭礦長、築島哈爾賓事務所長、鎌田公所長、太田地方事務所長、鈴木鐵道事務所長らの諸氏を初め官民多數出迎へ、支那側からは張學良氏代理として周培炳氏外陶尚明氏、王長春兵工廠技師長らが出迎へた、總裁一行は直にヤマトホテルに入り大廣間において庵谷商議會頭、奉天記者團に接見し午前十時から春日校における滿鐵社員

告別式に 臨んだ、參集した社員代表は奉天以北、安奉、撫順各沿線及び奉天の六百名、山本總裁は約三十分に亘り大連にて行つたと同樣の挨拶をなし、次いで松岡副總裁の挨拶あり、社員を代表して山西撫順炭礦長から山本總裁は嚴父の如く松岡副總裁は慈母の如く、我々を愛して頂いたことを深く感謝する、幾多の國家的大事業計畫の完成を見ずして去られるのは甚だ殘念ではあるが、我々は正副兩總裁の殘された事業及び懸案の實現に努力する

といふ意味の謝辭を述べ、終つて鈴木鐵道事務所長の發聲で正副總裁の萬歲を三唱し乾盃して十一時二十分式を終つた、總裁一行は總領事館に林總領事を訪問して敬意を表し、更に城內長官公署に

張學良氏 を訪れ約二十分會談、邸前で記念撮影をなし張作相氏を訪問してヤマトホテルに歸り、十三時半發列車で歸連の途についた、なほ一行は今夜二十時半大連に着く筈である

陸軍の異動

【東京二十三日發電】陸軍定期異動決定せるもの左の如し

補士官學校長 步兵學校教育部長 少將 坂本政右衛門

任少將 補舞鶴要塞司令官 陸地測量部三角科長 工兵大佐 青柳和夫

井上理事長後任

【東京二十三日發電】太平洋問題調査會理事長井上準之助氏は藏相に就任せる爲め後任には理事新渡戶稻造博士に決定し其旨ホノルルの本部に通知された

大連市參事會あす開會

大連市では明二十四日午前十時より同所參事會室にて市參事會を開會するべくそれ〳〵通知を發した審議事項は

一、第二十九號議案、市吏員給料額規程中改正の件

一、第三十號議案、中央公園實業野球場に上屋スタンド增設並に外部柵改築許可の件

であるが前回の市參事會に於ては既に小數賞與助役以下吏員の退職慰勞金に就ても參事會の承認を經て市會の協贊を俟つばかりになつてゐるので此參事會終了と共に近く市會が開會されるものと見られてゐる

縣人會總裁送別會

大連福井縣人會では廿五日午後三時よりヤマトホテルにて山本滿鐵總裁の送別會を催ほすことになつた、會費一圓五十錢、出席希望者は楓町七二伊佐壽氏方へ申込の事

人事

▲長崎高商視察團一行十名 二十三日入港の大連丸にて來連

▲神戶神港商業視察團一行五名 同上來連

▲木下謙次郞氏(關東長官) 二十三日出帆うらる丸にて安藤春日兩秘書同伴內地へ

▲日下辰太氏(關東廳文書課長) 同上

▲三浦義秋氏(關東廳外事課長) 同上

▲今井嘉幸氏(法學博士) 同上

▲藤岡正一氏(工專教授) 同上

▲脇山小一郎氏(水上署保安主任) 同上

大觀小觀

けふは木下關東長官の船出、あすは畑軍司令官着任、廿六日は山本滿鐵總裁の離任、あはたゞしい氣分が漲つてゐる。

◇

政變の波動は梅雨とともに一月遲れではある。

◇

調停待ちのロシアがフランスの提案を拒絕した。日本もあまりお世つ介をやくと斷られる虞がある

◇

双方取り疲れるまで水を入れぬことだ。

◇

露支開戰すれば支那は必ず勝つといふ。支那が負ければ日本人は滿洲に居られなくなるが故に支那を支持するであらうからであるとは𢌞りくどい話。

◇

此の論法で行けば排日をやると支那が負けることになる。

天氣豫報

廿四日 曇り一時晴れ但驟雨模樣北西の風

日出四時四十五分 日沒七時十三分

滿潮前十一時五十分 後なし

干潮前五時 後六時三十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二四、九	二六、七
旅順	二六、二	二六、七
營口	二五、三	二五、一
奉天	二七、〇	二六、二
長春	二六、〇	二七、五

突如奉天鐵工所を武裝巡警が手入れ

土足で二階に上り小銃で脅迫 暴戾極る支那官憲

【奉天特電二十三日發】二十三日午前八時四十分ごろ、東北憲兵偵緝署長雷恒成の部下第二隊長馬鑫は武裝巡警二十數名および私服巡警十五六名を引率してトラツク、自動車に分乘して奉天十間房第六區警三十七號奉天鐵工所添田幸藏方を包圍し家宅搜索を行つた、急報に接し我領事館警察本署から三浦警部は倉迫警部補以下巡査四名を率ゐ現場に驅けつけた處、一隊は土足のまゝ二階に踏み込み小銃を擬して婦女子を脅迫、押入れその他を搜査し一隊は階下にあつて各部屋を搜査中であるので、三浦警部より嚴重抗議して引揚させたが、馬隊長は上官の命令で領事館の諒解を得てゐるものであると主張してゐたといふ、なほ同所を引揚た馬隊長の報告により雷署長は直に我領事館警察署に伊藤高等主任を訪れ「なるべく穩便にされたい」と右支那官憲の不法行爲を謝罪する處あつたが、伊藤高等主任は「未だ何等報告を受けてゐないから」と正式回答を留保して引取らしめた、右に對し支那側では添田鐵工所で銃器の修理をしてゐたゝめであるといふが押入れ等を搜査した點から見て支那側が何か爲にする手段として行つたものではないかと我官憲では嚴重調査中である

都市大會へ滿俱軍の出發

抽籤が勝敗を左右する? 中澤監督の豫想談

全國都市對抗野球大會に出場する滿洲代表滿洲俱樂部野球部選手一行は中澤監督引率のもとに滿鐵、滿俱關係者、大連實業團選手及び多數フアンの激勵の言葉に送られて元氣一杯に二十三日十時出帆のうらる丸にて遠征の途に就いた、中澤監督は見送りの記者に語る

何と言つても一番の強敵は東京俱樂部でせう、噂の朝鮮が全朝鮮チームを組織したそうですが實力では一番ではないでせうか大阪のメンバーは未だ確定してゐませんがダークホースとして一般から注目され其他練習の足りたチームに門鐵名鐵があります。然し何れにしても各地方共夫々豫選を行ひ試合馴れも充分であり、しかも二年連勝の大連軍の打破を目的に各チーム共練習を積んで來てゐますから私等としましては決して安心は出來ません。そして結局試合前の抽籤の結果が此の勝敗を非常に左右するのではないかと思ひます。然し皆さんの期待に背かざるやう大連市否滿洲の名譽のためにあくまで頑張り必らず連勝の榮を汚さない樣必死の努力をする覺悟でゐます。何分出帆間際の忙中故一般見送りのフアン諸氏に一々御挨拶も出來せんでしたから貴紙を通じて宜ろしく御傳え願ひます

因に芥出選手は一船遲れて出發すると

元氣よく滿俱選手の出發

防疫夫の配置決る

コレラ、赤痢の跳躍する時季が來たので既報の如く關東廳衞生課では大連及旅順に臨時防疫夫を傭ひ入れ衞生方面に關する劇場、料理店、飲食店其他に於ける一般防疫法掃除等を奬勵せしめ、虎疫の發生時に活動せしめることになつたが傭入は旅順三、大連及び水上兩警察各四名、沙河口、小崗子各二名で十五名配置されるに決定した

太平洋橫斷機出發遲延か

【タコマ二十二日發電】タコマより東京に向け太平洋橫斷の途に上らんとしてゐるハロルドブロムレー中尉は二十三日出發の筈の處機體內部調節の爲め多少遲延するやも知れぬと

會議に出席の爲廿三日出帆うらる丸にて出發したが主なる議案としては北滿において目下流行しつゝあるペスト並に上海方面において流行のコレラ防疫に關して打合す爲であると

立派な態度で終始したい

けさ撫順中學軍來る

全國中等學校野球大會滿洲豫選に出場する撫順軍は山本部長に引率され二十三日七時着列車で來連した、眞黑に日に燒けた元氣潑剌たる一行は旅の疲れは少しも見せず宿舍富子屋旅館に旅裝を解ひた、これで出場チームも勢揃ひしたわけである、山本部長は語る

どのチームも强いさうですね、二壘手が負傷して駄目になりました他は皆んな元氣で戰に臨みます。投手の調子も大分に良い樣ですし唯場馴れしてゐないために場所負してはと心配してゐます。本當にこれと言つて自慢の出來る點も御座いませんが最後まで立派に戰ひ通し本大會の名譽のために立派な態度で終始したいと思つてゐます、先日撫順有數の强チーム機械工場軍には勝ちましたが奉天中學には投手の練習不足のために見事に敗れてしまひました、あちらでは撫順滿俱黃金時代の名投手勝本さんにずつとコーチをお願ひしましたが、こちらでは滿俱の西田さんがベンチコーチをして下さる筈です、グラウンドさえ使用出來ましたら輕いバツテイングを

褚氏の生死は迷宮に入る

紅槍會に殺されたこ劉氏があつさり語る

【天津特信】最近身代金五十萬元を有耶無耶に捲き揚げられた揚句生死の程も判らぬ前直隸督辦褚玉璞氏に就いて滯平中の劉珍年は支那記者にあつさり左の如く語り五十萬元は全く劉部下の計略にうまうま載せられた事が判つた

逆賊褚玉璞は我軍のため全く擊破され張逆を追ふて逃亡せんと企て居つたが其後探査の結果途中紅槍會匪のため殺害されたが彼の部下は我軍に拘禁されて居る如く言ひ觸し之を奪回するためには莫大な金が要ると彼の家族や一味の連中を騙して相當大金を詐取したが紅槍會に殺害されたもとの信ずる

をしやうと思つてゐます

伍博士南京へ

醫學博士東北四省防疫總辦伍連德氏は南京において開催さるゝ防疫

本社に於ける主將會議

家宅侵入で告訴さる

問題の支社長

妻を追ひ出し女事務員を孕ませその上「夜明」の女給村上トミ子を自宅に引張り込んで犯した問題の男大連山縣通り一一四某新聞支社長長屋計三(假名)は今度は奉天總領事館の未決監に詐欺被疑者として收容されてゐる同地加茂町五本間太郎方店員岩崎與一から家宅侵入、安眠妨害、詐欺、恐喝等の罪名で大連署へ告訴された

緊縮方針が刑務所まで影響

地獄の沙汰も金次第 囚人の賄に頭痛鉢卷

都市の膨脹に伴ふ犯罪件數の增加番困るのは炊事場で政府の財政緊縮はこゝにまで用捨なく押し寄せて來て一定の豫算內で何とか苦面して囚人の生活を維持して行かねばならなくなつた、地獄の沙汰も金次第は正に緊縮のために生きた刑務所は世間が滿れるに反比例の刑務所は世間が滿れるに反比例して餘計に繁昌し其れによつて一る教訓となつた譯で世智辛い浮世から生ずる犯人の激增で旅順刑務所の別天地にも約八百數十名から九百餘名の囚人が收監されてゐる生きた世の地獄とさへみられるこ

然し日支囚人一日の食糧はこれ以上に切り詰めることは至難の樣子で平均約十一錢見當の豫算により漸く榮養カロリーを攝取せしめてゐる、病人は今の處ないが、夏になると流行病が危險であるために相當惱まされるらしい、尙ほ財政整理のために最近採用した看守七名に對しても「この際のことだから」との理由で解職の話さへ監督官廳から示達されてゐる程である

斯うなると刑務所としては自給自足の立場から職業指導による收益を一層徹底せしめねば經營ができないことにならうではある

喧嘩に駈附けた邦人監督を袋叩

甘井子築港工事場で苦力が大擧して暴行

二十一日午後九時半ごろ甘井子築港工事場において四十餘名の苦力が同地一番地下請負杜萬江かたを襲ひ日支人五名を袋叩きにした事件あり、主謀者同地五二無職滿國祥(三)は十二日前まで杜かたの苦力頭を働いてゐたが解雇され些細な事から難癖をつけ喧嘩口論をなし廿一日夜九時半ごろに至り滿は同地一一四苦力郭士海(三)を參謀とし約四十名の苦力を糾合し北方を包圍し中屈强なる者九名を選抜して不意打ちに奇襲し居合せた同家苦力孔兆仁(三)同聶吉平(二)同揚富貴(二〇)および喧嘩ときいて驅付けた同地吉永組監督員山田彌三郎(三五)同小谷千代造(三)を用意の鐵棒で袋叩きにし七日乃至十日の治療を要する打撲傷を負はせ凱歌を揚げて引き揚げた

急報に接し甘井子派出所より田中巡査並に王巡捕駈け付け搜査の上右滿を始め張玉分(二六)宋永蘭(二六)李吉松(二八)劉玉章(二二)杜春成(二八)の六名を傷害犯人として逮捕、七本の鐵棒を證據品として押收大連署に引致したが、引き續き連累者搜査中である

小崗子料理店組合の分離

邦人のみで組織さる小崗子料理店飲食店組合は現在組合員三十六名を有し毎月各自より會費一圓宛徵收してゐるが內十二名の飲食店側は餘り組合の恩惠に浴せず兎角疎隔になり勝であつたが去る十八日の定期總會に於いても飲食店側は出席定員に充たず遂にお流れになつた程で翌日合議の上料理店側は飲食店側と分離する事に決定二十三日小崗子署に分離願を提出したが保安係では飲食店側は少數であるし認可せぬ方針であると

岡辰大福帳

「岡辰押切帳」で二躍問題の人物となつた谷操六氏が、滿天下讀者の要望により又々金儲け實際談を講談俱樂部八月號に發表、甯ると大變な評判である。

青島中學の陸上選手

廿六日に來征

青島中學校陸上競技部選手一行十名は來る廿六日大連着大連一中、大連二中、大連商業と夫々一戰を交え都合にては旅順にも遠征する筈、試合日取は同軍着連の上決定をするとの事である

大商柔道選手

全國大會出場

大連商業柔道部選手坂井初段主將以下五名は京都武德殿にて開催の大日本武德會主催全國中等學校柔道大會出場のため本二十三日午前十時出帆のうらる丸にて出發した埠頭には校長以下全校生徒總出にて其の行を壯にし必勝を祈つて激勵した

太田選手惜敗

【デユツセルドルフ二十二日發】當地庭球大會決勝戰で日本選手太田は佛國のボロトラに惜敗した

ボロトラ(佛) 四—六 六—四 六—三 六—四 太田(日)

胴だけの死體

宋樹屯に漂着

二十二日午後六時ごろ大連灣會宋樹屯海岸に年齡三十歲前後、頭や手足のない支那人男の胴體が漂着したのを附近通行中の漁師が發見し柳樹屯派出所に屆け出たので矢崎部長現場に出張し檢視したが他殺の疑ひなきも何れの何者とも判明せず、相當日數を經たものゝ如く腐爛してゐたと

血染れ華娼

小劉家屯二十四號玉芬(二六)は廿三日午前七時樓主劉成と口論を始め劉から頭にコツプを投げつけられて左前頭部骨膜に達する重傷に血塗れとなつて小崗子署に轉げ込んで來た

服藥し死亡

市內王陽街四二二大工陳道直(三二)長男絆(二)は二十一日胃を痛めたので福屋街二六二漢藥某膳壽堂事王某の診察を受け藥を貰つて飲ましたところ同日午前十一時俄かに嘔吐を催し遂に死亡したと二十三日沙河口署に訴へ出たので直ちに武田醫師出張死因を調査せるも別に異狀は無いらしい

人妻の家出

市外甘井子吉田組太田俊夫內緣の妻林武子(二二)は廿二日午後五時頃夫婦喧嘩の末家出したので夫から沙河口署に搜索願を出して來た武子はオールバツク色白の美人だと

糖食講習會

大日本糖食研究會々長馬場秀吉氏の大連における實地講習會は過般市役所及彌生高女における講習殊の外好評を博したので更に、之を大連市民一般に普及せしむべく大連市及本社後援の下に二十四日午後一時より三時まで常盤小學校講堂に於て大々的糖食實地講習大會を開催する事になつた會費は無料である

◇…鴨綠江上流の輯安縣地方を五日頃から荒し廻つてゐた馬賊頭目九山は最近大金子頭目と合併し國境を脅かしてゐる【安東】

◇…練習艦隊淺間磐手は廿二日午後一時ホノルルを出發し沙市に向つた、八月三日同地着七日夕コマに向ふ筈である【ホノルル十七日發電】

◇…金州生れ李石濤(三)は干物專門の小盜兒で日に二、三圓稼いで居たが廿二日午後七時泰山街同壽病院裏で押へられ當分商賣取止め

三河屋商店のパンク防止液

大阪市港區市岡元町五丁目三河屋商店では今回パンク防止液を發賣して全國各地に特約店を募集中である此の藥液は自動車、自轉車、オートバイ、人力車等のチユーブ內に注入して置けば乘用中針、釘硝子等の外傷を受けても又は自然パンクの場合にも化學的作用によつて直に其穴をふさぎ勢よく吹き出して居る空氣が止まり其卓効は驚くべきものであると

東支が滯貨に對し多額の逆送運賃を貪る

我國からも逆に東行杜絶に依る損害賠償を要求す

【ハルビン特電二十三日發】時局發生以來ボクラニチナヤを初め東支東部沿線各地に滯滯してゐた特産荷積貨車千八百輛は目下當地へ逆送中であるが、その內邦商扱ひの物四百十一車、此の價格四十二萬九千圓あり、當市では一車に就き百金貨留の逆送運賃を徵收せんとして居る、然し日本側では右逆送運賃は支拂義務なきものと認めてゐるが、兎もかく

手數料

として二十圓を支拂ふことにし、目下强硬なる態度を以て東支鐵道と交涉中である、尙事件發生以前東行貨物として邦商が買付けた四百八十七車此の價格五十三萬三千圓に對する東行杜絶に依り生ずる損害賠償は日本總領事より東鐵に對し目下嚴重交涉中である

採木公司の增伐計畫進む

來年度伐採は三十萬尺〆 糧棧側は百萬尺〆

【安東特電二十三日發】採木公司に於ては年來の增伐計畫を實現すべく曩に業務係主席渡邊參事を長白分局長に任命して人事配置の上に於て遺憾なきを期すると共に總務課に於ても目下着々として

計畫を

進めつゝあるから遲くとも八月中旬高折次長の東上前までには成案を見るであらうが本年は鴨綠江支那側上流地方の警備が充實して近年にない平穩狀態にあるので糧棧側と共に來年度の伐材事業に對して特別の研究を重ねてゐるが、豫算關係や支那側との協調並に公司事業の經濟的立場から押して出材は三十萬尺締で、豫想された四十萬尺締出材は

困難と

されてゐる、公司當事者としては勿論增伐に增伐を欲するであらうが出材に對する經濟的採算を無視することは困難だからこの點に重心を置いて增伐計畫を進め結局三十萬尺締以上は期待し得ないのであらう、一方糧棧材は本年度七十萬尺締見當だが明年度は公司の增伐と共に增伐するは疑ひなきところで、先づ百萬尺締を突破するものとしられ結局兩者と合して約百三十萬尺締見當であらうと

重要工業生產高

六百二十四萬圓

大連民政署調査による六月中の管內重要工業品生產高は工場數七十二軒、生產額六百二十四萬九千二百四十七圓にて前月に比し工場數十軒、生產額百十八萬二千百二十八圓の減少である、これは油房の操業休止と一般工業界の閑散によるためであるが生產減少の主なる品名は豆粕、豆油及撒粕、ゼメント、網、麻袋、骨粉、家畜飼料、被服、綿糸、硝子器、ペイント等にて增加せるものは麻布、製氷、淸涼飲料水、石鹼、雨覆各種機械類、鐵製品、煉瓦等である

新義州の貿易

入超百五萬圓

六月中に於ける新義州の輸出入貿易額は四百四十二萬八千九百二十圓で內輸出額百四十四萬四千百六圓輸入額二百九十八萬七千八百十四圓で百五十四萬三千七百八圓の入超である（單位圓）

▲輸出（魚類）一六、六七二（牛皮）四九、四〇五（綿糸布）九九、七三八（地下足袋）一二、七七三（黑鉛）二、五八一（セメント）五、七六〇（陶磁器）一、九八八（朝鮮紙）三、三六〇（木材）四三九、七〇九（薪材）一一四、〇〇三（藥〔以〕）六、三五八（其他雜品）五五三、九、九九四

▲輸入（米及粟）一〇一、〇一七（粟）一三一六、四七二（高粱）一五三、五四（燕麥）六、四五一（黍）四四、七九七（大豆）九八、七二四（綠豆）一、二九九（胡麻子）五、二一七（藍）一六、六三八（柞蠶糸）五九二、〇六九（柞蠶糸屑及ベニー類）五、七三九（石炭）二一七八、九七六（コークス）三五七（銑鐵）一一、一四七（木材）一八八、七七（豆粕）一三四、五二四（其他雜品）一五四、三一三

在庫品即賣會

資金の回轉を迅速にすることは小賣商繁榮策の重要點なるに鑑み大連輸入組合斡旋の下に各同業組合は在庫品整理即賣會を八月八、九十日の三日間大連商工會議所で開催することになつた、出品方法は各同業組合で取纏めて出品し組合の無い向きは輸入組合が委託を受ける筈である

數字の上に現れぬ支那の日貨排斥の影響

熾烈なる裡にも二千五百萬兩の輸出增加 平穩なら輸出の新記錄を作らう

昨年來熾烈を加へた上海の日貨排斥が二割八分を占むる我對支貿易にどんな影響を與へつゝあるか之が統計に現れた影響につき上海日本商工會議所は詳細なる情報を二十三日大連商工會議所に寄せて來た、いまその槪要を摘記すれば左の如くである

昨年度の

全支輸出入貿易の統計は未だ海關から發表されないので的確なる數字を知るを得ないが、概數を聞くに全支輸入總額は十一億九千六百萬海關兩、輸出九億九千百萬海關兩であつて昭和二年度に比し輸入一億八千四百萬海關兩、輸出七千三百萬海關兩を各增加した、これを國別に見るに日本よりの輸入三億三千五百萬海關兩、日本への輸出二億七千七百萬海關兩で、一昨年に比し輸入は二千五百萬兩の增加を告げた、斯くの如く排日運動が熾烈を極めた昭和三年の日本對輸入が排貨運動の無かつた二年度に比し寧ろ增加したことは甚だ奇異を抱かしめるがこれをもつて排日運動は日本の對支貿易に何等打擊を與へないと見るは速斷である即ち昨今の

排日運動

がなかつたなれば昨年中の對支輸入は目覺ましい躍進を遂げたであらうことは四圍の事情によつて明かで、或る專門家の調査によれば若し排日なかりせば對支輸出は恐らく破天荒の大激增のレコードを作つたであらうと云つてゐる、次に昭和三年から四年六月末まで卽ち日貨排斥期間一個年の日本對支貿易額をその前年同期に比すれば對支輸出に於て約一千萬圓、輸入約三百萬圓の增加と見られる、この點に就ても排日貨の影響なしと斷定を下すは餘りに速斷である、卽ち地方別に對支輸出を見れば中部支那三千七百萬圓減北〔部〕支那一千百萬圓減滿洲五千八百萬圓增となり差引一千萬圓の增加を示したがこれは日貨排斥が

熾烈であ

つた中部支那長江一帶および南支の減少を日貨排斥のなかつた滿洲及び北支の增加で埋め合せることになる、さらに右一千萬圓の增加を商品別に見るに綿糸布七百萬圓、砂糖一千萬圓、海產物百萬圓、麥酒百萬圓、莫大小類百萬圓、石炭四百萬圓の各減少となり增加したものは小麥二千萬圓、紙類三百萬圓、絹織物四百萬圓、毛織物二百萬圓である、從來對支輸出品の大宗であつた綿糸布、砂糖、海產物その他が枕を並べて減少し新たに小麥の增加を見たことは注目すべきである

上海の日本品荷捌き甚だ不良

空前の滯貨を示す

上海に輸入された日本商品は最近荷捌き極めて不良で空しく倉庫に死藏されてゐるが、この滯貨量は上海として空前の事例とされ、この滯貨が順調に捌かれざる限り對支貿易の進展は望まれぬと見られてゐる、其の一例として一月以降各月一日現在の日本郵船倉庫の在貨數量を昨今に對比すれば左の通りである

	昭和三年 噸	昭和四年 噸
一月	八、六三三	一三、二五六
二月	一二、四五五	一八、五四三
三月	一〇、七〇一	一九、六六七
四月	九、三五六	一六、九二八
五月	一〇、六五六	二〇、四八九
六月	一二、六〇二	一八、九八七

製鋼所設置を總理大臣に嘆願

是非最初の計畫通り鞍山にと 鞍山實業協會長から

【鞍山】鞍山經濟研究會創立總會の決議に依る製鋼所建設問題に關し二十二日實業協會の名を以て政府要路に向け左の如き陳情書を提出した

陳情書

（前略）曩きに山本滿鐵總裁に依りて立案せられたる鞍山製鐵所に於ける銑鋼一貫作業としての製鋼工場建設は其規模の

大小は

別として帝國百年の鐵國策上一日も早く實現する事の必要なるは喋々を要せざる所に有之候（中略）鞍山は銑鋼百萬噸計畫の下に新開され百五十萬坪の工場用地を初め沿線中最廣大なる附屬地を有し市區計畫之れに伴ひ現に宏大なる從事員社宅の如きも空屋の儘存在せり斯かる幾多好條件を採算の上なりとして建設の步を進められたるものに御座候然るに最近に至り突如として此十年來の豫定地を捨て朝鮮某地に變更せんとの議同一總裁によりて考察されたりと承り申候、而して其變更動機の一つとして風聞せらるゝ所は滿洲は不安なりとの事に御座候、若し

風聞の

如く滿洲を不安なりとして退嬰的に朝鮮を選ぶとせば其結果滿蒙に對する國民の氣分の上に及ぼす影響果して如何申す迄もなく滿洲は東亞平和の保障地域として我國力を以て飽まで之を保持し開發すべき使命を有する地たるのみならず帝國の人口食料解決の鍵をも握れる土地と云ふも過言には無之候（中略）製鋼所建設の如きとして滿洲に安住せしむる點よりしても將た又刻下の急務たる緊縮方策より見ても必ずや幾多好條件を具備したる鞍山に

建設さ

るゝ事が國策上有利益なりと信ずるものに御座候（中略）故に敢て閣下の御尊嚴を冒瀆するを省みず玆に謹而滿蒙開發のため至誠を披瀝して御淸鑑を仰ぐ次第に御座候

愈よ決つた廉賣デー

割引は自由競爭

大連輸入組合は現金廉賣デー開催につき各同業組合と協議打合せ中のところいよ〳〵具體化し本月から毎月廿七、八兩日を廉賣デーと定め市中各同業組合が一齊に賣出を開始することゝなつた、その方法は各同業組合協定の結果小賣値の割引は定めず、自由競爭となし割引額は店頭に掲示して顧客の便を圖り、なほ購買傳票の二步引は廉賣デーに於て割引する筈である各商店では目下賣出準備に忙殺されてゐる

團體めぐり

すく〳〵伸る商店界の怪物

一ケ年の賣上一千萬圓 滿鐵社員消費組合（一）

家を燒き、人を傷つけ、實に十數年の永きに亘る在滿邦商の血みどろの撤廢運動を敢然として退け渦まく非難と怨嗟の聲に超然と當初の目的に邁進して來た滿鐵社員消費組合の存在は正に滿洲商店界の一大怪物である。一ケ年の賣上高はザット九百萬圓、この純利益四十數萬圓で、賣上高は東京三越の五分一、松屋の二分一といふ素晴らしさであるが、この上壓力をかけやうといふので目下西公園町に六階建の組合本部を新築中にて竣工の曉は一大デパートとして更に自由の翼を擴げるであらう。

◇

社員消費組合は日本內地の購買組合（消費組合の別名）とは餘程趣きを異にしてゐるが、英國の消費組合とは其の使命こそ異れ經營法はよく似てゐる。組合の發達過程から見ると先づ生產者から消費者への中間商人排除運動が行はれる團結せる消費者の强味を以て生產者から直接購入は無論のこと、問屋から仕入れるにしたところ小賣商人を通ずるよりは餘程割安なものが使へる。更に一步進むと組合が直接生產をやり始める段取りとなり現に社員消費組合でも被服工場を設けて洋服類の裁縫仕立を盛にやつてゐる。しかし英國の組合の如く畑を持ち、工場を持ち、運送のため汽船まで持つて消費のために組合自らが生產に當つてゐる大規模のものはまだ日本に一ケ所もないが、これは將に經濟組織の改革運動であつて、其の將來に就ては日本の小賣商人といへども對岸の火災とすましてゐる譯にゆくまい。

◇

さて、社員消費組合の基金は滿鐵社員の出資積立による、卽ち出資一口金五圓持分は一人で一口以上三十口まで、本部は大連に、支部は瓦房店、大石橋、鞍山遼陽、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春、本溪湖、安東、撫順の十四都市に置き、その上各地に四十七箇所の出張所を設けてゐる、正に鐵壁の販賣網を全滿に敷いてゐる譯で、しかも在滿邦人の過半數である八萬人近くの滿鐵社員（家族を合せ）を顧客とし百六十萬圓の資金を運用して一千點に近い商品を動かしてゐる。大量仕入である

から販賣値段は市中小賣値より一割乃至一割五分は確實に安い、昨年中の總賣上高は九百九萬五千五百三十三圓で諸經費を差引いて純益四十四萬八千四百七十五圓を生み出した、純益の四分の一は組合の準備金として、積立て殘額は出資配當金、割戾し金および特別積立金に充てられる、つまり出資額と購入額に比例して利益配當をするのだから組合員はベラ棒に安いものを買つた事になるわけだ、組織の素描はこの位にして次に組合の歷史に目を移さう

（寫眞は新築中の組合本部）

黃塵

◇…長官去る、財界方面に對して何等殘せる足跡なし、但し何にもしなかつたことは消極的に公平だつたとは言へる。

◇…これで失望したのは黨人的政策を期待した人々と利權屋であらう。

◇…船は出て行く煙りは殘る、殘る煙りをシヤクにさわつても仕方があるまい。

◇…これから先もあること、他力では駄目だ。

◇…お役所に賴らずドシ〳〵發展し行く支那人の經濟的活動をみよ、敎へられる點があるではないか。

◇…五品赤露明書を出す、戰に勝つて敗たやうな點もあるから、あきらめられぬも無理はない。

市況

特產 銀價の低落に各品强調

前日より硬り商狀に推移せる今朝又もや銀の低落を眺めて共に强調を呈し、殊に高粱現物山東方面の水害に一層高値を… 先物も亦これにつれ續騰した

◇定期前場（銀建）

株

內地諸株も大體底入模樣となり露支國交斷絕を材料に一杯買つてはみたものゝ材料の後援續かず又復氣乘薄の商狀となつた何のことはない昨今の天候みたいにハツキリしない相場である▲何としても賣方は今まで仕勝つた相場だけに實力において勝つてゐるから戾りは戰掛に賣押されることになる▲當分新規材料の出るまで或は買方に力のつくまでは賣方によく賣込んで買つて自然の反撥を待つ外はあるまい▲昨今五品錢鈔の商內不振に對し新東株の取引に漸次人氣が集中して來たやうだ動きは大きいし手數料は安いと來てはさうなるのが當然であらう

手形交換高（廿三日）

豆

今朝の市場は銀安を材料として概して各品共に强調を辿り▲現物高粱は直隸及び山東方面の水害又は虫害で輸出促進氣構へに一般氣配堅く賣値下に出合もの出來安く輸出物も亦これにつれ續騰を演出した▲現物大豆は油坊二十車シベリー、昇源、興記、丁新昌、祐順祥、廣泰、廣源泰で百車、豆粕は廣源泰、丁新昌、瓜谷、昇源で合計三萬枚の手合はせ、豆油は出來不申▲今日の油坊生產高は一萬五千枚、操業工場は八軒▲既報の耳付豆粕問題は油坊聯合會全組合員の承諾調印を得愈々實行に決定し、今朝その方法につき種々打合せを行つた

銀

今朝海外材料としては倫敦銀塊十六分の五安紐育二分の一安孟買十六分の十一安を入れ爲替は日米十六分の三高米日十六分の五高と依然軟材料を入れて地場鈔票は低調を續けた▲昨後場上海は神戶日米高と孟買銀塊急落に引續き崩れ續出し銀行は此地割安のため圓買氣旺盛で一般爲替標金共總買人氣となり急騰したがアト時局の成行懸念で高値買ひ警戒氣分漲るとあり▲今朝標金寄鼻はボンヤリであつたがアト材料高に强調を辿り止は三百九十兩三と先日の高値に肉迫したので地場鈔票も寄五十錢安引八十錢安と軟調を辿つた▲立會中フランスの調停を露國側謝絕したとの入報に一寸引締をみせたが標金高に牽制されて伸惱み引安となつた▲結局銀價も目先時局の進展如何で一高一低を繰返しつゝも爲替高につれて大勢安の商勢を辿るものとみられてゐる

奧地市況（廿三日前場）

上海爲替情報

材料高なりしも昨日高過ぎと寄鼻物品筋の賣に安寄し引續き裕豐永志豐永など賣三井圓十圓七九四分一約四十萬賣つた爲七兩二迄下押しあと神戶日米高の報あり大德成源茂永など猛烈に買ひ急騰し高値大連勢の利喰ひに一時伸惱み利喰一派と共に福昌よく買つた爲、前れと利喰ひの混戰となり市況混沌たり

上海標金

寄値	三八八兩六
高値	三九〇兩六
安値	三八七兩二
引値	三八九兩〇

爲替相場（正金 廿三日午前）

聲明書

我等同志は名利を超越し一つに一般財界整理の魁を爲すものとの堅き信念の下に五品、錢鈔兩社の合併を企圖し錢鈔會社當事者に總會招集の要求を致し若し此の合併を實現し得ざれば恐らく當地財界に影響する所必ずや大なるべしとの意見を發表しました、然るに不幸にして我等の此の豫見は事實として現はれ諸株とも慘落を呈し不景氣は益々深刻を加へました之れに付ては現政府の金解禁及び緊縮政策にもよること勿論なれども其の依て來る重大なる原因が合併不實現にあることは疑ひありません、而して合併不實現の重大なる責任は一つに錢鈔信託重役の自ら當然取られねばならぬところであることを敢て一言致します、何となれば六月廿九日の錢鈔臨時株主總會に於て出席株主の總株數七萬參千四百五十七株の內假議長の下に合併原案に贊意を表示したる株數三萬九千百五十六株で當日の總出席株數の過半數を超過せる多數が合併に贊成なりし事は何人も蔽ふことの出來ぬ事實であり初めより正當に議事が進行せられたならば原案は當然實現し得たのであります。

此の如き總會の實情に於て錢鈔重役の聲明の如く株數で爭ひ株數で決定する株主總會に於て合併議案が少數で否決せらるゝと云ふことは實際上有り得ざることであり、しかも其の最も恐れたるは些かにても合併贊成株主は初めより數に於て勝算歷々たりしも決議に瑕疵を殘せば總會決議無效の原因となり結局合併實現の支障となると云ふ一點でありました、然るに當日議長は出席株數も精査確定せず先決問題も其の儘として囂々たる反對ありしに拘はらず議案を棒讀して否決したと稱し之を根據に合併原案は總會に於て否決せられたりと報告したのであります、これは正當なる株主の意思表示を爲さしめずして單に言葉の上で否決したと云ふのみで實質的決議の存せざるは勿論であります。

財界に極めて重大なる合併案は此の如き不當の取扱ひによつて未解決の狀態におかれ非常なる惡影響を財界に殘したのであります、凡そ總會の請求者であり指揮者である會社の當事者が不當不法の決意と措置をとるならば何れの時の何れの總會と雖も多數の意思は斷じて實現し得ないのであり假令一時的形式的であるにせよ少數が多數を制すると云ふ會議精神を破壞する亂暴極まる現象を招來するのであります、此度の錢鈔臨時總會は正に其顯著なる實例であります、道義地を拂へる世の中とはいへ此の如き現象を認容するならば何によつて國家社會の公序良俗を維持し得ませうや世の公正なる批判は自ら嚴然として存在することを確信致します、然るに此の財界恐怖時代に何時迄も戰を持續し世間を騷がすことは甚だ心なき行動なりと考へますので一先づ鋒を藏めることと致しました、終りに臨み我々の計劃に直接間接に贊成同情を賜はりし方々に對し玆に謹みて深甚なる謝意を表します。

昭和四年七月二十三日

五泉賢三
山田三平
恩田熊壽郞

平安異香（58）

葉多獸太郎作　中一彌畫

陥穽（一〇）

その時、幸は壁の隅に縮こまつて、小雀のやうに顫えてゐた。

顔にかぶさるやうになつて、勧修寺師輔の脂肪に厚肥えた赭ら顔が迫つてゐる。

「お許し、お許しなさつて、殿様」

顔を背け、師輔の顔を防ぐやうに兩手を伸ばして幸は顫えてゐるのだつた。

その横へ向けてゐる顔は、梨の花のやうに蒼白だつた。亂れた黒髪は涙に濡れて、柔かさうな頬や白い頸に喰ひ入るやうにくつゝいてゐる——。

幸はやはり邦貞や春光が信してゐる通り、勧修寺邸に閉ぢこめられてゐたのだつた。

嘉吉と連れ立つて空地のくゞつの踊りを見物しての歸り路、夢のやうなだしぬけの襲撃をうけて誘拐された幸は、間もなく勧修寺邸内の、母屋から遠く離れた一構への離れ屋に連れこまれた。

この離れ屋はもと湯殿に建てられたもので、湯の間と化粧の間と供待の三間になつてゐる。それが何時の頃からか、師輔の内密の享樂場になつてしまつたのだつた。師輔の殘忍な毒牙にかゝつたほどの女は、皆諦めのつくまでの幾夜かを、こゝで哭き悶えたのだつた。人身御供を八ツ裂きにするやうな殘忍醜怪な光景を、この部屋の壁は幾度見たか知れないのだつた。

幸が閉ぢこめられたのはその化粧の間だつた。六疊ばかりの部屋だが、華麗な花鳥を描いた螺鈿の障子や、蒔繪の鏡臺、練絹の几帳、唐草模様の柔かさうな被衣をかけた衣裄など、きらびやかな調度がそれぞれ所を得て飾られてゐた。

それは、女がたつた一つのものを師輔に與へることを承知しさへすれば、忽ち女に許されるべき綺爛な暮しを豫約してゐるかのやうだつた。こんなものが皆おぬしの物になるのさ——と云つてゐるやうな調度の數々だつた。

が、そんなもの、一つも幸の心を奪ふ力はなかつた、幸は混亂した心を鎭め、徒らに怖れおのゝく自分自身を勇氣づけて、只管に脱走の途を考へた。妻戸を開けて廊下へ覗いて見た。格子をも出て見た。だが發見したのは見張らしいものを一人もおかないが師輔が安心しきつてゐる理由ばかりだつた。同時に脱走は絶對に出來ないことゝを知つたばかりだつた。

この離れ屋は深い植込に圍まれた池の中の離れ島に立つてゐて、母屋へは屋根のある長廊下が跳橋に架けられるが此方からはどうにもならない仕掛だつた。

幸はしかし、尚たゞ一つの望みをもつてゐた。それは春光の救ひであることを幸は思ひ出した。きつと邦貞に話して救つてくれる——さう思つてゐた。そして心待ちに待つたが、その日も翌日も何の事もなかつた。

師輔は夜に日をついでやつて來た。その合間々々には御家人の三左衛門が顔を出した。この離れへ來るのはこの二人きりだつた。三度の食事を持つて來るのも三左衛門だつた。師輔はこの殘忍、淫蕩な享樂を侍童にさへも知らさないことにしてゐるらしいのであつた。

師輔や三左衛門の云ふことはきまつてゐた。遂に從へ——たゞその一つごとだつた。だが離れへ來る度數が重なるにつれて、師輔はしつこくなり、三左衛門は焦躁になつた。

そして幸は二日三晩責め續けられた。猛獸の檻の中にゐるやうなものだから、幸はその間一睡もしてゐない。食事だとて咽喉へ通るわけはない。で、今壁の隅に追ひ詰められて恐怖におのゝいてゐる幸は、氣が異狀にたつてゐるばかりで、體は綿のやうに疲れてゐる。思はず、このまゝ死なのではないかと、思はれるばかりだつた。この上どこまでも自分を守ることが出來るだらうと思ふと、息がつまりさうになるのだつた。

「お許し、お許しなさつて、殿様」

幸は喘ぐやうに云ひ續けた。大きく見開いた眼に、哀願の涙が一杯光つてゐた——。

ユナイト社でメトロを配給

最近米映畫界はトーキ流行に依つて大變動を來し頻りに各社の合同說が流布され混沌たる狀態にあり從來ユナイト社に依て配給されてゐたメトロ映畫の今後の本邦配給權は何處の手に落ちるか斯界注目の的となつてゐたが昨年初冬よりメトロ作品總數三十一本を悉く封切して好成績を收めたユナイト東京支社が引續いて配給する事に決定した

メトロ作品には目下全米で人氣の焦點となつてゐる超特作トーキー、アニタ・ペーヂ孃、ベツシー・ラヴ孃チャーレス・キング主演「ブロードウエイ・メロデイ」を初めモンテ・ブリユウラケル・トーレス孃主演のサイレント映畫の代表作「ホワイトシャドウス・オブ・ザ・サウス・シー」ジョン・ギルバート、グレタ・ガルボ孃主演の「アンナカレニナ」其他新舊作の優秀作品を嚴選して配給する事になつたからユナイト社は自社及びメトロ社の優秀作を擁しての今秋の活躍は目覺しきものがあらうと斯界に注目されてゐる

映畫界東西

外國映畫會社が聯合してトーキー檢閲室を設立して出張檢閲の不便を除くべく協議してゐる

◇

電通が地方新聞社と連絡してフオツクス社のトーキー公開計畫は交渉纏まらず地方進出に一頓挫

◇

內地のトーキー興行はそろそろ評判がよくなつて來た樣だ

映畫スター全集

第一卷は大河內傳次郎、鈴木傳明、栗島すみ子、酒井米子の四人に關する百頁餘のスチールと、評論、作品目錄等が、近藤經一氏によつて頗に氣持よく編輯されて居る。とにかく現在の日本が有する代表的映畫俳優の素顏、幼少年時代、學生時代、家庭生活、舞臺裏生活等を知らうとするフアンの心を充分滿足させてくれるものである。【平凡社發行七十錢】

映画案内

十九日より　相變らず階下四十錢

美人座

▼更新第二週番組▲

帝キネ松竹提携紀念映畫 キネマ旬報賞讃の珠玉篇

敵討道中双六　市川百々之助主演

マキノ提供・勝見プロ製作 レヴユー映畫・カフエー行進曲

帝キネ長瀬スタジオ作品 戰國秘史

髑髏の怪鬼　勝見庸太郎主演　明石緑郎主演

浪速館

▼新プログラム▲

二十二日より納涼名畫週間　晝間……正十二時　夜間……六時四十分開館

少女の友懸賞一等當選小説 純情哀話篇

明け行く空　川田芳子指導助演　高尾光子　天才子役　小藤田正一　主演

蒲田作品　清水宏監督

浮草娘旅風俗　筑波雪子主演

あひる女に次ぐ力作、人生の流轉を書きて遺憾なし

時代映畫界超弩級劇期篇

媚を賣る街　阪東壽之助熱演

名花泉春子特別助演

期待されし問題の名篇、堂々君臨す、聞かずや萬雷の如き壽之助禮讃の聲を！

滿洲日報

印刷一般　滿日社印刷所　電話 四〇四九 四〇四八番 四二二一

汽車 汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい　ジャパンツーリストビューロー大連案内所　伊勢町浪速町角電五五五四　電話開通 二一五三四

新選名作集（好評嘖々）

各册定價壹圓　送料各二十錢

新選 島崎藤村集

藤村氏の『海洋文學』悉く網羅

海へ（心を起さうと思はゞ先づ身を起せ）神戸―上海―香港―支那海―佛領セイゴン港（安南）―新嘉堡（馬來半島）―印度洋―コロンボ港（錫蘭）―アラビア海―佛領チブティ港（亞弗利加）―紅海―スエズ運河―ポオト、セエド地中海の旅（父を追想して書いた船旅の手紙）イ島―チレニエンヌの海―佛國マルセエユ港燕のごとく歸る佛國アーヴル港―英國サウザンプトン―倫敦―テエムス河口―英吉利海峽―ビスケエ灣―大西洋―亞弗利加モロッコの沖―赤道―グリインウイツチ子午線―南亞弗利加―ケエプ、タウンの港―マダガスカル島―印度洋―スマトラの島―新嘉堡―香港故國を見るまで日本近海―大隅群島附近―佛蘭西紀行（自序）佛蘭西紀行の後に、山陰土産大阪より城崎へ―城崎附近―大乘寺を訪ふ―山陰道の夏―浦富海岸―宍道湖の旅情―菅田庵を訪ふ―松江まで―境港と美保の關―出雲浦海岸―登田まで―三朝温泉―鳥取の二日―杵築より石見の津和野まで（五百二十五頁）

新選 西條八十集

（詩集）春日哀歌、空の羊、姫人形、櫻の棺、わが家、登校、畏怖の時、（譯詩）佛蘭西詩抄、愛蘭土詩抄、英國詩抄、英國童謠抄、米國詩抄、（抒情小曲集）水車の歌、雪女、少女、蘋果、うしろすがた、哀唱、海邊の墓、片戀、赤き風、三日月、妹に、懐しの敵、支那人街の鳩、哀吟集、民謠小唄抄、甲州小唄、朝霧、美男、昔のひと、（童謠抄）山の母、子供の生活、玩具の舟、夕顔、お菓子の家、花と草木、歌のうた、鳥のうた、虫のうた、唄、落葉、天と地、四つの物語、わが家の人々、見知らぬ人々、寂しい人々、錫の兵隊、ながれ椅子、（小説）睦奧へ行く、四萬より、（戯曲）犬、亡國の春、（詩論・詩話抄）ランボオの初期の詩篇の研究、マラメルの象徴的手法、パルナシヤンと我國の詩壇、童謠論、詩に關して、（隨筆抄）波浮の女、松脂の匂、赤いカンナの花、蝶、人形、兒童、わが新年の今昔、自然玩具、小兒の世界、樂しき死、受難の多、軽井澤日記抄、亡國のことども、青春怨、町、泉、（五百三十四頁）

新選 室生犀星集

童子、後の日の童子、嘆き、わが世、わがこと人のこと、人生、押し花、笛吹く人、聖觀音圖、九谷庄三、喬生と金蓮、芋堀藤五郎、魚になつた興義、秋本の母、お龍夫人、姉妹朝子、母、造り花、花輪をおくる、田舍暮し、山河老ゆる、身邊、或女の一日、忘春述懐露及の手記、妻が里、妹、彼女、野田山、暮笛庵の齋立、名園の燒跡、あら磯、遺稿「メリイ、ゴオランド」、七時半、神も知らない、木枯、古風な寫眞、山吹、イワンの聖人、天龍寺にて、冬の蝶、手袋、死と彼女ら、觀音院、山のほとり、幾代の場合（七百七十一頁）

既刊　新選久米正雄集　新選吉田絃二郎集　新選北原白秋集（詩歌篇）　新選北原白秋集（散文篇）　新選前田河廣一郎集　新選前田河廣一郎集（續篇）　新選山本有三集　新選横光利一集　新選菊池寛集　新選谷崎潤一郎集　新選永井荷風集　新選藤森成吉集　新選長田幹彦集　新選武者小路實篤集　新選小山内薫集　新選久保田万太郎集　新選宇野浩二集　新選近松秋江集　新選岡本綺堂集　新選葉山嘉樹集　新選森鷗外集　新選夏目漱石集　新選豊島與志雄集　新選相馬泰三集

葛西善藏全集

第四卷出來（既刊 第一、二、三卷）

四六判・天金絹裝・表紙木版手摺十度刷・題字菅虎雄　平福百穗裝幀　定價各册貳圓五拾錢　送料各二十四錢

第四卷目次　（感想）醉狂州七席七題、不愉快な程度、敢て陳辯、小感十一篇、冗語二篇、醉狂州閑話、お詫び、（隨筆）東北の原野を夜汽車で過ぎる時など、近所の床屋の話、僕のポンチ、讀書酒話、愚痴とグチと嫌味、この頃、故郷に歸り行く心、一種の寂寞とした感じ、三宿にて、（日録）三月の日記、ボク日記、（作品批評）讀んだものから（大正十三年六月の諸雜誌七月の諸雜誌）、星南氏の月評駁論ぶり、菊池君に、「戀愛行」の作者に、（人物記）相馬泰三氏の印象、廣津和郎氏の印象（一）（二）宮地嘉六氏の印象、谷崎精二氏の印象、宇野浩二氏の印象（一）（二）牧野信一氏の印象（一）（二）酒中印象二三、花袋先生の温容（作品年表）

西郷南洲先生傳

南洲神社五十年祭奉賛會編　菊判總クロス天金　定價壹圓五十錢　送料二十二錢

正しき南洲傳出づ　維新の大立物・偉人南洲の姿を見よ

發行所　東京市芝區愛宕下町　電話芝（43）二一二一番 二一二三番 二一二四番　振替東京八四〇二番　改造社

這般　聖上陛下大阪行幸ニ際シ

賜天覽

日英國專賣特許　龍縞メリヤス製品

大正七年賜宮内省御買上
大正七年及大正十二年賜台覽之光榮
大正十四年賜御嘉納之光榮

登録商標

日英國專賣特許　サンライトコンビ　龍縞メリヤス製品

サンライトコンビ

百貨店
メリヤス店
雜貨店
洋品店

各位へ謹告仕候

益々御隆盛之段慶賀此事と奉存上候サンライトコンビ儀毎々格別之御愛顧を賜はり御蔭を以て日夜製造に日も之足らざる狀態に御座候然る所近來其好評に乘じ弊所製品を模倣し捺染を以て柄行格好等酷似せる類似品販賣致され居候萬一斯る粗製品を御取扱の爲需要家各位より御不滿を受け延ては貴店の御信用を失墜遊ばさる事無之様豫め御注意相願度弊所製品には必ず右のマーク責任紙附着致居候間何卒御鑑別の上實需家へも宜ろしく御吹聽被下度一重に御願申上候

大阪　龍縞メリヤス製造所

軍手現金卸　信濃町市場外部　山本洋行　電話四四五七番

餅は……餅屋へ　煖房衛生工事の御用命は　㊋　大連市監部通一〇九番地　高石商會　電話三五〇二番へ

製品　鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置　鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、暖爐類
要目　汽罐、汽機烟突、各種機械類設計製造据付　鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸水素瓦斯
株式會社　大連機械製作所　本店　大連市沙河口臺山町　電話（代表共通番號）九一五一番（夜間及長距離）九一五三番　分工場　支店並　奉天西塔大街三丁目　電話二〇三番

永原小兒科醫院　大連南山麓柳町三三　共營住宅電車停留所前（ナタハナ）　電話七九八七

小野木 横井　共同建築事務所　大連市紀伊町建築協會三階　（略 冊）共同建築事務所 電話三五五九、四五一九番　工學士 小野木孝治　工學士 横井謙介

腸胃重症

特にカタルで苦しむ左の容態の人々に大満足を與ふ

●腸胃の故障を長く捨てて置いたため少量の飲酒や不消化物にも忽ち痛み常に下痢
●し便には粘液膿汁を混じ滋養物を食べて
●も益々衰弱を加へ體重を減じ血色を失ひ
●夜眠れず食慾進まず胸つかへ腹はり嘔つ
●き放屁連續し下腹痛み且つ鳴り動き胃酸
●過多症で食前食後に胃部痛み
●その他いかなる藥にても速効なき人々

服用即日腸胃の機能一新の快感を覺え
根本的に腸胃改造のよろこびあふりとヘルプ
幾百萬實驗者感激の理由

一、責任ある處方
ヘルプは、單に幾人の博士が推奨（或は指導）するとか幾十人の博士が實驗證明するとかいふにとどまる藥ではない。……名醫柏村博士が……責任の明か……な藥とは調……廣告で賣るあ……る最強力の殺菌・鎭痛・消化作用を完備した高貴藥の配合である。

三、主藥の合理的作用
ヘルプの主成分は、腸カタル胃カタルの病原體たる腸胃内壁の糜爛面に作用して潰面を補償し、炎症を鎭め、粘膜を强壯化し、粘液膿汁分泌を減じ、腸内醱酵制酸作用を營み腸胃の強縮を回復し、下痢を止め、腹痛を鎭める特殊効力をもつ。

四、健胃整腸の大効
ヘルプは、いかに危險な重症も根本的に腸胃の機能を復し、食慾を進め、血色をよくし、體重を著しく增加する。

發賣以來十數年の長き輝かしき歴史を有し而も年々に高まる聲價と賣行とは斷然本邦に比肩する者なく、腸胃カタル新効藥の定評嚴として動かず。

㊀夏は各人各戸一瓶を備へよ

名醫（前宮内省特醫）柏村博士創製高貴藥

ヘルプ

定價（徳用）一圓・三圓・六圓　（旅行用ポケット型）五十錢
本舗　東京市日本橋　津村敬天堂　擴張部　東京池袋七三三　振替東京八六六四
★★全國の各藥店でお求め下さい

最新刊

坂垣鷹穂著　日本畫論大觀　實價十圓五十錢送料三十六錢
大塚政長著（提要 增進）廣告政策　實價四圓二十錢送料二十錢
矢野恒太著　日本國勢圖會　實價一圓五錢送料十四錢
岡本一平著　指先人形　實價一圓五十七錢送料十錢
荒木米一郎著　三十三日世界一周　實價一圓三十六錢送料八錢
長谷川時雨著　處女時代　實價一圓三十六錢送料十錢
鹽田力藏著　近代の陶磁器と窯業　實價三圓六十七錢送料十二錢
饒平名智太郎著　性の跳躍　實價一圓二十六錢送料六錢
子母澤寛著　新選組遺聞　實價二圓十錢送料十二錢
滿川龜太郎著　ユダヤ禍の迷安　實價一圓五十七錢送料八錢
水谷次郎著　幕末外交と井伊大老の死　實價一圓五十七錢送料八錢
島崎藤村著　新選島崎藤村集　實價一圓五錢送料八錢
田中忠夫著　支那内國爲替　實價二圓六十二錢送料六錢
尾山篤次郎著　昭和一萬歌集　實價一圓五十七錢送料十二錢
南英信好著　和英法政經濟商業辭典　實價五圓四錢送料十八錢
熊崎健翁著　戀愛の神秘　實價一圓三十六錢送料六錢
矢田挿雲著　太閤記（四）　實價二圓四十二錢送料十二錢

大阪屋號書店

最新刊

レーニン、ブハーリン、マルクス、エンゲルス著　主義批評論　實價一圓五十七錢送料六錢
高田德佐著　受驗參考 式化學問題解法　實價一圓八十九錢送料八錢
鶴見祐輔著　英雄ナポレオン秘史　實價一圓五十七錢送料八錢
主婦之友社著　パンの作り方三十種　實價六十三錢送料四錢
久保虎賀壽著　エーミル・ラスク判斷論　實價二圓七十三錢送料十四錢
古閑莊主人著　天下の人物（維新の卷）　實價二圓六十二錢送料十八錢
マグドナルド著　議會と革命　實價一圓五錢送料六錢
ヴアルガ著　世界經濟年報　實價一圓五錢送料八錢
讀賣新聞社著　日本名寶物語　實價二圓十錢送料十錢
西條八十著　新選西條八十集　實價一圓五十錢送料八錢
三浦藤作著　參考東洋教育史　實價三圓六十七錢送料十四錢
永島眞雄著　戀愛の神秘　實價一圓五十七錢送料四錢
二葉亭主人著　平凡　實價十錢送料二錢
蘇峰德富猪一郎著　第十册 新聞記者と新聞　實價五十二錢送料四錢
蘇峰德富猪一郎著　土佐の勤王　實價六十三錢送料四錢
岸一太著　神道の批判　實價一圓七十八錢送料六錢

大連市大山通 満洲書籍雜誌

きのふ東鐵問題に關して支那側聲明書を公表す

東北政務委員會と三省政府の名で「世界に告ぐるの書」と題して

【奉天特電二十三日發】東北政務委員會は本日同會および奉、吉、黑三省政府の名を以つて東鐵問題に關し「世界に告ぐるの書」なる堂々數千言に亘る長文の聲明書を公表し自己の立ち場を釋明し國際的同情の喚起に努めてゐる、今その大意を摘記すれば左の通りである

取締寬大に乘じ　東北四省內で秘密宣傳

勞農露國は千九百二十四年の露支協約第六條、奉露協約第五條に違反し我國の社會組織を破壞する赤化宣傳を行ふが故に中國政府は自衞上千九百二十七年四月六日北京大使館を搜査した際證據物件の押收をなせる事は世界各國の公認する處である、然るに東鐵に對しては我取締寬大なるに乘じ東北四省境內において依然秘密宣傳を續け數回にわたる我勸告を肯かぬ、之れ去る五月二十七日正午の哈爾賓總領事館搜査の非常手段を採るに至らしめた所以である、その結果、下記多數の確證を得、愈その事實誤りなき事を確認し得た、勞農側はこの際深く陳謝の意を表すべきが當然なるにも拘らず、却て抗議を提起し來つたのであつた、茲に於て我方も早勞農側の自發的改過の望み絕えたるを知り已むなく職工公會、共產團體等の各種宣傳機關を解散したのであつた、總領事館內に於て逮捕せる共產黨員大部分は東鐵の高級職員にして其支那に危害を加ふる陰謀一度發すればとても收拾出來ぬ、故に應急處置として正副二局長を停職し支那側副局長をして正局長の職務を乘ね行はしめたのである、斯くて勞農の徹底的覺醒に依り別に穩當なる局長を專任派遣し共に營業の發達を圖らんことを期した次第である

事變發生せば　責めはロシヤ側にあり

蓋し東鐵は兩國の共榮機關にしてまた歐亞交通の幹線である、共損害または故障は共に願はざる處のみか世界各國の干涉を招く恐れがある、然るに勞農側は最初人を派して平和交涉に應ずる旨を通達しながら中途變更し遂に最後通牒を發し種々の要求をなすに至つた、中央政府は既に相互的原則に基き言葉をつくして之れが回答書を送れるも勞農側尚滿足せず更に國交斷絕、領事の引揚げ、國境一帶の軍隊出動、船車の抑留、飛行機の我上空飛翔など非戰條約違犯を敢てしますます軍事行動を進めつゝあるは我等の解釋に苦む所である、我等の主張は共產の防止にある、東鐵の範圍內に共產宣傳あれば我中央政府は地方の治安維持、社會の改善防止と國際交通保持のため取締の責に任ぜねばならぬ、東鐵自身の問題は我方は終始協約を守つて處理して來つた、若し勞農側にして諒解あらば協約の精神に基き徹底的說明をなすべし、若し然らず他に目的ありて故意に軍事行動を起し戰ひを挑むに於てはこれ明かに非戰公約に違犯せるもので若し萬一不幸にしてこの爲め新なる事變發生する際は其責め勞農側にありと言はねばならぬ

押收されたる　ロシヤ側の證據物件

一、勞農が○○○を助け支那の南北統一を破壞し南京奉天間に暗殺政策を行はんとせる密電六通
二、一九二九年五月より十月に至る北滿一帶へ宣傳計畫書
三、蒙古駐在勞農代表記錄一冊、蒙古に於て蒙軍を組織しソウエート制を布かんとす
四、邊防軍國境を越え、蒙古軍と衝突せしむ云々の密書一通
五、東鐵問題に關する消息探查暴露の際報告に關する密書一通
六、ハイラル勞農領事館より國民外交委員會に對しセミヨノフのベルカツに於ける活動の秘密報告
七、宣傳委員の行動密報
八、政府の秘密文書の秘密保存に關する密書
九、黨員の往來機密書
十、黨政經費帳簿
十一、ラシエウキツチ領事のチルキンに致せる報告書
十二、ハルクトの暴動計畫及び白系露人の行動監視計畫密書
十三、蒙古駐在勞農代表の政治、軍事報告
十四、職工聯合會地方分會の支那人操縱法に關する文書
十五、爆裂彈受領に關する消息
十六、赤化報告に關する密書
十七、浦鹽國民委員會支部東鐵バス使用に關する書面
十八、第十六次共產黨大會の共產黨內部事情に關する決議案
十九、支那共產黨支部秘密會議議事錄

露支開戰の場合に於るわが具體的對策成る

きのふ嚴正中立を前提として　軍部首腦が鳩首協議

【東京特電二十三日發】最近東支鐵道問題に對するロシア側の態度漸次强硬となり、確實ロシア側も武力解決を覺悟せるものと見られるに至り我國としても之が具體的對策を講究するの必要に迫られ、軍部首腦部では二十三日午後二時から參謀本部、陸軍省の各首腦部參集、先づ嚴正中立を前提とし滿蒙に於ける刻下の特殊權益並に居留民の生命財產の保護については

一、居留民を先づ哈爾賓に避難せしめ戰禍更に哈爾賓に及ばゞ長春にまで引揚げしむ
二、戰禍長春に及ぶときはそれ以上引揚げず必要あらば威力に訴へるも已むを得ず
三、哈爾賓迄の軍事行動は我權益に大なる影響なきをもつてこれに對しては何等意思表示を爲すべき限りにあらず
四、但し長春以南の軍事行動に對しては露支兩軍何れを問はず斷乎たる態度に出でこれを阻止するのみならず、軍事行動をとらずとも武裝せる軍隊が滿鐵附屬地に入る場合は武裝解除の處置をとる

といふに意見一致した

支那軍隊と軍需品輸送　滿鐵線は結局拒絕せん

更に開戰の場合滿鐵により支那の軍隊並に軍需品の輸送問題を如何にするかについては

一、支那軍の輸送を受諾せばロシア側が間接に打擊を受けるが故に嚴正中立の精神と一致し難い
一、これを拒絕せば嚴正中立ではあるが滿鐵は支那に敷設してあるから拒絕することは情に忍びない

とする兩論を主題として協議し五時散會したが、いよいよ開戰の場合は結局滿鐵による軍隊軍需品の輸送を拒絕するの已むなきに至るべき形勢である

東鐵回收は一時的　眞の目的は共產黨放逐

勞農の和平會議同意を求む　支那の第二次通牒

【南京二十二日發電】國民政府の對露第二次通牒は既に起草を終り今明日中に發送されるが、其要點は左の如くである
支那が第一次回答で披瀝した誠意をロシアが認めざるを遺憾とし、東鐵回收は支那の最後的目的に非ず、共產黨員を國家自衞のため放逐した後の一時的管理權回收のみ、本問題の和平解決は支那の最も主張するところである、ロシアにして我が主張を容れ兩國會議を開くに同意するならば支那は喜んで直に代表を派遣する

現狀では調停無意味　勞農回答理由

【モスコー二十二日發電】二十一日ブリアン氏の調停提案に接した外交部委員代理カラハン氏は本日回答を發し此提案の動機の純眞なる事は認むるも現在の狀態の下には右提案は無意味である、然し勞農の平和を希望する念は切なるものありと聲明した

米國務長官に勞農の回答手交　駐米佛國大使より

【ワシントン二十二日發電】駐米フランス大使クローデル氏はロシアは支那との紛爭解決のため武力に訴へる意思なきこと及びロシア一般の主戰的感情は今や全く緩和されたとの意味のロシア政府の回答を國務長官スチムソン氏に手交した

支那は不戰條約遵守

【ワシントン二十二日發電】駐米支那公使伍朝樞氏は本日國務長官スチムソン氏に對し支那は飽く迄ケロッグ氏の不戰條約を遵守する旨を回答した

東鐵問題の經過を說明　日本の諒解を求む　汪公使、幣原外相訪問

【東京二十三日發電】駐日支那公使汪榮寶氏は二十三日午前十時十分外務省に幣原外相を訪問、十九日國民政府より發表した對外宣言を手交し、日本政府の諒解を求め十一時辭去したが、之に對し幣原外相は、日本は飽く迄露支兩國間に於て同問題の和平解決を希望するが現在の如く兩國は國交斷絕の狀態に在り兩國が和平解決を希望するも外交々涉に入る方法を得るに困難なるに際し、支那側が日本に兩國の間に立つて其意思の傳達を依賴する時は日本は其勞を採るに吝でないとの意味を述べたものと信ぜられる、尚本日手交された宣言書の內容は東支鐵問題當初よりの事情を說明し且ハルビン總領事館搜索の結果得たロシアの赤化宣傳陰謀の證據を列擧し支那側の處置の正當な事を述べたものである

日本の露支間調停を期待　汪駐日支那公使談

【東京二十三日發電】幣原外相と會見後汪支那公使は左の如く語つた
幣原外相は矢張り露支紛爭和平解決を望んでゐられるから、斷交狀態の露支間の橋渡しを依賴さるれば必ず斡旋の勞を採つて下さるものと私は確信してゐます

露支關係　局面の轉換期に

【ハルビン二十三日發電】露支國境に對するロシアの兵力は依然增加されつゝあるもロシア側が積極的攻擊に出づることがないと見てとつた東三省當局は、ロシアの攻擊よりも南京政府が本問題を國際的に重大化し東三省の政治外交權を此の機會に一呑みにせんとする形勢に恐れを爲し、これ以上南京政府に縋るを不利とし東部方面の防備は張作相氏西部は萬福麟氏に東支沿線の善後策は呂榮寰、張景惠の兩氏をして分擔的に當らしめ前線では傳單を撒布して衝突の緩和を圖るほか、ロシア人鐵滿職員の懷柔策に着手し和平を標榜しロシアが代表會議を提示して來るのを待つ態度に出でた、これがため今にも全部本國に引揚んとした東鐵沿線のロシア官憲及び鐵道職員は稍落付氣味となり今後ロシアが南京政府宛に斷交を續けるか、或は直接利害ある東三省の和平に應じて局部的に解決を圖るか、露支關係は今や新局面の轉換期に入りつゝある模樣である

寬城子驛員　廿九名捕はる

【ハルビン廿三日發電】東鐵寬城子驛ロシア從業員は廿二日夜ストライキを行はんとせるを支那官憲探知し首謀者廿九名を逮捕監禁し白系露人を採用して之に當らしめてゐる

國民政府哈市へ孫科氏派遣　ロシヤ側と折衝せしむ

【北平二十三日發電】勞農政府の態度逐日硬化するため國民政府も遂に本音を吐き和平解決を希望する旨の第二次回答を發するに至り取敢ず鐵道部長孫科氏を非公式全權代表として駐露代理公使朱紹陽氏と共にハルビンに急派するに決し、孫科氏は明日北平着の豫定で二十六日朱氏の着平を待つてハルビンに同道ロシア側と折衝するが北平にては日、英、佛、米四國公使を訪ふべしと豫想さる

北滿支那官憲の赤系露人彈壓甚し　東鐵從業員頻々辭職

【長春特電二十三日發】寬城子驛露人從業員等は二十二日午後十一時二十分發列車を最後として、一齊に同盟罷職せんと企てたこと發覺し二十九名支那官憲に逮捕されたが、二十三日にいたり長春聯絡驛の從業員十六名も連袂辭職した事態重大と觀た支那當局の赤系露人に對する彈壓はますます激しくなつたので寬城子在住赤系露人約六十名は二十三日長春附屬地に逃げ込んだ、なほ支那側は赤系に代ふるに白系露人を以てせんと長春在住避難民協會長ブーキン氏以下を續々採用してゐる

琿春方面の國境　警備手薄で危險

【間島特電二十三日發】延吉警備軍に動員令下り汪淸縣駐在二個聯隊は廿二日出動、續いて局子街駐屯東北陸軍第十三旅から砲、騎、迫擊砲、機關銃等の特殊部隊(實數不明)も二十三日より出動を開始し何れも琿春縣に向つてゐるが、警備手薄の間島から軍隊の出動を見るは支那側の不利を語るものとし琿春縣方面の露支國境は危險に瀕してゐるものと觀られてゐる

不穩分子六百名　馘首の上追放に決定

【ハルビン二十二日發電】東鐵管理局長范其光氏は露國人鐵道從業員が二十三日を期し同盟罷業を敢行せんとしたので本日不穩分子と目さるゝもの六百名を馘首した官憲は此等の者を追放するに決した

條約改訂交涉は九月上旬頃　重光上海總領事談

【東京二十三日發電】重光上海總領事は外務首腦部會議終了後二十二日午後八時四十五分發急行で歸任の途についたが、車中で左の如く語る
今日の會議では通商條約改訂其他一般外交問題の意見交換があつた、露支關係に就ては政府としても相當な研究と用意をしてゐるが、まだ推移を靜觀する態度を保つてゐるので私の上海行も此問題に就て何も特別な使命を持つてゐる譯ではない、時節柄事實上の首都たる南京、上海を留守にして置くことは出來ないからである、日英米佛がワシントンで會商してゐるとか米國が調停に立つとの說もあるが、未だそれ迄は進んで居らぬやうである、此問題に直接利害關係を持つ日本を差し置いてさういふ事が行はれやうとも考へられない、通商條約交涉に就ては私も其打合せの爲め歸朝した譯であるが、內閣更迭の爲め其時期は意外に延期されることゝなつた、然し根本方針には大した變更を來すやうな事はない、條約交涉は芳澤公使歸任後開始されるのであるから九月上旬頃になるであらう

滿鐵正副總裁　ゆふべ歸連す

夕刊所報、廿三日奉天に於て各社員と惜別しなほ張學良氏を訪問した山本、松岡滿鐵正副總裁の一行は同日十四時十分同地日支官民多數の見送りを受けて歸連の途についたがその途中遼陽、鞍山、大石橋、瓦房店その他主要驛に停車毎に地方社員及び家族その他の涙ぐましき見送りあり、正副總裁は一々下車して「永い間御世話になりました、有難う」といと懇篤丁寧に惜別の會釋をなし同二十時三十分無事歸連した

陸軍異動　―決定の分―

【東京二十三日發電】決定せる陸軍異動左の如し

步兵學校教育部長　少將　坂本政右衛門
補陸軍士官學校長
步兵學校附　少將　原田敬一
補步兵學校教育部長
陸軍士官學校幹事　少將　厚東篤太郎
任中將
補旅順要塞司令官
步兵第三十三旅團長　少將　清水喜重
補陸軍士官學校教育部長
航空本部附　少將　小澤寅吉
補下志津飛行學校長
下志津飛行學校長　少將　荒蒔義勝
補明野飛行學校長
明野飛行學校長　少將　毛內靖胤
補航空本部總務部長
近衛師團司令部附　少將男爵　淺田良逸
任中將
補東京灣要塞司令官
步兵第二十八旅團長　少將　外山豐造
補近衛師團司令部附
教育總監部第二課長　步兵大佐　角田政之助
任少將
補步兵第二十八旅團長
近衛步兵第四聯隊長　步兵大佐　大濱石太郎
補第十師團參謀長
步兵第七十四聯隊長　同　園部和一郎
補教育總監部第一課長
飛行第一聯隊長　航空兵大佐男爵　德川好敏
補所澤飛行學校教育部長
飛行第五聯隊長　航空兵大佐　小笠原數夫
補航空本部第一課長
臺灣軍參謀　航空兵中佐　牧野正迪
任航空兵大佐
補飛行第一聯隊長
陸軍大學校教官　航空兵中佐　春田隆四郎
任航空兵大佐
補飛行第五聯隊長
獨逸大使館附武官　少將　大村有隣
任中將
補由良要塞司令官
教育總監部附　少將　深見新之助
補近衛步兵第一旅團長
步兵第二十四旅團長　少將　藤田鴻輔
補近衛步兵第二旅團長

大連商議の役員會

大連商工會議所役員會は廿三日午後三時から開會、朝鮮沿岸航路標識增設請願に關する事後承認を得關東州航路標識增設改善請願に關する件も承認を得て直に關東長官に電請することゝなり、引續き三年度事務報告、決算報告あつた後佐藤會頭及び石田、横田兩副會頭は起立し、佐藤會頭より任期中大過なく重任を果し得たことは常議員諸氏の盡力の賜である、後任正副會頭は來る三十日常議員改選のうへ新議員によつて適當の人物を推薦されたしと任期滿了辭任に際して一場の挨拶あり、これに對して古澤丈作氏は常議員を代表し答辭を述ぶる處あり同四時半散會

訪日佛國機

【東京二十三日發電】パリ東京間飛行のフランス陸軍飛行機は目下南京にあるが北平、平壤、大阪を經て本月末立川に飛來すると

▲ほんこん丸無電　廿四日午前八時廿分大連港外着の豫定

辭令

【東京二十三日發電】
副領事　後藤総郎
天津在勤を命ず

人事

▲榊原政雄氏(奉天榊原農場主)二十三日朝來連ヤマトホテルへ
▲久留島秀三郎氏(鞍山製鐵所事務課長)二十三日夜來連ヤマトホテル投宿
▲國軍久氏(奉天鐵道事務所員)同上
▲神補萬十郎氏(撫順炭礦員)同上
▲中村猛夫氏(本社經濟部長)山本滿鐵總裁一行に隨行赴奉中の處二十三日夜歸連

北滿の警備應援に州內から警官派遣　廿三日大連驛發北行

露支國境の戰雲刻々險惡となりつゝあるが、關東廳ではわが特殊權益の擁護と在留邦人の生命財產保護のため北滿警備の應援として取敢ず二十三日旅順署より巡查二名、大連署より部長一名、巡查六名、沙河口署小崗子署より巡查二名、水上署より巡查一名を長春署へ急派する事となり、武裝せる一行は當分滯在の目的で大連署佐藤部長引率の下に高山署長以下署員多數の見送りを受け同日二十一時三十分發列車にて元氣一杯で出發北行した

自衞手段外の行動に出ぬ　きのふ訪問の林總領事に　張學良氏言明す

【奉天特電二十三日發】林奉天總領事は二十三日午後四時半興津書記生を伴ひ張學良氏を訪ね約一時間に亘り東鐵問題に關する奉天當局としての眞意を質しだが、張氏は絕對に自衞手段以上には出ぬと云ふ事を言明し、北平に於ける蔣介石、閻錫山氏等との巨頭會議の模樣など詳細話す處があつたとなほ林總領事の張氏訪問を以て東京政府の東鐵問題仲裁に關し肚を探りに行つたのだとの說に就ては日支兩當局とも絕對にその事なしと否定してゐる

メ總領事ら出發を見合はす

【ハルビン特電二十三日發】二十三日午後六時三十五分發列車で出發する筈であつたメリニコフ總領事およびチルキン東支副理事長は態々先日から請求してゐた專用車增結の申し込みを突如取消し出發を見合せたが一般では之れに依つて觀るも外間傳へられてゐる露支間の空氣に反し一面に於ては何等かの平和的交涉が何方からともなく持ち出されてゐるのではないかと推測してゐる

安樂椅子

戰ふ氣は無いが、勞農軍の示威に對抗するため支那軍は續々國境の前線へ出動してゐるが▲その武器は頗るお粗末なもので、步兵銃の如きも銃口が磨滅したのが多く砲車などは線路を横ぎらうとして車輪が壞れて困つてゐるのさへある▲あれではとても山岳では戰爭が出來ない▲殊に砲兵擁護の工兵が小銃だけで他の道具を持つてゐない▲更にひどいのは兵隊の年齡が不揃ひで十六歲から四十歲のがをり、あれで戰場へ出かける所盲蛇に怖ず式だ▲此時の無節制な支那兵は平素は鼻息荒く外國人との間に往々問題を起すことがあるので寬城子の邦人は障らぬ神に祟りなしと成るべく近寄らぬやうにしてゐるが、今度の東鐵問題では、日本人の感情を害しては不利だといふことが、一兵卒の頭にまでしみ込んでゐると見え、日本人に對する應接が叮嚀であるとは現金な話

滿洲日報

緊縮政策も亦程度もの也

依然たる貿易の逆調、これに伴ふ國際貸借の惡化、通貨の膨脹と物價の騰貴、甚だしく收入と支出のバランスを失つてゐる國民生活の現狀等から見て、現内閣が財政緊縮と國債整理の必要を聲明したのは、寧ろ當然な事である。晩かれ早かれ、金解禁をせねばならぬ今日の我國として、その準備のためにも、財政經濟の立直しは必要な事であらねばならぬ。併しながら物には自ら限度ありで、この必要なる財政經濟の立直しも、その度を過ごすと、或は不幸な結果を招くであらうと思ふ。

◇

緊縮政策のために生ずる一時の不況はこれを忍ばねばならぬと當局の士はいふ。これも一理ある事である。されど其の緊縮政策が八方に手を擴げ、餘りに徹底的となり、新規事業の一切中止又は繰延べとなり、國策上緊切なる事業までも中止又は繰延べとなれば、そこに極めて深刻なる不景氣を招徠し、延いて人心の萎靡沈滯となる虞れがある。積極政策が放漫政策となりて不急の事業を起し、投機虛榮を煽り、奢侈贅澤の弊風を助長する事ともならば、素より之を不可とせねばならないが、消極政策も餘りに急激に餘りに徹底的にやると、事業界を萎縮せしめ、國家及び國民の進取的英氣を挫く事になる。財政經濟の立直しは結構な事柄であり、餘りにだらけ切つたものはウンと引締める必要もあらうが、それも程度のある事で、馬車馬的突貫は事を成す所以でない。

◇

吾等の最も憂ふる所は、財政及び經濟を立直すが爲めの緊縮政策による新規事業の中止又は繰延、既成事業の整理又は改善の結果として、我國當今の重大なる社會問題たる失業問題を一層重大化せしめぬかと云ふ事である。我國には現に尙ほ八十餘萬人の失業者があり、此内には大學、專門學校等を卒業した智識階級もあるといふ狀態で、彼等の生活は實に悲慘を極めてゐるから、現内閣の緊縮政策が是等失業者の就職を益々困難ならしめ、事業の中止、繰延、又は整理等のために更に失業者を增加せしむるに至らば、此の方面よりも現内閣呪咀の聲が起るであらう。現に無產黨の各派と勞働團體は色めき出し、節約費を社會政策に振向ける事、失業保險法の制定、資本家私經濟の强制節約等を決議した。

◇

イギリスでは失業救濟のために國費を以て地方に種々の事業を起さしめてゐるが、現在の勞働黨内閣は他の救濟法と共に一層之を徹底的に行ふ筈で、一方進んで產業の復活振興にも努める事になつてゐる。國璽尚書にして失業救濟事業の要務に當れるトーマス氏は、勞働黨内閣の失業救濟計畫を發表したが、その内において、政府は豫算三千七百五十ポンド即ち約三億七千五百萬圓を以て道路建設計畫を迅速に行ひ、これに依つて五六年間の仕事を勞働者に提供すると云つてゐる。然るに我國の失業救濟は主として公設職業紹介所の機能發揮に俟つことになつて居り、失業保險法すら未だ制定せられず、失業救濟のための土木事業に對する國庫補助金も僅かに八十萬圓に過ぎないと云ふ狀態で、その不徹底さ眞に驚き呆るゝばかりである。

◇

斯うした場合において、現内閣が緊縮一點張りの消極政策を敢行すれば、事業の中止、繰延又は整理のために失業者の就職を益々困難にし、更に一層失業者を增加する事にならざるを得ない。生活に餘裕ある者は、一時の不景氣位はこれを忍ぶに難からざるべきも、その日の糧にも困るものは不景氣のために生活苦を增大し、遂に現内閣を呪咀し、延いてそれがまた思想界を險化する事にもなるであらうと思ふ。財政經濟の立直しは結構な事柄なるも、消極的の緊縮政策がその度を越ゆれば、政治上、經濟上、社會上の由々しき問題が起るであらう。

吉林軍ぞく／＼哈爾賓に向け出動
既に五千二百名に上る

【吉林】今次露支時局の爲め吉林省城より哈爾賓及東支沿線に出動命令を受けたる部隊は東北陸軍步兵第十旅第四十九團、同第七十三團と步兵第七旅第四十二團第一營及び工兵第七營其他各團附重機關銃連、重迫擊砲連各三連其兵員四千六百名である、右の中工兵第七營の將卒五百名は營長少校馬龍圖引率の下に二十日早朝吉長臨時列車にて哈爾賓に向け先發した、次で步兵第七旅第四十二團第一營及び機關銃迫擊砲各連の將卒約六百名及び機關連六挺迫擊砲六門大行李車十五輛は第一營長少校朱冠軍指揮官となり吉長貨車十二輛に分乘し二十一日午前十時三十分吉林發臨時列車にて哈爾賓に向け出動した、尙今後數日間は吉林に編成中の後方軍司令部其他軍隊輸送の爲め相當混亂を免かれぬであらう尙各軍隊共出動に當り俄に兵員補充の爲め新兵募集を行ひ或は荷馬車の强制徵發を到處で行つてゐる

鮮農側に無理がある
撫順の水田水溝問題

【撫順】龍鳳及新屯部落の水田並に水溝問題に就て野中忠太、田村壽明兩氏等の經營する農業公司と鮮人經營の農民組合とは數ケ月來紛糾を續けてゐたが、鮮人側の背後には

惡辣な

る崔學賢なるものがあり、鮮農側と市内東六條通山口文雄氏との共有に在る楊家臺水溝の山口氏分を農業公司に對し八千圓にて讓り渡した際、鮮農側の權利も當初一萬圓程度で買取つてくれとの事に就き公司側は是を承諾したる處、後に至つて一萬七千五百圓と言ふ不法なる要求をなすに至り農業公司側は適當な年賦ならそれでもよいと言つた處、現金で直によこせと難題をふきかけ然らずは山口氏の同水溝に關する權利は全然認めぬと

無茶を

言ひ出したので既報の如く二十一日夜山口氏は苦力を使用して右問題を適當な條件で解決する手段として二ケ所に亘り新屯楊家臺水溝を埋めたのであるが、併しその傍を貫流する公司經營の水溝から灌漑する時は鮮農水田全部を充分うるほし得るので水溝を埋めた目的は結局適當な條件で久しきに亘る公司鮮農組合の間の問題を圓滿解決する以外何ものもなかつたとの事である

右に就

いて鮮農は二十二日午後七時半約五十名大擧して撫順警察署に出頭訴願したが、もともと鮮農側には前記崔學賢等の尻押しがある事情判明せるにより鮮農側の言ひ分を直に容れなかつた爲、二十二日十五時三十分又復黑幕の煽動に依つて鮮農約四十名は奉天領事館に向つたが、何れにしても鮮農側に無理がある爲領事館でも崔學賢一味の筋書通り事はふまいと觀てられゐる

吉林北邊の防務狀況
報告を命ず

【吉林】吉林省政府は十七日ソウエート聯邦政府の對支國交斷絕宣言に伴ふ國境方面に於ける風雲急迫の狀況に鑑み、十九日本省東北邊境の綏遠、同江、饒河、虎林、密山、東寧等各縣長に對し、各縣管内に於ける警察保衞團の兵力銃器彈藥數並に其程度及各縣防務上の特殊情形等五日以內に詳細返電する樣電命する所あつた

好成績を示す撫順炭礦新制度
既に試驗時期を經過

【撫順】從業者優待と能率增進の見地から撫順炭礦が實施し昭和四年度の新制度則ち全坑勞働時間八時間制、能率增進を計る爲一年間に亘る懸賞制度夏時制公傷者減少を計る爲の事故災害防止懸賞制、炭坑界の最も要求する塊炭增收の賞與制等は實施後數ケ月統計の示す處に依ると異常の好績を示してゐるこれを部分的に見るに、勞働時間八時間制、能率增進を計る長期の懸賞制の如きは最も成績よく、單位時間の一人當りの出炭高は非常に增加し夏時制の實施亦諸事務の能率を豫想以上に增進してゐる、災害防止制亦實施後公傷者を半減し今一步で礦山地獄から各從業員を完全に救はんとする狀態である炭礦幹部の措置宜しきを得、勞資兩階級の幸福を齎し得た事は實に如上新制度の賜で、撫順炭礦では前記諸制度の試驗的時期を脫し將來原則的に是を繼續實施するとの事である

對敵行動を露軍は開始
吉林駐防軍報告

【吉林】國境方面の吉林駐防軍より吉林邊防副司令部へ電請し來れる所に依れば、勞農遠東一帶は既に對華敵對行動を開始した殊に吉林省同江縣拉哈蘇蘇附近の國際江に軍艦四隻を派遣し來り、該艦は砲口を我が領土に向け又艦上には數臺の軍用飛行機を積載し常に越境して示威飛翔をなし或は我軍情を偵察して居る、勞農露國は既に對華國交斷絕を宣言した以上如何なる軍事的犧牲も惜まぬ模樣であるから速かに萬全の策を講ぜられたしと

哈爾賓は案外平穩
田上長春署司法主任歸來談

【長春】露支國交斷絕後の北滿方面狀況視察の爲め赴哈した田上長春警察署司法主任は二十一日歸長したが氏は語る

「哈爾賓市中は戒嚴令を布いてゐると言ふから餘程

嚴重な

ものだと思つたら案外平穩で、騎馬兵が一團となつて時々巡邏してゐる丈けで平常と異ならない然し通信の檢閲は嚴重にやつてゐるらしい、日本人は全く對岸の火災視して少しも動搖してゐないが、ボクラニチナヤの邦人は續々引上げて來てゐる、事變の爲めに市中の强盜殺人事件等は非常に多くなつた由である、現に自分が滯在中にもモストワヤの目拔きの場所で白晝殺人事件があつた、之が爲めにロシヤ人は外出するものが殆どなくキタイスカヤ街の如きもひつそりしてゐた、又松花江の水泳場にしても平常なら今頃は每日滿員である筈のが十人位しか居なかつた、新聞記者の

多いこ

とには驚ろいた日本支那は勿論歐米各國の記者が集まつてゐる、自分が赴哈する時にも米國の記者數名と同車だつた

李振聲氏出陣

【ハルビン特電二十二日發】支那側の報道によればさきに吉林より來哈した陸軍訓練總監李振聲氏は露支の風雲を告ぐるため自ら東部國境ボクラに赴き軍務を見ることになつたと

考古學會展観の陶磁に就て（中）

小村俊夫

撫順や江官屯では天目手や蕎麥手の外に、一種の白陶をも燒いて居たことが想像され、また鐵顏料で白陶の釉下に繪付けをした所謂繪高麗手をも造つて居たものらしい。撫順の白陶はやゝ軟弱の傾向があるが、江官屯の白陶は堅緻であつて、その磁化の度は現今の磁州窯よりも一層進んだもので、嚴密に云ふと半磁器とも云ふべき爐器質の點である。

◇

撫順窯に就ては今回の展觀に先だつ前數日、親しく遺蹟現場の踏査をなし、この時の採集物及川村氏等の蒐集を注意した結果として、撫順の繪高麗には二タ手あり、その釉にやゝ灰色調を帶びるものは概して燒きが高く、純然たる白釉のものはずつと燒きが低いやうに思はれた、この二種の繪高麗はまた紋樣に於ても夫々異つた點があり、今後の面白い研究たるべきものと思ふが今はクド／＼しくは記さぬことにする。

◇

撫順で今一つ面白いと思つたことは、こゝからは色々な定窯系の白瓷が出土し、ことに二種類に亘る素晴らしい篦目紋樣の彫刻ある卓越した白定瓷を出すことであつた。今回川村氏が出陳された二枚の皿はその一に屬すべき實に代表的白定の好標本であることを特筆せねばならぬ。また同じき場所に列べたこの手の數個の破片と共に、撫順窯の研究者に對して將來重要な資料たり得るものであることをも併せ記したい。

◇

この篦目紋樣ある白定瓷は可成り進んだもので、定窯の一の特色ともいふべきエンゴーベ即ち釉下の下化粧の有無すらに判然として居らず、胎も磁器に近く製作薄手であつて、その冴え切つた點が如何にも文獻の所謂南定に相當する面影を存して居るのであつた。

◇

旅順出土の劃花白定に二種あることを述べたが、いま一と手の白定はエンゴーベを有する點に於て、また胎の具合及び釉の失透したる調子が如何にも北定といふ感じを與へるもので、この種の標本は出陳を略したが、兎も角さういふやうな南定及び北宋に比すべき兩種の高級な陶磁を撫順に於て發見しをることは滿洲の陶磁を研究する上にも、また滿洲の歷史を研究する上から言つてもまことに重要な意義深い事柄とせねばならぬ。

◇

撫順からは此外にまた二種ばかりの無紋の定窯系白瓷を出して居て、それらはエンゴーベはあるが何れも一樣に硬緻な燒きである。その薄手に屬するもので過日も破損して出土した一つの茶碗を入手したが、これは昨年鳥居博士が鞍山苗圃の墳墓發掘から得られた白磁盃といふのに彷彿たる形狀で、若しそれが同種の陶瓷だとすれば、鞍山の墳墓とも相關的に、この撫順窯の時代が一層はつきりして來るべきことを信じてゐる。

ラヂオ英語講座

大連放送局七月廿四日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十七回（第十七週第十一課）

Concert.　第十一回

1. Will you not go to the concert at the Y.M.C.A. Hall.
2. No, didn't know of that concert. When is it going to be held there?
3. Next Sunday evening. Do you like music?
4. Yes, very much, but I can't play any instrument. Did you get any ticket?
5. Yes, I've got one.
6. How much is it?
7. One yen a piece.
8. Have you the program?
9. Yes, it's mostly instrumental music. But there's to be an English song by Miss Nakamura. She sings very well. I am told. She is a graduate of the Tokyo Music Academy. Don't you know Miss Kato?
10. No, I don't know.
11. She is one of the best known pianists in Dairen.
12. Is she on the program?
13. Yes, of course.
14. I feel much like going. I think I'll accompany you.
15. Then come to my house at six next Sunday, and then we will go together.
16. All right, I will come without, fail.

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九三〇	九三五	九三〇	九三四
遠期	九三五	九四〇	九三〇	九四〇

出來高　期近九十三萬圓　遠期百七十七萬圓

◇現物後場（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋

商品

	寄付	二時半	三時
[illegible]	九三〇	三三〇	一三三〇
[illegible]	九三〇	三三五	一三三九
出來高	不申	三三〇	一三三八

銀對金二萬六千圓　銀對洋一萬一千圓

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）			
靑筋	延十月末	三八〇	二〇

出來高　一萬枚

綿糸布（出來不申）　麥粉（出來不申）

神戸特產物（廿二日）

大豆現物	七四五	先物	六四五
豆粕現物	二一六	先物	四六七
滿洲小麥			七二〇
豆油現物			二二〇〇

神戸期米・大阪綿糸・橫濱生糸・東京期米・大阪期米・大阪株式・東京株式（長期）・東京株式（短期）　[illegible]

滿日地方版

旅順

滿蒙研究を志す 學生團續々來る
世話になつて一言の禮を云はぬ者が多い

夏草に丈夫の夢を偲ぶ旅順、楮士の連山が濃緑の衣裝に、血河屍山の跡を覆ひ隱す六月下旬から七月の候、戰蹟見學者は五月下旬で一先づ一般的の視察團は後を絶ち、これからは滿蒙研究を志す實踐的視察團が來旅するが兎もかく年々歳々見學團の數は激増して行く

本年は果してこれから視察に來る申込みがどの位あるか

滿鐵の 案內所を通じて旅順驛へ直接申込のあつた團體丈を列擧して見ると

七月十五日來旅の京都藥專學生十八名の視察團一行を筆頭に、同十六日には新潟醫大生十七名東京商大生四一名、興大東亞事情研究會員十名の三組があり、十八日には東大農業教員養成所生の十二名に續いて、二十日來旅の組には明治學院學生の二十一名、二十二日には宇都宮高農生二十三日には京都醫大十三名明大專門部生十名は二十六日に高崎農業補習學校教員養成所十七名の一行は三十日に來旅する旨の戰跡見學の豫定表を送附して來てゐる

その外、八月に入つてからの學生見學團の申込は其の跡を斷たず、陸續として來旅する模樣で、此等學生の戰跡見學團に依つて夏の旅順は

景氣を 添へるのであるが、其間に在つて馬車自動車、旅宿等の斡旋を豫め依頼される旅順當路者に此頃の戰跡見學者の樣子を尋ねる――戰跡見學團の中には、初めて行く土地で事情等不案內だから宜敷く頼むと內地から遙々電報を寄越す者もあるが、着して驛員に乘物、旅宿等の世話を受け乍ら、一言の挨拶も無しに過ぎ行く者が多い、何でも無い事乍ら一言挨拶されると非常に氣持が良い、視察團、研究團と銘打つて來旅する連中には、眞面目な人達が多く、殊に人數の點より言へば多人數を擁する團體よりも小人數でコジンマリした團體の方が比較的に熱心だと思ふ、殊に

學生の 中には考古學的趣味を有する人達を多く見受ける樣になつた、戰蹟よりもむしろ博物館を餘裕をもつて見度いと云ふ人もある、學生連中は地理的關係もあつて朝鮮經由で來る者が多い爲か、老人連の實業視察團程根氣が無く飽きつぽい樣子が見えるとのこと

旅順體育協會を創立

昨秋擧行された御大典奉祝運動會のため寄附された總金額から約一千餘圓の剩餘があつたので、關東廳學務課では右の金額を以て關東州旅順體育協會を創立し、將來滿洲から優秀なる各種競技の選手を出すために統制ある機關を設ける由で、學務課では體育研究所と協議目下研究中である

青年訓練所の成績擧らず
理解と自覺を缺くのが原因

旅順青年訓練所生は廿二名で出席の步合は學科三九、八八、教練四〇パーセントで平均步合は非常に惡いこれは青年訓練所に對する雇主側の諒解が足らぬためと同時に青年の自覺も亦充分でない缺陷があり專任指導員として菅辰次氏が推薦されたから氏の手腕と指導方法の改善が期待されてゐる

旅順管內の 苹果苗木育成 九十%活着

旅順農會で今春金州農事試驗所から購入した苹果苗木一萬二千本は管內各果樹園業者に配付して育成させてゐるが其の狀況は至極良好で約九十パーセントの活着步合を示し、最も發育狀況のよろしきものは既に二尺近くの高さに迄育成されてゐる由である

猩紅熱發生す

千歲町二六の二池本スミ子(四)さんは十七日發病、二十日午後猩紅熱と診定され療病院へ移された、傳染系統は目下同病で入院中の姉から傳染したものだと

金州

岩間院長勇退す
今後は金州に在りて 支那歷史を研究

金州公學堂南金書院創立當時より堂長として專ら支那人教育に盡し同學堂をして名聲嘖々たらしめた岩間德也氏は、年來の望みである支那歷史研究の爲め且又後進の道を開く爲勇退を決意し曩に辭表を提出中の處二十日附を以て發表されたが、氏は當金州に永住して今後專ら支那歷史研究に沒頭する筈である、一方滿鐵囑託として支那事情研究を爲すとの風評もある因に後任の山口堂長は本月二十五日頃着任の豫定である

書院々庭に 胸像建設か 教へ子等の計畫

二十五年の長年月の間且又初代堂長として日支人間に德望厚かりし岩間前公學堂南金書院長の勇退するに當り、支人教へ子並に同有志間に氏の德を永久に讃へる爲めに何らかの方法に依り記念品贈呈の議が支人間に起つて居るが、確なる筋の情報に依れば氏の最も由緒深き公學堂の校庭に胸像建設說が最も有力にして多分實現可能するであらう

金州軍惜敗 對滿電庭球試合

對滿電との庭球試合は二十一日午前十一時より常盤橋滿電コートに於て決行されたが、第一回戰に於ては金州軍優勢なりしも第二回戰より滿電軍の奮闘目覺しく白熱戰を演じ不職一組を殘して金州軍惜敗した

旅順スケッチ (二) 河野青陶

四分の一世紀も前から人氣のない建物が新市街の山の手に點在してゐる、町の人は之を廢屋と呼んでゐる

戰爭時代露人の持ち主が、遁走してからコンナ無氣味で色彩のない建物を繼承したわけだ、夕暮れどき灰色の壁に蜥蜴の抱擁するまゝ俎上の鯉のやうに微動だもしない。

千辛萬苦を物ともせぬ 崇高熱烈な人類愛
多大の効果を收めて二十一日 醫大診療團歸る

林田學士を班長とする滿洲醫大第六回の診療團一行は無理解な支那官憲のため入蒙を阻止され豫定を變更して岫巖一帶の診療を試みあらゆる艱難辛苦と戰つて遂にその目的を達成し廿一日無事歸奉したが、一行中の森氏は語る

◇外部的の種々な障害を受け今年程苦心した事はない、東蒙各村落の巡療に方り當地を出發に際し同地の縣知事は護衛兵二十名をつけてやると云ひ乍ら、向ふに行つて見るとその縣知事は不在であるため詮方なく公安局で交涉して見ると護衛兵は出さぬと云ふ、それなら縣知事が二日すれば歸つて來るといふので縣知事の歸るを待つて聞いて見ると、意外にも奉天省政府の命により入蒙は許されぬと云ふ一行は大いに奮慨したが止むを得ないので豫定を變更して海城から岫巖に入ることゝなつた、この交涉で洮南に一週間も時日を徒費した事は遺憾に堪へなかつた

◇海城を十日朝出發し十一日啄木十二日瓦房店、十三、四、五の三日間岫巖、十六、七、八は大孤山等の診療を終へ廿日安東に出で一泊の上廿一日歸奉したのであるが、蒙古における如く一望千里の大沙漠に比し同地方は山又山唯一の交通機關たる馬車も野山を越え谷や川を渡つて一日にやつと六十支里しか進めずそれに石ころ路だから實に往生した、瓦房店を朝四時に出發した時などは出發當時から雨に降られ午前中は雨の中をガタ馬車で山間を辿り、午後漸く晴れたかと思つたら夕方となつてひどい夕立に襲はれ誰れ一人物を言ふものもなく漸く岫巖の町に着いた迄はよかつたが、疲勞を癒す間もなく公安局が一行を阻止し容易に町に入れなかつたそれでもどうにか護照を以て漸く町に入ることが出來た

◇こんな酷い目にあひ夜遲く到着すると直樣集まつて來る多數の患者を一々丁寧に施療してやりその翌日は早く出發する有樣で十分な施療は出來なかつた、勿論その村落から離れた處でもこれを聞いたなら態々出かけて來るであらうが、かやうに暇がなかつたので珍しい患者も發見するに至らなかつた、施療患者の大部分は眼、內科等に屬するものでしかも眼科の如きトラホームで目が見えなくなつてゐる程の重患ばかり集り、耳鼻科の如き中耳炎で耳がつんぼになつてゐる患者が來り肺結核の如きも亦何期かの重患者が多數集ひ來りそれを一晩で施療し盡すといふのであるから全く無理な話である

◇支那側官憲は何處でも矢留と吾一行に壓迫を加へやうとしたが併し一般村民は多大の好意を以て迎へて呉れたので施療團でも出來るだけ治療を施して來たのは何より愉快であつた岫巖から大孤山に向ふ山間は馬賊が橫行するといふので氣遣はれてゐたが何も心配する程のこともなかつた、岫巖には日本人三戶大孤山に五戶あるが吾々一行に對し多大の便宜を取つて貰つたことは感謝に堪へぬ、洮南で七日間も徒費し餘す短期間で夜も錄に寢ず晝は次から次へと旅をし千辛萬苦と戰つて好結果を納めて歸つた事は一行の元氣と一致協同の力にもよらうが、班長の終始吾々を鞭撻して貰つた賜によるであらう

安東

農作物蘇る 大量の驟雨來

永らくの旱天續きで農作物は枯死し水道は斷水と懸念され居たが、運良くも二十二日朝來の坪當り六斗と言ふ大量の驟雨に農作物は一齊に蘇へり、水道は制限給水の必要もなく補助水源地設置も不必要となり一同愁眉を開いた全く千金の價である

前半苦戰せしも 貨軍遂に優勝す
全安東野球大會A組戰

既報の全安東スポンヂ野球大會は十九日より二十一日迄の三日間に亘つて擧行されヱービーの十六チームは互に優勝の榮を得んものと肉彈相搏つ接戰の後ヱー組にて殘された地方事務所チーム對貨友チームの優勝戰は二十一日午後四時半より驛前グラウンドにて開始せられ、技倆伯仲の事とて物凄い接戰を演じ貨友の一寸したミスに乘じて地軍は二回に三點、三回に一點を得五回迄貨軍を壓して居たが五回の裏になつて地軍遊擊のミスが破綻となつて一擧五點を奪はれ形勢逆轉、其の儘地軍七回迄押され遂に榮ある優勝旗及び優勝カツプは主催者安東新報社長川俣篤氏より貨軍の安增主將に授與されたる時に六時三十分、兩軍成績及びメンバーは次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	
貨友クラブ	0	0	0	0	5	0	A	5
地方事務所	0	3	1	0	0	0	0	4

貨友 戸千安安酒松鹽栄 田葉井增井永見田 812659734

地軍 松大木小本今松多並 田久保谷淵村 本田川 672513489

汽關車脫線 四時間餘遲發着

安東着午前十時五十分の釜山發第五列車は二十日午前七時頃京義線開城驛の北三驛目の鷄泉驛構內で汽關車脫線のため約四時間延着したこれが爲め安東發奉天行き十一時四十分の列車は約四時間半の遲發となり十六時に發車したが同列車で行くことになつてゐた全滿中等學校野球大會に出場する安東中學選手團、大阪市立東商業滿鮮視察團等は手違ひを生じ日程を變更したりして迷惑した

戀の道行き 下車を命ぜらる

大阪市南區阪町料亭竹春の一人息子萬吉(二七)及び同家抱藝妓ヨネ(二〇)は二十一日新義州到着と共に擧動不審の廉で下車を命ぜられ新義州署の取調べを受けたが、同人等は萬吉の實父末が數年前實母を追出して藝妓上りの後添を引入れて以來始終折合が惡かつた上に、最近繼母の妹と萬吉を結婚させんとするので家に居たゝまらずかねて相愛の二人で大連に居る實母を訪ねて行く途中であると申述べてゐるが目下本籍地に照會中である

華人空荷馬車 小兒を轢殺す

安東縣二番通四丁目元鴨江日報社記者杉山宗作氏長男幹哉君(三)は廿一日午前九時半頃母に連られ濱町筋一番館前を通行中後方より來れる同縣六道溝第三區齊本盛(二)の空荷馬車に轢かれ右肩甲骨を骨折即死した、急報に依り安東署からは木原司法主任以下現場に急行檢視し一方逃走せんとしたる前記齊を逮捕して取調べたが、齊は不都合にも空車に乘つかつてゐた爲め被害者が前方に來たのを見つゝ突然のことで止められず無慘にも前記の始末に及んだものである

白馬驛の プール開き

平壤鐵道事務所にて計畫を樹て過般來より京義線白馬驛附近の三橋川上流に理想的プール設置に着手して居たが愈二十一日開場された、同日は安東よりも多數河童連や魚釣りに赴いた模樣である

道廳B組優勝す 國境スポンヂ野球大會

新義州鴨江日報主催の國境スポンヂ野球大會も連日に亘る試合の結果道廳ビー組と稅關クラブとの二チームが各強豪をなぎ倒し、二十日午後四時半より新義州體協グラウンドにて優勝戰を擧行したが、名譽ある第一回の優勝は道廳ビーチームの得る處となり大盛況裡に大會の幕を閉ぢた

中日懇親學校 卒業式擧行

語學によつて日支の融合を圖らんとの趣旨の下に設立された中日懇親學校第十六回卒業式は二十一日午後二時四十五分より高尾採木公司理事長、大津同參事高橋商議會頭、瀨ノ口晝夜無盡專務中川協銀專務並中國側官民多數の來賓を迎へ總商會樓上大講堂に於て擧行、同三時二十五分閉會した

修養會

修養團安東聯合會主催の本夏修養會は二十一日から鎭江山の聖地朝日閣で開會されてゐるが、東京本部の理事竹內浦次氏を講師とし百十二人が講習生となつて二十五日の朝まで五日間の修養生活を行ふてゐる

柔道土用稽古

滿鐵道場柔道部は十九日より暑中稽古を初めて居るが第一日は約五十名の參加者あり非常に盛況を呈し午後三時半終了した其の後は三週間引續き毎日練習をなすと ◇恒例に依る安東署の土用稽古は柔道部は二十二日より三十一日迄、劍道部は八月一日より十日迄と分けて開催されるが稽古時間は午後一時から一時間であると

人事

▲岸本信太氏(德山海軍燃料廠長少將)廿一日朝平壤より來安今日歸平した ▲濱本富義氏(同上副官機關中佐)同上 ▲安東中學野球團は全滿豫選大會に出場の爲め二十一日午後四時發列車で柏原教諭に引率され奉天經由大連へ

國境一閃

支那街發展のすさまじさは前に之を述べた、彼等必ずしも裕福なるに非ず▲積極的に需要者購買力に應じて細心の注意を拂ひ不斷の努力を怠らざる處に强味があるのだ▲邦商の拱手傍觀は決して賞めたものではない如何ともせん術なしと言はばそれ迄である、今少しの工夫が肝要ではあるまいか▲安東縣の人口は依然として一萬餘りである、現狀維持と言ほゞ言へもしやう、だが往時の一萬の住民は皆血氣盛りの壯年であつた筈▲然るに現在では老人小供を合しての一萬だから實勢力に於ては半減されたとも觀られるではないか▲既存の力を保有するとて安心してゐては足下から鳥が立たうぞ▲流石に仁丹の宣傳だけは老舖だけに堂に入つたもの、二十餘の車を連ね樂隊の配列もいと巧妙に數十の旗を並べて練り歩く所古手ながら妙を得たもの

開原

赤痢患者減退 公衆衞生のため患者氏名を發表

當地に於ける夏季傳染病は去る十五日の入院患者三十五名を最高とし、二十二日現在にて赤痢十八名チブス三名計二十一名と逐日減退しつゝある、滿鐵衞生係の調査による赤痢患者發生數は本月一日より二十二日まで二十八名にて發生以來累計四十六名內日本人三十八名(內二名死亡)鮮人五名(內一名死亡)支那人三名にして、邦人のみの患者職業別は地方事務所五名、驛十一名、學校三名、警察六名、會社員三名、病院一名、市民三名、中間區滿鐵社員六名、又年齡別十五歲以下十六名、十六歲以上二十二名、又男二十名、女十七名であるが、之を町名別に見ると車站街十二名、朝日街七名、敷島街五名、掬仙大街四名、其他各街十名であると、猶公衆衞生上今後發生の場合は患者の氏名を發表し各人の注意を促すと

六度鋏を入れ 舌半分切取る 精神病者の自殺未遂

開原附屬地開原大街十六番地自轉車販賣商豺深治太作方同居人原籍德島縣美馬郡西祖谷山村二八四戶主政太郎妹德善カツノ(四四)は一ヶ月程前同家に便り來り爾來病院の附添婦等をなし居たるが、數日前より精神に異狀あるらしく何となく擧動不審なので家人も注意中廿二日午後九時頃同家二階六疊の室にて鋏を以て舌を切取り邊一面鮮血に染まり居るを家人が發見直に鋏を取上げ警察署と松本醫院へ急報せるを以て、時を移さず松本醫師及び坂井司法主任立會檢證せるが六回に亘り舌を約半分位切り取り居たるが、幸ひに醫師の手當により出血止みたれば直に滿鐵醫院に入院施口を縫ひ合せたので生命には別狀なからうと、尚原因については舌を切り取りたる事とて言語明瞭ならず判明せずと

鐵開兩局員の 懇親庭球試合

開原局員は恒例により鐵嶺局員二十數名を迎へ二十一日同局コートに於て懇親庭球試合を開始せるが四組を終り五組目の兩局主將の試合最中天候急變大雨襲り惜しくも遂にドロンゲームに終つた、試合中止後鐵嶺局員を天一芳に招待し懇親會を催し盛會を極めたと

支那兒童の列車 顛覆未遂事件 石塊が跳飛ぶ 面白さの惡戲

去る十六日平頂堡中固間で放牧中上下の軌條に石塊を積み列車の妨害を企てた山頭堡居住農李成山(一)は開原守備隊から鐵嶺憲兵隊に護送され、二十一日鐵嶺署に於て奈良開原守備隊長、日高憲兵軍曹、佐藤憲兵分遣隊長、鐵嶺公安局張第一分局長、王山頭堡村長、宇野警部補等立會の下に取調べた結果、妨害の事實全部を認めたるを以て一件書類と共に支那側へ引渡したが、妨害の原因は只石塊を列車が跳飛ばす面白さにやつたものであると

鐵嶺

舊氾河氾濫で 各列車の大遲延

亂石山得勝臺間大氾河の支流舊氾河が連日の豪雨で氾濫し遂に列車の運行を不能に陷らしめたるは既報の如くなるが、危險に瀕した舊氾河の橋梁は嘗ても大水害の爲め破壞せられた個所とて鐵嶺保線區では愼重に工事を進めたる結果漸く五時頃に全く復舊せしめ鐵嶺驛停車中であつた第廿二列車は約一時間半を遲れて發車南行亂石山に停車中であつた下り二十一列車は約三時間半、急行は二十分の延着で運轉を開始した

金組の組合長 並に監事確定す
認可次第評議員を決定

着々と設立準備を進めつゝある鐵嶺金融組合では二十二日午後三時より商工會議所樓上に於て發起人會を開催し組合長並に監事選擧の結果左の如く當選決定した

組合長山田桂藏、監事樺太親吉、末廣榮二、竹井安平

而して設立認可次第更に協議會を開催、評議員を決定する筈であるが組合事務所は當分の間松島町竹井安平氏宅を假事務所とすると

三業組合定時總會

鐵嶺三業組合では來る二十六日午後二時よりあさひに於て定時總會を開催し上半期の決算報告並に正副組合長及評議員の改選を行ふと

遼陽

滿紡職工の確執 十八名檢束せらる

滿洲紡績に山東で募集され從業中の職工は西關から通勤する職工と仕事上の事から喧嘩したが、腹癒せの爲め山東組一百餘名二十一日朝老爺廟附近に待ち伏せ西關に歸る職工を袋叩きにせんとしたるが同地公安分局に探知され、其の內數名を分局に同行取調中なりしを今度は分局に押寄せ取調中の仲間を取戾さんとした爲め、十八名は其の場で檢束公安局に送られたと

收監馬賊逃走

姜仲秀と云ふ馬賊は六年の懲役で城內模範監獄に服役中の處、二十日午前九時頃東街に於て作業中看守の油斷を見すまし北門外方面に向け逃走したと之が爲め典獄科長等は進退伺ひを提出し係看守は犯人の逮捕さるゝ迄投獄されたと

小學生の實習

遼陽小學校は廿一日から三十日間暑中休暇となつて居るが、其の間高等科の希望者中から遼陽驛と地方事務所に各二名宛廿二日から事務練習する事になつた

家庭研究員の見學

遼陽滿鐵社會係の家庭研究所には現在四十餘名の研究生が日々和洋服仕立に熱心して居るが、八月二日から三日間大連の家庭研究所の見學をなすべく準備中である

人事

▲松井師團長 北方部隊檢閲の爲め幕僚を隨へ廿二日急行で北行

鞍山

警察軍惜敗す 對農實劍道試合

熊岳城農業實習所劍道部選手十餘名は既報の如く二十二日朝來鞍し午前十一時より警察署道場に於て署員と對抗試合を行つたが十對九[illegible]

熊岳城

懸賞蠅取成績

第二回懸賞附蠅取デーは、去る十五日から二十一日まで行はれ二十二日警察署樓上に於て各關係者立會の上抽籤により當選者を決定した、因に七日間に買上げた蠅の數はマツチ箱四、七二八箱一一八二〇二五四であると

蔬果市場盛況 農作物豐作

久しく炎天續きに渴水に弱らせられた各農家も十六日來降り續く霖雨に水稻の發育も良好に各蔬菜の成長も著しく今やトマト、甜瓜、白瓜、茄子、長豆等毎朝市場は山をなしてゐる、杏果、桃も美しく熟して果實の出盛り旺盛で、市場組合ばかりはほくほくの態で總ての農作物は滿作、高粱、包米、粟、大豆も昨今目立つて草丈が延び此の分では穀物も豐作を豫想されてゐる

產婆來る

當地方にこれまで專任の產婆がなく姙婦に不安の念を抱かしめたが先頃大連滿鐵醫院より老練な北村產婆(三四)來熊し當地公醫內に於て其の任に當る事となつた

長春

大相撲 初日の勝負

常ノ花、大ノ里常陸岩一行の日本相撲は二十日來長、市中旅館に分宿し二十一日、二十二日兩日長春神社境內で開場することゝなつた初日の二十一日は好天氣に惠まれて觀覽席は朝から滿員の盛況であつた、當日主なる勝負は左の通り

勝		負
栃ノ森	(寄り切り)	番神山
綾櫻	(上手投げ)	常盤野
出羽嶽	(寄り切り)	若常陸
常陸嶽	(寄り切り)	藤ノ里
大島	(踏み越し)	常陸島
天龍	(寄り切り)	信夫山
外ケ濱	(寄り切り)	新海
玉碇	(上手投げ)	武藏山
若葉山	(下手投げ)	和歌島
大の里	(寄り切り)	常陸岩
常の花	(きめ倒し)	山錦

營口

滿鐵正副總裁送別

山本、松岡正副總裁が二十三日十六時十七分大石橋を通過するにつき營口滿鐵各幹部は挨拶の爲同地に赴き送迎した

濱口氏施療

濱口熊嶽氏は廿四日來營淨土院正念寺に於て毎日午前七時から同十時まで患者に施術すると

奉天

魚釣に出掛け 兄弟溺死す

魚は釣れずに遂に土左衞門となつた事件二つ――市內淀町九廣成公司職人宋明集(二)宋承集(二)及び元オフセツト社員田中某外六名は廿一日の日曜を幸ひ早朝渾河に魚釣に出かけ鐵橋の上流約一丁餘の處で釣りをしてゐたが、前記宋兄弟は田中の中止もきかず川の中洲に渡らんとして姿が見えなくなつたので、その仲間のものが同夜十二時頃歸宅してその旨總領事館警察署に報告したので、警察では直に渾河の派出所に死體搜查方を依賴し漸く二十二日午前九時二名の死體を引揚げることが出來た

自轉車泥三件

廿日以來自轉車泥逮捕事件三件 ◇廿一日午前十一時半頃橋立町一四吳服商竹鼻幸一は住吉町一吉田方に商用を帶び自轉車で赴き用談中その隙を見て自轉車を竊取逃走せんとしたる一支那人あり直に之を追跡し千代田通にて逮捕したが此奴は大東關王東撲(二)と稱し自轉車專門の常習犯と判明 ◇河北省生れ住所不定無職董萬富(三)は紅梅町附近の日本人から三輪車を竊取し麻袋に入れて宮島町北方を逃走せんとしてゐるのを廿日午後六時警官が取押へたが、彼は本年六月から病氣のためモヒ注射をなし爾後各地で竊盜を働いてゐたものである ◇彌生町四慶生祥糧米商店員謝元庸(二)は廿日午後二時頃自轉車で鯉沼醫院に赴き收金の用談中、その隙に乘じて自轉車を竊取逃走せんとしたる一支那人あり、彼は松島町一〇馬伯良(二)と稱し引續き餘罪取調中である

奉天無盡會社開業

奉天信託會社で豫て計畫申請中であつた奉天無盡株式會社は去る十三日愈々關東廳から營業認可の指令を受けたので市內松島町十七番地に於て廿二日から事務を開始した、尚信託會社の事務も便宜上同所に於て取扱ふと

人事

▲張學良氏第二夫人一行 廿二日朝大連より歸奉

安奉線八景の 設備宣傳着手

この程奉天鐵道事務所で選定した安奉線八景は之を永久に旅客その他滿鮮一般人士に紹介するため、八景のある各驛に案內圖を書き詳細な說明を加へた標札を樹て、猶遊客に便宜を與へるため道路を改修する等の計畫を進めてゐたが、愈その準備が出來たので近く之に着手することゝなつた、完成の曉は一層遊客に便宜を與へ興趣を唆ることゝならうと

本溪湖

神社問題 愈々法廷へ

本溪湖神社移轉問題に關する、民事々件(即ち共有物侵害廢除の訴訟)は來る二十四日奉天總領事館に於て口頭辯論が行はれることゝなつたが、一方同問題に關聯して提起されたる刑事々件(即ち業務妨害の告訴)も同日午前十一時よ

大朝優勝旗 爭霸戰 安奉線庭球大會

大阪朝日新聞社寄贈の優勝旗爭霸安奉線軟式庭球大會は、二十一日午前十時より滿鐵コートに於て、弘文堂書店主催、本溪湖庭球協會安奉毎日新聞社後援の下に開催された、この日天氣は少しく曇り加減で烈日なく、絕好のテニス日和であつた、來るもの鷄冠山AB、橋頭、本溪湖市中AB、煤鐵公司滿鐵ABの八チームで、何れ劣らぬ猛者揃ひ、熱球飛び交ひ、ファインプレー續出し稀に見る盛會であつた、不幸にして優勝戰に至つて降雨甚だしく、花々しき決戰は後日に讓ることゝなつた、戰績槪略左の如し

第一回戰

鷄冠B○―○市中B

市中A○―○滿鐵A

公司○―○鷄冠A

橋頭○―○滿鐵B

第二回戰

市中A○―○橋頭

公司○―○鷄冠B

優勝戰

市中A―×―公司

撫順

關大劍道軍 二戰二敗

關大對撫順警察軍との劍道試合は二十二日午後三時から警察道場にて行はれたが警軍副將蜂須賀、大將愛甲健闘し十三對十にて警軍勝つ時に同四時二十分、それより關大對、撫順修武館の試合が行はれたが是も十四對十一で修武館勝つ閉戰五時半

來征野球團日取

州外の雄撫順滿倶とまみゆべく內地各チームは續々來撫しつゝあるがその日取の決定せるものは次の如し

▲關西大學 八月一日から同三日

▲松山高商 八月十三日同十五日

伏見宮博恭王殿下
御台臨の光榮に浴せる
ビオフエルミン製造所

光榮！

伏見宮博恭王殿下には大日本論業協會總裁として本年三月二十九日親しく弊工場を御巡覽遊ばさる！

全國官公私立大病院の常備藥として
陸軍藥局方外指定藥品として愛用さるゝ

腸疾患新藥
ビオフェルミン

急性及び慢性腸カタル、醱酵性下痢、常習便秘、鼓腸、消化不良、その他腸内毒性産物の吸收に因る蕁麻疹、慢性腎臟炎及び脚氣の治療と豫防に賞用せらる。

凡ゆる腸疾患に對する最も安全にして確實なる治療及び豫防劑として絶大の信賴と、第一位の聲價を博せる整腸消化劑ビオフェルミンは、最新の學説に基く乳酸菌製劑にして、特に他の同種製劑と異り本劑獨特の强力乳酸菌に糖化菌を配しその効果を完全ならしむ。故に……

よく腸内腐敗、異常醱酵を防止し腸の生理的機能を保護増進して腸疾患に對して根本的治療作用を營むほか、腸内澱粉、蛋白質を多量に消化し榮養をたかむ。故にビオフエルミンは保健藥としても有効なり。

特に小兒腸疾患に

ビオフェルミンは、小兒腸疾患を誘發する腸内有害細菌の繁殖を防止するを以て、乳兒綠便、粘液便、小兒夏季下痢、消化不良の好適劑なり。本劑は絶對に無害、且つ甘味にして服用容易なり。

錠劑　五百錠入(金五円)　百五十錠入(金二円)　五十錠入(七十五錢)
粉末　五百瓦入、三百瓦入、百五十瓦入、三十瓦入

全國知名藥店に販賣す

發賣元　大阪市道修町　株式會社　武田長兵衛商店
製造元　神戸市二番町　株式會社　神戸衛生實驗所

コドモページ

ある夜のお話會　お化けの話（上）

武藤一枝

此の間の夜皆で集つて、化物話を致しました。お父さんと伯父さんと私と、妹と弟二人、お母さんは亡くなりましたから皆で六人です。伯父さんは色々な果物を出して下さいましたし、お父さんはお煎餅を買つて下さいました。さて始めようとすると皆なかなかずるいので先に致しません。「ぐづ／＼して居ると夜が明けるよ」と伯父さんが話し始めました。「皆さんは海坊主を知つてるかね。私の友達で船長をしてゐる人がゐるが、その人が或時自分の船に乗つて航海してゐた。丁度日が暮れかゝつてネ、そろ／＼暗くなると遠くからドロドロ――ツと妙な風が吹いてくる……」伯父さんは奇妙な聲を出しておどかします。「ハテナ？と船に乗つてゐた人達が海の上を見ると大きな、大きなとても大きな、そして眞黒けた海坊主が現はれて金色の大眼玉をグリグリツと廻して睨みつけた」「ほう！」と皆が感心します。「船長さんは大變に驚いたが、其の船にゐた年とつた水夫が「構はんから海坊主にぶつかつてゆけ」と言ふので、皆が元氣を出してネ、ヌーツと立つてゐる海坊主の中へどん／＼船を進めると、ザザ――ツと霧の様に消えてしまつたとさ」伯父さんの話は終りました。珍しい話なので皆が感心して居ます、ほんとに不思議です。「伯父さん、其は海の水蒸氣の粒が集つて其んな形に見えたのではないかしら」私が聞きますと伯父さんは「さうかも知れないネ」と言ひました。弟達は「ナニ、蛸の化物だい」と言つてガリガリお煎餅を噛ぢつて居ます。「今度はお父さんだ」と言ふと話を知らないお父さんはマゴマゴしてゐましたが覺悟を決めて話し始めました。「お父さんが小さい時、田舎にゐたが、其の村の近くに五分一川といふ川があつて化け物が出るので夜になると人が通らぬ。そこで堀主水といふ侍が…」「あつ！又堀主水！十邊も聞いてる。お父さんの話はそれ一つだ」私達は呆れて口惜しがりました。其話は小さい時から何邊も聞いてゐるので、私達の方が却つて好く知つてゐるのですもの。所が伯父さんは「私はまだ知らん、話して下さい」とお父さんを助けます。「では話さう、さて侍が眞暗な晩川の傍で化物を待つてゐると、バタ／＼と女が一人やつて來た」「若し、お侍さん、淋しうてなりませぬから一緒におつれ下さりませ」と女が頼むんだ、知つてるよ」と弟が先に言つてしまひました。「うん、殘念ながらその通り。そこで侍は女と一緒に歩きながら刀をぬかうとするとヒョイと女が此方を見た。青い顔をした眞赤な口をあいてキラキラ光る眼玉で睨んだ。侍はキヤツと氣絶した。暫くすると一人のお爺さんが通りかゝつてその侍を助け起し、どうしたのかと聞いたので侍は化物の事を話すとネ、急に爺さんが先刻の化物になつて「こんな顔だつたかね」と顔をつき出したので、侍は、ワアーツと後も見ずに逃げて家へ歸つたんだ。そこへ奥さんが出て、「貴方、どうなさいました。青い顔をして」と訊ねたので侍が化物の事を話すと「では、此んな化物でしたか、ヒヒ……」といつて又あの化物になつた。そこで又侍は驚いて氣絶した。暫くして氣が着いて見ると矢張り川の傍にゐたのだつたとサ」やつと濟んだのです。伯父さんは「仲々悪戯をする化物だ。獺が化けたんでせうな」「さうですよ。獺の奴ですよ」とお父さんは伯父さんが熱心に聞いてゐたので嬉しがつてゐます。

ニドメノ大チヤンノタンケン（76）

ハルミチ作　ジラウ畫

ソノウチニ　ゴチソウガ　デキアガリマシタ。「サア　オアガリ　コレハ　オヂサンガ　キノフ　ウチコロシタ　ライオンノ　ニクダ。トテモ　オイシイヨ」

大チヤンハ　ライオンノ　ニクナドハ　タベタコトガナイノデ　ナンダカ　キミガ　ワルカツタガ　タベテミルト　ホツペタガ　チギレルホド　ノ　オイシサデス。

「コレハ　コノ　シマニ　デキル　サクランボダ」オヂサンハ　リンゴノ　ヤウニ　オホキナ　サクランボヲ　テーブルノ　ウヘニ　ヤマノ　ヤウニ　ダシマシタ。

ヘウノ　アカチヤン

コノオバサン　ニ　オトナシク　ダツコサレテヰマス。カアイイヂヤアリマセンカ。ダガ、ヘウハ　アフリカニ　スム　オソロシイ　モウジウ　ナノデス　ヒルハ　クサムラ　ニ　カクレ　ヨルニナルト　ノコノコデテキテ　シマウマ　ヤ　ヒツジ　ナドヲ　コロシテ　タベマス。コノ　ヘウノアカチヤン　ヲ　ダツコシテヰル　オバサンハ　アフリカタンケンカ　ノ　ヘルマント　フヒト　ノ　フジン　デ　コノ　ヘウノ　アカチヤン　ハ　アフリカ　デ　ツカマヘタ　モノデス

夏の金剛へ　楠公の遺跡を訪ねて（四）

大連大正小學校長　湯下誠一郎

そんな話に時を移してゐるとKさんが又「ほら、ほとゝぎすが」「あ、ないたな」と思ふよりか早く數へるやうに申します。ふだん、よくほとゝぎすを聞きなれてゐるKさんは、ほとゝぎすの聲を聞きとることも私より一歩先です。まつたく早耳の先生です。「カツチヤントケタカ」「カツチヤントケタカカ。トケタカ」「ほうら」耳をすますと、すつきりした聲で、鶯のやうなほがらかな聲で鳴いてゐます。私が生れた肥前の國にもよくほとゝぎすが鳴くといふ山があります、多良岳といふ山です。私は先生からまたは先輩たちからほとゝぎすは「カツチヤンカケタカ」と鳴くだのと「ホウゾントケタカ」と鳴くだのと數へられて、習ひおぼえたとがあります。けれどもほんたうのほとゝぎすの聲は今日がはじめてです。多良岳には紅葉狩に二度三度と登つたのでしたが、秋の日には鳴かぬのでせうか、ついぞ聞いたことがありません。今度大阪に來て、ふしぎにほとゝぎすの鳴く家に泊りは泊つたが、それでさへ聞きのがしてしまつたのです。どうかして一度は聞きたいものだと祈り願つた私が、何よりものお土産にほとゝぎすを聞くことが出來たのは、まつたく天のたまものです。大楠公の誠忠をほめたゝへようとする心に對してのたまものです。さつさと上の方へ登つて行つた大阪の人たちはこのほとゝぎすを聞かなかつたでせう。茶屋のお婆さんと私たち二人だけがねつしんに聞いてゐるのです。「カツチヤントケタカ。カチヤントケタカ。カツチヤントケタカカ。トケタカ」すぐベンチのむかひの大きな松の木らしいところでしきりに鳴きます。私が「よい所へ來たな」と申しますとお婆さんが「これは一寸曇つた時によう鳴きやす。お天氣でしたら朝晩です」「カツチヤントケタカ。カツチヤントケタカ」「小さい鳥ですけれどなあ、この私の前の松の木に來て鳴きますよ」と、くはしい話をしてくれます。五聲六聲ではありません。二十ではありません、ひつきりなしです。右側の山で鳴きます。左の谷でも鳴きます。全山のほとゝぎすがみんなで鳴いてるやうです。だまつて聞いてゐたKさんも山のしづかさを破るやうに「ほら、近くに」など申します。どうしてまたこんなにしきりに鳴くのでせう、じつとしづかに一日聞いて居たいほど鳴きつゞけてゐます。きもちよく鳴いてくれます。

和歌

大連神明高等女學校二年　越智美智子

夏近し海の青さを慕ふときそぞろにおどる我心かな

トランプに轉きつかれをおぼえたる我身をそつと椅子によらせる

市橋ツル子

若葉みな葉をうら返し流れ行く風にも夏は訪れにけり

ふと見れば大きくゆるゝアカシヤの葉ごと／＼に風こもるらし

とげありて色あしければ人いみね薊の花は淋しかるらむ

美しくすみたるお湯にひたりつゝ心たらひて爪をながむる

土屋トシ

さら／＼と流るゝ小川に木の葉三つ石にとまりてまた流れ行く

もだしつゝ若葉のかげのせせらぎに布を洗へる支那娘かな

青空をはるかにとべる雁のむれさをになりつつかぎになりつつ

叱られてにじむ涙をおさへつゝ我がおこなひをふり返り見る

愈よけふ華々しく滿洲豫選の幕開く
午後二時半から滿倶球場に於て 撫順と安東對戰す

滿洲豫選中學野球大會の取組は夕刊所報の如く二十三日正午本社に於て審判員各チーム主將及監督諸氏、本社記者立會ひの上昨夕刊既報の如く決定發表されたが、取組決定後大會審判委員安藤、伊藤、竹中諸氏に向つて細かい用意周到なルールに就ての疑義が各主將、コーチ、監督等から問ひかけられるそこにも各學校チームの眞劍な努力の程が偲ばれるのであつた、親切叮嚀明快な審判員諸氏の解答もすんで快く主將會議の了つたのは一時半であつた、第一日の撫順對安東は共に新進の顔合せで勝つも負けるも時の運、戰前の豫想は全くつかぬ、青島對奉天は一方は甲子園を目指す投手のチーム、他方は頑丈な體軀と確實な打撃に奉天に覇を唱へる古豪であり、第三日は歴史の力に永年の榮を保持する大連軍と第一日の試合に場馴れと自信がすつかり出來た新進である、斯くて全滿ファンの血を湧き立たす戰ひは迫つた、炎天百度の下若き血に燃ゆる若人達が熱と力で爭ふ戰ひは愈本日に迫り午後二時半から火蓋は切られるので、尚大會の審判には伊藤、竹中、二神、北川、安藤、岩瀨、中島、宮武の諸氏が當る筈である

長春を屠り 撫順優勝 州外野球大會

【長春特電二十三日發】州外野球大會の決勝戰たる長春對撫順戰は二十三日午後四時から撫順先攻にて開始、撫順軍二回目に一點、三回目に一點を先取、長春五回目に大藤の本壘打にて二點を取り、七回にまた敵失と一安打で二點をリードし形勢逆轉せしも撫順八回目に一安打と三敵失で四點を取り遂に第三回州外野球聯盟大會はまたく撫順の優勝に歸し、各地選手出場のうちに優勝旗授與を行ひ同六時終了した

塚本博士來連

大連醫院耳鼻科醫長和田博士は今度家事の都合で辭職したがその後任として京都帝國大學醫學部講師塚本寛博士が來任二十三日より診療に從事することゝなつた

美しい惜別會 松岡副總裁を招き 獨身舍の滿鐵社員が開く

滿鐵の山本總裁及び松岡副總裁も告別の辭を述べいよ／＼滿洲を去る日も遠くはない、殊に再度の滿鐵入りで長いこと社員達に馴染の深かつた松岡副總裁に對して、若い社員達の名殘りはつきない、それは丁度國澤新兵衞氏の離滿當時によく似た美しい情景を綴つてゐるその一つ大連の滿鐵獨身舍の人々から社員會の幹部に對してこんな美しい申込があつた「私達獨身舍宅の若人達に特に松岡副總裁の御別れの言葉をいたゞきたい」と云ふのである、そこで保々社員會幹事長を通じて副總裁にこのことを傳へると松岡氏も亦大喜び是非若い人々と會つて心ゆくまゝ話し合はうと云ふことになり二十六日午後三時半から社員倶樂部に於て美しい惜別會合が催されることゝなつた施すことの愛情ふくやかにして、自分に對して求めることの少い松岡氏の離滿はこうした美しい反映をわれ等に見せてゐる

告別の山本、松岡正副總裁 張學良氏と記念撮影 きのふ奉天城内長官公署で

山本、松岡滿鐵正副總裁は廿三日午前十一時半奉天以外の社員と告別式を終つてのち直に鎌田公所長の案内で城内長官公署に張學良氏を訪問し、今回滿鐵を辭任したる旨挨拶をなす所あり、邸前で記念撮影をなし同正午ごろ辭去した（寫眞は前列向つて右から鎌田公所長、山本總裁、張學良氏、松岡副總裁）

武運拙なく 關大軍敗る
昨日の對實業一回戰 3―1

關西大學對大連實業團第一回野球戰は二十三日午後四時四十五分より中央公園内實業球場にて伊藤（球審）竹中（壘審）兩氏審判のもとに實業先攻にて開始、三對一で關大敗る、經過次の如し

回數	實業 得點	實業 安打	實業 敵失	關大 得點	關大 安打	關大 敵失
一	0	1	0	0	1	0
二	0	1	0	0	0	0
三	2	2	1	0	1	1
四	1	2	0	0	2	0
五	0	1	0	0	0	1
六	0	0	0	1	1	0
七	0	0	0	0	0	0
八	0	0	0	0	1	0
九	0	1	0	0	0	0
計	3	8	1	1	6	2

▲第一回 實業中川三匍安藤右前直球安打高橋遊飛中島右飛▲關大三木左飛豐田の三匍宮武の美技に退けられ櫻井二壘左に安打本田一匍（兩軍零）▲第二回 實業宮武右飛渡邊中前安打木下の遊匍に封殺、平田捕邪飛▲關大坂井三匍小田遊飛小西遊匍（兩軍零）▲第三回 實業岩瀨二飛中川三匍失に出で安藤の右越二壘打に走二三壘を占む、高橋内野の淺い守りを拔いて一二間に安打し中川安藤生還、中島の遊匍高橋と重殺▲關大小寺二遊間安打川村のバント岩瀨一壘に惡投して走者二三壘に據り、三木遊前に直球を呈して小寺と併殺、豐田の中飛野手好捕して好機去る（實二關零）▲第四回 實業宮武三越直球安打渡邊左飛木下二遊間をゴロに拔き投手のボークに走者進壘平田の右飛に宮武生還岩瀨二飛▲關大櫻井遊擊右の安打本田一二間をゴロに拔く、坂井のバント櫻井を三壘に封殺山田の三匍本田を封殺宮武が一壘に投球の間に坂井三盜小田一壘にセーフ然し出島（小西に代る）の三匍に好機再び去る（實一關零）▲第五回 實業中川右中間に安打し隙を利して二壘打となし安藤一邪飛高橋の遊匍に中川三進出島左飛▲關大小寺遊匍失に出で川村三振三木四球豐田右飛櫻井の二匍三木を封殺（兩軍零）▲第六回 宮武渡邊三匍、木下三振▲關大（此の時岩瀨一壘へ木下投手となる）本田捕邪飛坂井右越三壘打し小出の左犧飛に生還出島中飛（實零關一）▲第七回 實業平田左飛岩瀨三振中川中飛▲關大小寺右飛川村投匍三木二飛（兩軍零）▲第八回 實業安藤二匍高橋投匍中島三匍▲關大豐田中飛櫻井三匍本田二壘左をゴロに拔きしが坂井捕邪飛（兩軍零）▲第九回 實業宮武投飛後渡邊左越二壘打せしが、木下、平田中飛▲關大飛田（水田に代る）三振出島二匍川村投匍して萬事休す時に閉戰同六時十五分

實業	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	過失
7 中川	4	1	1	0	0	0	0	0
6 安藤	4	1	2	0	0	0	0	1
4 高橋	4	0	1	0	0	0	0	0
8 中島	4	0	0	0	0	0	0	0
5 宮武	4	1	1	0	0	0	0	0
2 渡邊	4	0	2	0	0	0	0	0
13 木下	4	0	1	0	0	1	0	0
9 平田	3	0	0	1	0	0	0	0
13 岩瀨	3	0	0	0	0	1	0	1
計	34	3	8	1	0	2	0	2

關大	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	過失
6 三木	3	0	0	0	0	0	1	0
4 豐田	4	0	0	0	0	0	0	0
3 櫻井	4	0	2	0	0	0	0	0
1 本田	4	0	2	0	0	0	0	0
9 坂井	4	1	1	0	1	0	0	0
7 小田	2	0	0	1	0	0	0	0
8 小西	1	0	0	0	0	0	0	0
8 出島	3	0	0	0	0	0	0	0
5 小寺	4	0	1	0	0	0	0	1
2 川村	2	0	0	1	0	1	0	0
PH 飛田	1	0	0	0	0	1	0	0
計	33	1	6	2	1	2	1	1

審判 伊藤（球）竹中（壘）
併殺 安藤―宮武、三木―豐田―櫻井
殘壘 實業五 關大七
三壘打 坂井一
二壘打 中川一、安藤一、渡邊一

スタンドから

▲雨後のグラウンドは乾きが充分でなく兩軍投手とも踏ン張りが利かず非常に其の投球に苦心をしてゐた、殊にスピードに誇る本田投手が一番慣な立場にあつたと言へやう▲然し後半（五回以後）は良く締まつて僅か二本に安打を喰ひ止め可なり巧味のある投球をしたが、四回迄に六本の安打に三點を許し以後の戰ひを苦しくした▲實業は四回までによく頑張り久し振に元氣な凄い打撃を示してくれた▲關大は四、五兩回絶好のチャンスを逃してから遂に回復の期は來らず其のまゝ押されてしまつた、三回無死二、三壘に走者を置いて三木のライナーが遊擊員正面に行つたのは不運であつたとしても、四回坂井のバントに櫻井が三壘に封殺されたのは坂井のバントも惡かつたらうが櫻井のスタートも良くはなかつた▲何れにしてもこの日の勝敗は順當であり明日も本田が連投するであらう事が想像された▲實業投手更代の時機は良かつた

關大對實業 二回戰 けふ午後四時半より實業球場で

關西大學對大連實業團の第二回野球戰は中等學校豫選大會第一勝戰の終了時刻なる午後四時三十分より實業球場に開始することゝなつた

韓麟春氏逝く
昨朝北戴河で靜養中

【奉天特電二十三日發】前第三四方面軍團長韓麟春氏はかねて北戴河に於て靜養中であつたがその後病革まり本二十三日午前八時遂に死去した享年四十一歳、この報に接した實弟韓麟生氏外家族のものは本日北戴河に向つた

略歴 韓氏は奉天省瀋陽縣人にて日本士官學校砲兵科（第六期）卒業後陸軍部に入り後民國十一年梁士詒内閣の陸軍次長となり中將に進補され同年五月奉直戰後故楊宇霆氏の推薦にて奉天派に入り東三省兵工廠督辦に就任、同十五年討赤戰の功により麟威將軍となり陸軍上將銜に任ぜられ第三、四方面軍團副軍長第三師長となつたが十六年奉天にて重病に罹り靜養中であつた（寫眞韓麟春氏）

臆說から銃器の押收を企つ
奉天鐵工所手入れに 領事館から嚴重抗議

【奉天特電二十三日發】東北憲兵偵緝處武裝憲兵の邦人家宅不法捜査事件に關し其後の事情を探聞するに支那側は奉天鐵工所に於て多數の銃器を修理中なると聞き込みこれが押收を企てゝこの不法行爲に出たらしく然るにそれらしきものも見當らず全然豫想を裏切られたが一方領事館に於ては不法なるこの行爲に對し嚴重なる抗議を爲すべく目下なほ詳細に取調べ中である

ばいかる丸 來月八日入港

濃霧のため、朝鮮沿岸大黒山島附近において坐礁した大連内地間定期船ばいかる丸は案外損害程度も少く、そのまゝ長崎の三菱ドックにおいて修理中のところ漸く完了來月八日大連に入港すると

無鑑札の女給就業 戸籍謄本を取寄せる迄

カフエー女給に對する風紀取締のため大連署では過般三十數名の無鑑札女給を擧げ就業を停止し嚴重説諭したが、これに依つてカフエー側は大恐慌を來し周章狼狽して山本組合長の手を通じ二十三日保安係に出頭し無鑑札の女給は主として戸籍謄本のない結果でその筋へ出願しなかつたのであるから、親許より戸籍謄本を取り寄せる爲め就業を許して貰ひたいと泣き込んだ爲め、大連署としても女給の多くが女給せん爲め態々歸奉した戸籍謄本まで用意して來連する者の尠くない事情に鑑み右の如き者に對して取敢ず正規の手續を爲さしめ戸籍謄本は後より提出するとしても許可する方針にした、但その期間中は組合側に於て絶對責任を負ふ條件附であると

白系ロシヤ人盛んに北滿に雪崩れ込む
懐中無一文で無賃乘車を交渉 支那側驛員の採用難

【長春特電二十三日發】露支國交斷絶の結果約二千名の赤系露人が馘首されたので職にあぶれてゐた白系露人等はこの機會に就職しやうと續々北滿目がけて集つて來る二十三日も上海、天津方面からの一團二十一名が長春に到着したが何れも文字通りの一文なしで哈爾賓迄の汽車賃がないと支那當局に泣きつき無賃乘車を交渉してゐると、多分支那當局は無賃で輸送す ることになるだらう、なほ支那當局は二十三日、長春驛で罷職した寬城子驛員二十九名、驛員十六名の補充について白系露人を採用すべく手を廻してゐるが鐵道の經驗のあるもの少く僅か五名しか採用出來なかつたので他は哈爾賓で採用して近く赴任させる

身の振り方に大弱りの態
長春附屬地に逃げ込んだ赤系露人百名に達す

【長春特電二十三日發】支那側の彈壓を逃れて長春附屬地に逃げ込む赤系ロシヤ人は日一日と增加し現在百名近くになつてゐる、彼等はそれ／＼知人を頼つて寄宿したり、市中の旅館に止宿したりして差當り生活には困らないが、本國との通信が杜絶し歸るに歸られず日本に廻つて歸るには旅費がないといふ有樣で身の振方に窮し途方に暮れてゐる

松本地方に暴風雨

【松本二十三日發電】二十三日午後三時ごろ當地方に大暴風雨襲來し一時は盆を覆すやうな物凄さで市内元町松本絹業會社の煉瓦建大煙突（高さ十間）は中程より吹き折られその他屋根の吹き飛ばされたもの樹木の折れたもの無數あつた

青島紡績罷業解決

【青島二十三日發電】當地紡績のストライキは會社側が休業を斷行し支那側の意表に出た爲め支那側は狼狽し拜み倒しの態度に出で結局今朝に至り急轉直下問題解決し今朝六時より操業を開始した

宮城縣下の女學校全燒 生徒四名燒死

【仙臺二十三日發電】宮城縣桃生郡鹿又村尋常高等小學校内實科高等女學校寄宿舍より二十三日午前二時發火、小學校舊校舍を除く全部の校舍を燒失し三時十分鎭火したが其の際實科高等女學校一年生長沼たけ子（一五）外四名は逃げ場を失ひ無慘の燒死を遂げ一名は重傷を負ふた、原因は學期末試驗のため寄宿舍生が夜遲くまで蠟燭で勉強してゐたため火の不始末から發火したものらしく御眞影は幸ひにも無事なるを得た

就寢中の女を斬る 吳市の珍事件

【吳市廿三日發電】吳市では大正十四年以來婦人の臀部斬りが現はれ最近益々頻發し既に五十件に及び市民は恟々たるものあり、去る二十二日には成町柳某の妻カメ（三[illegible]）が臥床中局部を刄物で傷けられ治療中であるが、吳署では犯人は變態性慾性に嗜虐性を帶びた者の所爲と睨み被疑者十數名を引致取調べ中である

職を求めて路頭に迷ふ

原籍愛媛縣松山市宮古町入當時住所不定無職二宮秋廣（二[illegible]）は從來松山市倉敷紡績會社職工として日給一圓十五錢を支給され貧困な家庭を助けて來たが兩親に無斷で郷里を飛出し去る二十一日來連したが、當時懐中僅かに七十錢を持ち合すのみで宿屋に泊る事も出來ず二晝夜を中央公園のベンチに明かし就職口を漁るうち全く路頭に迷ひ二十三日大連署へ保護方願ひ出たので勞働保護會より金二十圓の旅費を惠まれ來る廿六日出帆の定期船で内地へ歸る事になつた

惡運盡きる

山東省生れ當時西山會三春柳同和煉瓦工場內張起早（三六）は本年初より數回に亘り沙河口工場に忍入りベアリングブラス四五百圓程度のものを窃取して居たが二十二日御用となる

けふのラヂオ

昭和四年七月廿四日（水曜日）
自前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分 相場（錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後三時五十分 野球連絡放送（實業對關大第二回戰）
自午後七時三十分
一、ニュース
二、英語講座 第十一講 音樂會
大連彌生高等女學校茶谷茂
三、テノル獨唱 1あわて床屋（山田耕作）2出船（杉山長谷夫作）滿鐵音樂會演奏部員
四、浪曲入民謠 都々逸、米山、鴨緑江節 木村近衛
五、落語 桑名 船桂三木助
六、義太夫 天網時雨炬燵（紙治内の段）大阪文樂座出勤 太夫 野澤吉豐、三味線 野澤吉若
七、料理獻立
八、天氣豫報

第貳拾六回 決算公告

貸借對照表（金勘定）（自昭和四年一月一日 至昭和四年六月三十日）

資產	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
什器	[illegible]
土地建物	[illegible]
銀行預金	[illegible]
取引人身元保證	[illegible]
金代用證券	[illegible]
貸付利息	[illegible]
未收入利息	[illegible]
賣買勘定尻	[illegible]
未買入勘定	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
資本金	二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
所有物償却基金	[illegible]
社員退職基金	[illegible]
慰勞基金	[illegible]
取引員身元保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
對銀勘定	[illegible]
對小洋錢勘定	[illegible]
未納許料	[illegible]
特別關東廳	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
未拂身元保證金利息	[illegible]
利息	[illegible]
未經過貸付利息	[illegible]
賣買勘定尻	[illegible]
未拂證據金	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（銀勘定）

資產	金額
銀行預金	[illegible]
對金勘定	[illegible]
賣買勘定尻	[illegible]
未收入勘定	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
賣買證據金	[illegible]
未拂勘定	[illegible]
賣買勘定尻	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（小洋錢勘定）

資產	金額
銀行預金	[illegible]
對收入勘定	[illegible]
未收利息	[illegible]
未買入勘定	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
賣買證據金	[illegible]
賣買勘定尻	[illegible]
未拂勘定	[illegible]
仕切勘定未拂金	[illegible]
未決算	[illegible]
勘定預金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金分配
一金貳拾八萬壹千參拾五圓九拾五錢也 當期純益金
一金壹萬六千七百八拾八圓貳拾貳錢也 前期繰越金
合計金貳拾九萬七千八百貳拾四圓拾七錢也
右分配左之通
一金壹萬四千壹百圓也 法定積立金
一金貳萬八千貳百圓也 命令積立金
一金六萬圓也 特別積立金
一金拾貳萬貳千五百圓也（舊株壹株ニ付金七圓、新株壹株ニ付壹圓七拾五錢即チ年二割八分ノ割）株主配當金
一金貳萬八千圓也 役員賞與金及交際費
一金壹萬圓也 社員退職慰勞基金
一金五千圓也 所有物消却基金
一金參萬貳拾四圓拾七錢也 後期繰越金
右之通リニ候也
開原取引所信託株式會社

愛慾の窓 (48)

戸川貞雄 作
淺枝次朗 畫

金 (八)

「……はツはゝゝ！見つかつちやつたな」

美知子に見つけられたと知るや、ずいと圓卓から起ち上つてさう笑つたのは、弟の龍吉だつた。

彼は呆氣にとられてゐる美知子の前につかつかとすゝみ近づくと

「……姉さん！僕はずーつと姉さんの後を跟けて來たんだぜ、昨夜の今朝だから、姉さんのことが心配になつて、僕は今朝は早くから家の周圍をうろうろしてゐたんだよ、そして姉さんの行動に氣を附けてゐたんだ」

と、しんみりした調子でいふ。

「さう、どうも有り難うね……」

と、美知子はやさしい龍吉の言葉にもう涙含んで、佇んでゐる彼の肩にそつと手をかけた。

「……有り難うもクソもありやしねえや！だけど姉さん！この人は何ういふ人なんだ？姉さんのラブさんてわけか？とにかく紹介して貰はうね」

龍吉は、にやりとなりながら久彦の顔を見た。

久彦も、先刻からぢつと龍吉の顔を觀察してゐたのである。姉の美知子に似た眼鼻立ちで、明るく朗かな美少年だが、額の青白さ、眼の不自然な鋭さに、何か不氣味なものを感じさせる。

「……これが先程のお話の弟さんですね？龍吉君といふんだね、君は」

と、久彦は微笑とゝもに、自分の卓の空いてゐる椅子をすゝめた。

龍吉は、悪怯れた様子もなく、づかりと椅子に腰を据ると

「はツはゝゝ、姉さんはもう僕のことをこの人に話したの？困るなあ！」

と、頭を掻く。そんなところはあくまでも、子供々々してゐて無邪氣に見える。

やがて美知子が、ぽつりぽつり草野久彦と何うして知り合になつたか、また今日は何ういふ氣持で唐突に訪ねて來たりしたかを、龍吉に語るのを、龍吉はにやにやしながら聞いてゐるのだ

「……姉さんも、寂しいんだな、いや、みんな、誰も彼も寂しいんだよ！ね、草野さん、さうでせう？」

と、打ち融けた調子で久彦にいふ。

「……全く！誰も彼も、寂しくてやり切れないもんだから、その寂しさを紛らすことの出來るやうな何かをやらずにはゐられないんだね」

久彦も、同感を以てうなづいた。彼にはこの少年が憫しまれた。これが驚くべき不良少年なのであらうか？これが怖るべき犯罪兒なのであらうか？彼はまぢまぢと龍吉の顔を眺めなほした。

「……ではね、龍吉君、僕はこれから出掛けなければならないんだが、姉さんは君にお任せするよ、二人でゆつくり僕の部屋で遊んでゐてくれたまへ」

と、やがて久彦は卓を離れた。

「……差支へなけりや、さうさせて貰ひます、實は僕、昨夜は一睡りもしてゐないから、睡くて堪らないんだ！」

龍吉も卓から立つと、大きく欠伸をした。

そして久彦は彼等姉弟を自分の部屋におちつかせると、勤め先へ出て行つた。勤め先から帝國ホテルへ電話をかけてみると、友永はぢりぢりしながら彼の來訪を待つてゐるといふ返事なので、彼は早速驅けつけることにした。ポケットには友永からの速達の手紙がある。社から程遠からぬ帝國ホテルへと、久彦はビルディングの片蔭を撰つて急ぎながら、倭文子と小森との縁談に龜裂が入るやうな事件が起つたのかと思ひ、希ひ、しかし一方、それが小森をひそかに想つてゐるらしいといふ倭文子を如何に悲しませるであらうかを思ひ、惑ふのであつた。

新刊紹介

▲訓話、說敎、演說集(修養全集第九卷)本集は當代名士八十餘名を網羅し金科玉條の敎訓談あり、熱誠迸る本領信念あり、濟生警鐘の獅子吼あり、皆とつて以て修養發憤の資とするに足る各名士の近影を添へ八頁に亘る尨大なるものである(四六版背皮東京市本鄕區駒込坂下町大日本雄辯講談社)

▲ルパン全集第四卷(ルブラン原著保篠龍緒著)本集には三十棺桶島、見えざる捕虜、第三の男の三雄篇を輯む、ルブラン全集は怪奇探偵小說中最高峰に居り殆ど紹介の要なし(菊半截四四四頁東京市麴町區下六番町平凡社)

▲少年團研究(七月號)東京文部省構內少年團日本聯盟(定價廿錢)

▲露亞時報(七月號)哈爾賓道裡經緯街四號、哈爾賓商品陳列館(定價五十錢)

▲我等(七月號)東京市外中野町上の原九三七我等社(定價三十錢)

▲思想と生活(七月號)京城府黃金町二丁目一九三朝鮮貴族會館構內皇室中心社(定價廿五錢)

▲大統(七月號)東京市小石川區西江戶川町一四東京大統社(定價三十錢)

▲土木建築雜誌(七月號)東京市神田區鍋町アーチ、シビル社(定價六十錢)

▲ジャーナリズム(七月號)東京市本鄕區駒込千駄木町一八新聞評論社(定價四十錢)

▲向上の少女(八月號)東京市神田區一ツ橋通町三教育會館一階帝國文化協會(定價廿錢)

▲幼年倶樂部(八月號)附錄オマケ、おたのしみ日記、ピョンピョン蛙、紙テッポウ、ウデ時計讀み物としては本鄕房太郎大將のえらくなる子供、巖谷小波の耳とり問答等夏の好讀物滿載、東京市本鄕區駒込坂下町四十八大日本雄辯會講談社(定價四十錢)

▲世界探偵小說全集(夜の恐怖)ゴーグ作大佛次郎譯の泰西大盜物語り東京市麴町區下六番町一〇平凡社四六三頁

夕刊
滿洲日報
七月二十三日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

兩國間の紛爭解決には先づ權益返還が必要
飽迄最後通牒の貫徹を期す
勞農、佛外相の調停を拒絶

【モスコー二十二日發至急報】勞農政府は露支紛爭を仲裁すべきフランス外相ブリアン氏の提案を拒絶し最後通牒の主張を貫徹せねばならぬとの回答を發した、その要旨左の如し

回答要旨

支那政府は其奪取せる合法的ロシアの立脚地を返還せねばならぬ、夫れが兩國間の紛爭を解決するに必要なる前提である、ロシアは飽く迄も七月十三日附を以て支那政府に送致したる通牒に記載せる條件の完全なる實行を主張する

東鐵問題は露支直接交渉
朱氏を全權代表に任命し
國府政府の對露方針

【南京二十二日發電】本日の中央常務委員會緊急會議は國民政府今後の對露態度を協議し大體左の如く決定した

一、國民政府は世界平和、國際交通便益擁護のため東支鐵道問題は飽くまで平和的手段で解決すべく努力すること

二、之が解決を圖るため露支兩國間に直接交渉を開始すべく駐露代理大使朱紹陽を支那全權代表に任命しモスコーに歸任せしめ交渉を促進せしむ、但し勞農が支那の第二次回答を不滿足とし交渉開始に應ぜぬ時は別に王正廷に機宜の措置を一任す

三、勞農が飽くまで武力解決を圖り支那に對し積極的攻勢に出る場合には國民政府は潔よく應戰すること、其場合に於ける軍事的對策は國民政府軍事當局及び東三省軍事當局共同にて之を行ふこと

條約交渉方針と東鐵問題の對策
外務首腦會議で決定

【東京廿三日發電】外務省では重光總領事の出發に先立ち二十二日午後四時半より外相官邸に幣原外相、永井、吉田兩次官、織田參與官、有田亞細亞、武富通商、松永條約の各局長、其の他各課長、歸朝中の芳澤公使、重光總領事、佐分利大使館參事官等會合し適當な時機に於て日支通商條約改訂交渉に入るべきを以て其具體的方針について八時半まで協議を重ね、重光總領事は此政府の方針を携へ歸任の途に就いた、なほ東鐵問題についても種々意見を交換するところあり、我國としては適當なる時機に於て何等かの處置に出づる必

調停條件は赤化中止
汪駐日公使談

【東京二十三日發電】汪支那公使は二十三日午前十一時外務省に幣原外相を訪問し露支問題につき重要會見を遂げるはずであるが、二十二日夜往訪の記者と左の如き問答をなした

問・廿三日幣原外相と會見の內容は露支係爭問題の調停に關してであるか

答・會見前に內容をいふことは出來ぬ

問・支那政府はロシアと武力的抗爭を敢行する意志ありや

答・支那政府は進んで攻擊的態度に出ることは絶對にせぬ、此際不戰條約の精神を守ることが必要であると考へる

問・國際聯盟若しくは日本及び第三國の調停に對しては如何なる態度を執られる考へであるか

答・國際聯盟並に第三國の好意的調停は最も歡迎するところであるが之は相當の條件がある、ロシアが支那に對し今後絶對に赤化宣傳を行はぬことである

問・若しロシアが調停に應ぜず飽くまで侵略的態度に出た場合は支那政府は之に應戰さるゝか

答・そんなことは常識で考へて貰ひたい、さうなれば支那政府も斷乎たる處置に出る外はない

寬城子の支那兵約五百名出動す
けさ東鐵一面坡へ

【長春特電二十三日發】寬城子駐屯の步兵第七旅第七十三團の三營兵約五百名は廿三日朝七時發東鐵一面坡に向つて出發した

名殘りを惜しまれて木下長官けさ離滿
見送の官民で大連埠頭雜沓

短時日の在任ではあつたが、在滿同胞に好感を與へた關東長官木下謙次郎氏はいよいよ辭表提出のため廿三日出帆の定期船うらる丸で名殘を惜まれつゝ關東州の地を去つた、此日朝來の大連埠頭は見送りの官民で身動きならぬほどの雜沓で旅順からは藤岡、神田兩局長はじめ各課長、原民政署長、永山同市長、山田要塞司令官、安岡檢察官長其他の人々、大連からは田中民政署長、石本市長、佐藤會頭、各警察署長、小中學校長、須藤憲兵隊長、米山運輸所長、大內關東倉庫長、杉野前市長、市會議員其他の有力者又滿鐵側よりも各理事、部長、高柳、牧野兩囑託を初め幹部級一同で

木下氏

は夫人、安藤春日兩秘書官帶同休憩室で見送りの人々と一々叮嚀な挨拶を交した後

自分が此地に來てから二ケ年、短い間ではあつたが公私共に一方ならぬ御世話に預つて心から感謝してゐる次第である、そしてこの間見るべき何物をも殘さなかつた事は甚だ恐縮の至りでまたこの間省みて大過なかつた事は實に在滿同胞の絶大な後援によるものと思つてゐる、就任當時は落付いて州政の改善に努力しやうと思つてゐたがそれもならず心殘りな事であるが、今後は元の黨人に返り咲いてウント働くつもりで從つて又忙しい日が來るだらう、辭表提出前で諸君と正式にお別れが出來ないのは殘念であるが何分よろしくお願みする

と語つた、かくて長官は出帆前十分乘船「左樣なら」の聲を浴びて離船し尚別れを惜んで一部の人々は水上署所有遊覽船で港外まで見送つた

うらる丸に乘込む木下關東長官と夫人

木下長官謝電

けふ、うらる丸で離滿東上した木下關東長官から本社宛左の謝電があつた

上京に際し各位のお見送りを謝す、貴紙を通じこの旨よろしく願ふ　木下謙次郎

蔣氏愈各軍長に對露戰闘準備命令
昨夜國民政府の名で

【南京二十二日發電】蔣介石氏は今夜十二時國民政府の名を以て閻錫山、楊樹荘、何成濬、張學良、唐生智諸氏に宛て夫々ロシアに對し戰闘準備を爲すべしとの通電を發した

荻川放談 (69)
東支鐵道（其三）

露西亜と支那とは、東支鐵道を中心に、暗黑外交を削る、併し支那は此暗黑外交では露西亜の弟子なり、露西亜の此際弟子たる支那に對する遣り口は、流石に師匠たる手並を見せて、其國交斷絶まで持つて行きし間に、多少威嚇宣傳も交ざつたようだが、一寸の隙をも示さない

支那は押され氣味で、殊に外交と軍事は中央主權に屬すと定めた國民政府が、こゝに至つて此の始末を奉天官憲に委ね、責任を回避せんとする傾きあり、東北四省の統領張學良として、此の難檄に油斷はならぬ、甘く運べば功は國民政府に歸し、惡く進むと咎は自己に來る。

◇

縱し國民政府の同意と諒解あつたにしても、素々濫火事件の發動は奉天側なり、奉天側の此苦境に立つ自業自得のみ、それで此始末も大方は自分で附けねばなるまいが、就中困難なのは形勢に備ふべき軍費の調辦なり、此軍費が出來ぬと云はぬ、併し現在東北四省の財政から搾ると、之を調辦した後の整理が問題で、現在の財政は既に圓滑ならず、民衆に向つては苛斂誅求のことあり、其の餘波は在留外人にまで及び、搗てゝ加へて不換紙幣の濫發は絶えず經濟界を攪亂す、さあ此上にどうして使つた穴を埋る氣か、其處に必ずや一層の無理無態が行はるるを豫想し得て思はぬ騷動の起らぬとは限られない。

◇

それで迷惑なは東北四省の民衆ばかりでない、此處に幾多の權益を有し、斯うした情勢なんかを驅出せしめまいと、心を碎きある日本にとつても、甚だ憂慮の至りであるが、更にそれで東北四省官憲の破滅が覘ひ得て同情に堪えぬ、若しこゝで東北四省官憲にして一歩を過たんか、國民政府は責任を之に負はせて露西亜と妥協もし、内治上では民衆の氣分を和げ、在留外人の受けた損害なども勿論それに嫁す而して豫て企つる國政統一の一斧で該官憲、國民政府から觀て軍閥の殘黨を倒さずには止まないであるまいか。

◇

併しこれは支那自身のこと、以て支那革命の氣運を終するの一端たらしめたに過ぎないが、さりとて日本などの爲に受けた損害を、責任轉嫁で帳消と來られちや承知はならぬ、過去に此事が屢繰返さるゝので、此機會に之を附言し、偖本問題に戻つて、支那と露西亜とは、露西亜側からの挑發で國交を斷絶す、此將來は如何になるべき、こゝに醞釀し來つたは、外國の居中調停のこととなるが、當今の時勢で世界は擧て戰爭を嫌ふ、それからすると此現象は喜ぶべし、さりながら世界無二の我儘者たる露支の喧嘩に、これが利目ありやいなや。

赤系露人逮捕令
天津衛戍司令が

【天津特電二十三日發】露支國交の緊張と共に天津方面の白系露人は時來れりと活動を開始して居るが、一方勞農政府は此際多數の同志を支那內地に潛入せしめ擾亂を以て國民政府を牽制せんと努め天津租界に本部を設けて各工場に密偵を派し工人を煽動せんとしつゝある模樣なるため天津衛戍司令部は今回市內各軍機關に對し昨今赤系露人の潛入多數なるを以て此際之を防止するため嚴重之を取締る事を命ずると共に現在市內に在住する露人に對しては嚴重に其動靜を監視し疑はしき者は逮捕の上之を取調べ所轄上署の指揮を仰ぐべき事を嚴命した

ポ市領事館員本國引揚

【ハルビン廿二日發電】ポクラニチナヤ露西亜領事館員、東鐵關係者の一行八十名は本日午後六時本國に引揚げた

白系將校百名
巴里から滿洲へ

【パリー二十二日發電】白露軍將校約百名滿洲に向け出發した

關東廳實行豫算本月末迄に決定
消防署は實現の見込

目下東京に滯在中の西山財務部長は多分本月末迄に實行豫算の內示決定次第歸廳の豫定であるが、昭和五年度の豫算編成は既に政府に於て財政緊縮方針に基き新規事業は一切承認せずとの訓令があるので關東廳各課を始め所管各官公署にては其意を體して豫算案の作成中で九月上旬までには本廳に於て取纏め財務部長の歸廳を待ち決定する模樣である、因に官制改正中の消防署の獨立はやゝ通過の見込あるも刑務所、法院其他本廳部外のものも全部否決された

日支官民と社員代表に滿鐵正副總裁告別
けさ多數出迎裡に奉天到着

驛頭には

【奉天特電二十三日發】山本、松岡滿鐵正副總裁は二十三日八時三十分の列車で奉天に着いた、內田領事、庵谷奉天商工會議所會頭、山西撫順炭礦長、築島哈爾賓事務所長、太田地方事務所長、鈴木鐵道事務所長らの諸氏を始め官民多數出迎へ、支那側からは張學良氏代理として周培炳氏外陶尚銘氏、王長春兵工廠技師長らが出迎へた、總裁一行は直にヤマトホテルに入り大廣間において庵谷商議會頭、奉天記者團に接見し午前十時から春日校における滿鐵社員

告別式に

臨んだ、參集した社員代表は奉天以北、安奉、撫順各沿線及び奉天の六百名、山本總裁は約三十分に亘り大連にて行つたと同樣の挨拶をなし、次いで松岡副總裁の挨拶あり、社員を代表して山西撫順炭礦長から山本總裁は嚴父の如く松岡副總裁は慈母の如く、我々を愛して頂いたことを深く感謝する、幾多の國家的大事業計畫の完成を見ずして去られるのは甚だ殘念ではあるが、我々は正副兩總裁の殘された事業及び懸案の實現に努力する

といふ意味の謝辭を述べ、終つて鈴木鐵道事務所長の發聲で正副總裁の萬歲を三唱し乾盃して十一時二十分式を終つた、總裁一行は總領事館に林總領事を訪問して敬意を表し、更に城內長官公署に

張學良氏

を訪れ約二十分會談、眼前で記念撮影をなし作相氏を訪問してヤマトホテルに歸り、十三時半發列車で歸連の途についた、なほ一行は今夜二十時半大連に着く筈である

陸軍の異動

【東京二十三日發電】陸軍定期異動決定せるもの左の如し

補士官學校長　步兵學校教育部長　少將　坂本政右衛門

補舞鶴要塞司令官　任少將　陸地測量部三角科長　工兵大佐　寄柳和夫

井上理事長後任

【東京二十三日發電】太平洋問題調査會理事長井上準之助氏は藏相に就任せる爲め後任には理事新渡戸稻造博士に決定し其旨ホノルルの本部に通知された

大連市參事會あす開會

大連市では明二十四日午前十時より同所參事會室にて市參事會を開會するべくそれぞれ通知を發した、審議事項は

一、第二十九號議案、市吏員給料額規程中改正の件

一、第三十號議案、中央公園實業野球場に上屋スタンド增設並に外野柵改築許可の件

であるが前回の市參事會に於ては既に小數負前助役以下吏員の退職慰勞金に就ても參事會の承認を經て市會の協贊を俟つばかりになつてゐるので此參事會終了と共に近く市會が開會されるものと見られてゐる

縣人會總裁送別會

大連福井縣人會では廿五日午後三時よりヤマトホテルにて山本滿鐵總裁の送別會を催ほすことになつた、會費一圓五十錢、出席希望者は楓町七二伊佐壽氏方へ申込の事

人事

▲長崎高商視察團一行十名　二十三日入港の大連丸にて來連

▲神戸神港商業視察團一行五名　同上來連

▲木下謙次郎氏（關東長官）　二十三日出帆うらる丸にて安藤春日兩秘書官同伴內地へ

▲日下辰太氏（關東廳文書課長）　同上

▲三浦義秋氏（關東廳外事課長）　同上

▲今井嘉幸氏（法學博士）　同上

▲藤岡正一氏（工專教授）　同上

▲脇山小一郎氏（水上署保安主任）　同上

大觀小觀

◇けふは木下關東長官の船出、あすは畑軍司令官着任、廿六日は山本滿鐵總裁の離任、あはたゞしい氣分が漲つてゐる。

◇政變の波動は梅雨とともに一月遲れではある。

◇調停待ちのロシアがフランスの提案を拒絶した。日本もあまりお世つ介をやくと斷られる虞があることだ。

◇双方取り疲れるまで水を入れぬことだ。

◇露支開戰すれば支那は必ず勝つといふ。支那が負ければ日本人は滿洲に居られなくなるが故に支那を支持するであらうからであるとは廻りくどい話。

◇此の論法で行けば排日をやると支那が負けることになる。

天氣豫報

廿四日　曇り一時晴れ但驟雨模樣　北西の風
日出四時四十五分　日沒七時十三分
滿潮前十一時五十分　後なし
干潮前五時　後六時三十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二四、九	二六、七
旅順	二六、二	二六、七
營口	二五、三	二五、一
奉天	二七、〇	二六、二
長春	二六、〇	二七、五

突如奉天鐵工所を武裝巡警が手入れ

土足で二階に上り小銃で脅迫 暴戾極る支那官憲

【奉天特電二十三日發】二十三日午前八時四十分ごろ、東北憲兵偵緝署長雷恒成の部下第二隊長馬賓は武裝巡警二十數名および私服巡警十五六名を引率してトラック、自動車に分乘して奉天十間房第六區警三十七號奉天鐵工所添田幸藏方を包圍し家宅搜索を行つた、急報に接し我領事館警察本署から三浦警部は倉迫警部補以下巡査四名を率ゐ現場に驅けつけた處、一隊は土足のまゝ二階に踏み込み小銃を擬して婦女子を脅迫、押入れその他を搜査し一隊は階下にあつて各部屋を搜査中であるので、三浦警部より嚴重抗議して引揚させたが、なほ同所を引揚た馬隊長の報告により雷署長は直に我領事館警察署に伊藤高等主任を訪れ「なるべく穩便にされたい」と右支那官憲の不法行爲を謝罪する處あつたが、伊藤高等主任は「未だ何等報告を受けてゐないから」と正式回答を留保して引取らしめた、右に對し支那側では添田鐵工所で銃器の修理をしてゐたゝめであるといふが押入れ等を搜査した點から見て支那側が何か爲にする手段として行つたものではないかと我官憲では嚴重調査中である

都市大會へ 滿倶軍の出發

抽籤が勝敗を左右する？ 中澤監督の豫想談

全國都市對抗野球大會に出場する滿洲代表滿洲倶樂部野球部選手一行は中澤監督引率のもとに滿鐵、滿倶關係者、大連實業團選手及び多數ファンの激勵の言葉に送られて元氣一杯に二十三日十時出帆のうらる丸にて遠征の途に就いた、中澤監督は見送りの記者に語る

何と言つても一番の强敵は東京倶樂部でせう、噂の朝鮮が全朝鮮チームを組織したそうですが實力では一番ではないでせうか大阪のメンバーは未だ確定してゐませんがダークホースとして一般から注目され其他練習の足りたチームに門鐵名鐵があります。然し何れにしても各地方共夫々豫選を行ひ試合馴れも充分であり、しかも二年連勝の大連軍の打破を目的に各チーム共練習を積んで來てゐますから私等としましては決して安心は出來ません。そして結局試合前の抽籤の結果が此の勝敗を非常に左右するのではないかと思ひます。然し皆さんの期待に背かざるやう大連市否滿洲の名譽のためにあくまで頑張り必らず連勝の榮を汚さない樣必死の努力をする覺悟でゐます。何分出帆間際の忙中故一般見送りのファン諸氏に一々御挨拶も出來せんでしたから貴紙を通じて宜ろしく〳〵御傳え願ひます

因に芥田選手は一船遅れて出發すると

元氣よく滿倶選手の出發

防疫夫の配置決る

コレラ、赤痢の跳躍する時季が來たので既報の如く關東廳衛生課では大連及旅順に臨時防疫夫を傭ひ入れ衛生方面に關する劇場、料理店、飲食店其他に於ける一般防疫法掃除等を奬勵せしめ、虎疫の發生時に活動せしめることになつたが傭入は旅順三、大連及び水上兩警察各四名、沙河口、小崗子各二名で十五名配置されるに決定したと

褚氏の生死は迷宮に入る

紅槍會に殺されたと 劉氏があつさり語る

【天津特信】最近身代金五十萬元を有耶無耶に捲き揚げられた揚句生死の程も判らぬ前直隸督辦褚玉璞氏に就いて濰平中の劉珍年は支那記者にあつさり左の如く語り五十萬元は全く劉部下の計略にうま〳〵載せられた事が判つた

逆賊褚玉璞は我軍のため全く擊破され張逆を追ふて逃亡せんと企て居つたが其後探査中紅槍會匪のため殺害され彼の部下は我軍に拘禁される如く言ひ觸し之を牽めには莫大な金が要ると旗や一味の連中を騙し金を詐取したが紅槍會に殺されたものと信ずる

太平洋横斷機 出發遲延か

【タコマ二十二日發電】タコマより東京に向け太平洋横斷の途に上らんとしてゐるハロルドブロムレー中尉は二十三日出發の筈の處機體内部調節の爲め多少遲延するやも知れぬと

伍博士南京へ

東北四省防疫總辦伍連德醫學博士は南京において開催さるゝ防疫會議に出席の爲廿三日出帆韓丸にて出發したが主なる議案としては北滿において目下流行しつゝあるペスト並に上海方面において流行のコレラ防疫に關して打合す爲であると

をしやうと思つてゐます

家宅侵入で告訴さる

問題の支社長

妻を追ひ出し女事務員を孕ませその上「夜明」の女給村上トミ子を自宅に引張り込んで犯した問題の男大連山縣通り一一四某新聞支社長屋計三（假名）は今度は奉天總領事館の未決監に詐欺被疑者として收容されてゐる同地加茂町五本間太郎方店員岩崎與一から家宅侵入、安眠妨害、詐欺、恐喝等の罪名で大連署へ告訴された

立派な態度で終始したい

けさ撫順中學軍來る

全國中等學校野球大會滿洲豫選に出場する撫順軍は山本部長に引率され二十三日七時着列車で來連した、眞黑に日に燒けた元氣潑溂たる一行は旅の疲れは少しも見せず宿舍富子屋旅館に旅裝を解ひた、これで出場チームも勢揃ひしたわけである、山本部長は語る

どのチームも强いさうですね、二壘手が負傷して駄目になりました他は皆んな元氣で戰に臨みます。投手の調子も大分に良い樣ですし唯場馴れしてゐないために場所負してはと心配してゐます。本當にこれと言つて自慢の出來る點も御座いませんが最後まで立派に戰ひ通し本大會の名譽のために立派な態度で終始したいと思つてゐます、先日撫順有數の强チーム機械工場軍には勝ちましたが奉天中學には投手の練習不足のために見事に敗れてしまひました、あちでは撫順滿倶黄金時代の名投手勝本さんにずつとコーチをお願ひしましたが、こちらでは滿倶の西田さんがベンチコーチをして下さる筈です、グラウンドさえ使用出來ましたら輕いバツテイングをしたいと思つてゐます

本社に於ける主將會議

喧嘩に駈附けた邦人監督を袋叩

甘井子築港工事場で 苦力が大擧して暴行

二十一日午後九時半ごろ甘井子築港工事場において四十餘名の苦力が同地一番地下請負杜萬江かたを襲ひ日支人五名を袋叩きにした事件あり、主謀者同地五二無職滿國祥（二一）は十二日前まで杜かたの苦力頭を働いてゐたが解雇され些細な事から難癖をつけ喧嘩口論をなし廿一日夜九時半ごろに至り滿は同地一一四苦力郭士海（三九）を參謀とし約四十名の苦力を糾合し北方を包圍し中屈强なる者九名を選拔して不意打ちに奇襲し居合せた同家苦力孔兆仁（三七）同萬吉年（三四）同揚富貴（三〇）および喧嘩ときいて駈け付けた同地吉永組監督員山田彌三郎（三〇）同小谷千代造（三九）を用意の鐵棒で袋叩きにし七日乃至十日の治療を要する打撲傷を負はせ凱歌を揚げて引き揚げた急報に接し甘井子派出所より田中巡査並に王巡捕駈け付け捜査の上右滿を始め張玉分（二八）宋永蘭（二六）李吉松（一八）劉玉章（二一）杜春成（二八）の六名を傷害犯人として逮捕、七本の鐵棒を證據品として押收大連署に引致したが、引き續き連累者捜査中である

緊縮方針が刑務所まで影響

地獄の沙汰も金次第 囚人の賄に頭痛鉢巻

都市の膨脹に伴ふ犯罪件數の增加から生ずる犯人の激增で旅順刑務所の別天地にも約八百數十名から九百餘名の囚人が收監されてゐる生きた世の地獄とさへみられるこの刑務所は世間が淋れるに反比例して餘計に繁昌し其れによつて一番困るのは炊事場で政府の財政緊縮はこゝにまで用捨なく押し寄せて來て一定の豫算內で何とか苦面して囚人の生活を維持して行かねばならなくなつた、地獄の沙汰も金次第は正に緊縮のために生きたる教訓となつた譯で世智辛い浮世ではある

然し日支囚人一日の食糧はこれ以上に切り詰めることは至難の樣子で平均約十一錢見當の豫算により漸く榮養カロリーを攝取せしめてゐる、病人は今の處ないが、夏になると流行病が危險であるために相當惱まされるらしい、尚ほ財政整理のために最近採用した看守七名に對しても「この際のことだから」との理由で解職の話さへ監督官廳から示達されてゐる程である

斯うなると刑務所としては自給自足の立場から職業指導による收益を一層徹底せしめねば經營ができないことにならう

滿洲豫選大會の抽籤組合せ決る

全國中等學校滿洲豫選野球大會の組合せは二十三日正午本社にての主將會議で抽籤の結果左の如く決定した

第一日（廿四日）自午後二時半
撫順中學對安東中學
ベンチ 撫三壘 安一壘

第二日（廿五日）自午後二時
青島中學對奉天中學
ベンチ 奉一壘 青三壘

第三日（廿六日）自午後三時半
大連商業對第一日の勝者
ベンチ 大商一壘 勝者三壘

第四日（廿七日）自午後三時半
第二三日の勝者で優勝戰

球場は全部中央公園滿倶球場を使用の筈

小崗子料理店組合の分離

邦人のみで組織さる小崗子料理店飲食店組合は現在組合員三十六名を有し毎月各自より會費一圓宛徵收してゐるが內十二名の飲食店側は餘り組合の恩惠に浴せず兎角疎隔になり勝であつたが去る十八日の定期總會に於いても飲食店側は出席定員に充たず遂にお流れになつた程で翌日合議の上料理店側は飲食店側と分離する事に決定二十三日小崗子署に分離願を提出したが保安係では飲食店側は少數であるし認可せぬ方針であると

岡辰大福帳

「岡辰押切帳」で一躍問題の人物となつた谷孫六氏が、滿天下讀者の要望により又々金儲け實際談を講談倶樂部八月號に發表、寄ると觸ると大變な評判である。

青島中學の陸上選手

廿六日に來征

青島中學校陸上競技部選手一行十名は來る廿六日大連着大連一中、大連二中、大連商業と夫々一戰を交え都合にては旅順にも遠征する筈、試合日取は同軍着連の上決定をするとの事である

大商柔道選手

全國大會出場

大連商業柔道部選手坂井初段主將以下五名は京都武德殿にて開催の大日本武德會主催全國中等學校柔道大會出場のため本二十三日午前十時出帆のうらる丸にて出發した埠頭には校長以下全校生徒總出にて其の行を壯にし必勝を祈つて激勵した

太田選手惜敗

【デユツセルドルフ二十二日發】當地庭球大會決勝戰で日本選手太田は佛國のボロトラに惜敗した

ボロトラ（佛）		太田（日）
四	—	六
六	—	四
六	—	三
六	—	四

胴だけの死體

宋樹屯に漂着

二十二日午後六時ごろ大連灣會宋樹屯海岸に年齡三十歳前後、頭や手足のない支那人男の胴體が漂着したのを附近通行中の漁師が發見し宋樹屯派出所に屆け出たので矢崎部長現場に出張し檢視したが他殺の疑ひなきも何れの何者とも判明せず、相當日數を經たものゝ如く腐爛してゐたと

血染れ華娼

小劉家屯二十四號玉芬（二六）は廿三日午前七時樓主劉成と口論を始め劉から頭にコップを投げつけられて左前頭部骨膜に達する重傷に血塗れとなつて小崗子署に轉げ込んで來た

服藥し死亡

市內玉陽街四一二大工陳道直（三二）長男絆（二）は二十一日胃を痛めたので福星街二六二漢藥業關壽室事王某の診察を受け藥を貰つて飲ましたところ同日午前十一時俄かに嘔吐を催し遂に死亡したと二十三日沙河口署に訴へ出たので直ちに武田醫師出張死因を調査せるも別に異狀は無いらしい

人妻の家出

市外甘井子吉田組太田俊夫內緣の妻林武子（二二）は廿二日午後五時頃夫婦喧嘩の末家出したので夫から沙河口署に捜索願を出して來た武子はオールバック色白の美人だと

糖食講習會

大日本糖食研究會々長馬場秀吉氏の大連における實地講習會は過般市役所及彌生高女における講習殊の外好評を博したので更に、之を大連市民一般に普及せしむべく大連市及本社後援の下に二十四日午後一時より三時まで常盤小學校講堂に於て大々的糖食實地講習大會を開催する事になつた會費は無料である

南船北馬

◇…鴨綠江上流の輯安縣地方を五日頃から荒し廻つてゐた馬賊頭目九山は最近大金子頭目と合併し國境を脅かしてゐる【安東】

◇…練習艦隊淺間磐手は廿二日午後一時ホノルルを出發し沙市に向つた、八月三日同地着七日タコマに向ふ筈である【ホノルル十七日發電】

◇…金州生れ李石濤（三七）は干物專門の小盜兒で日に二、三圓稼いで居たが廿二日午後七時泰山街同壽病院裏で押へられ當分商賣取止め

三河屋商店のパンク防止液

大阪市港區市岡元町五丁目三河屋商店では今回パンク防止液を發賣して全國各地に特約店を募集中である此の藥液は自動車、自轉車、オートバイ、人力車等のチューブ內に注入して置けば乘用中釘、硝子等の外傷を受けても又は自然パンクの場合にも化學的作用によつて直に其穴をふさぎ勢よく吹き出して居る空氣が止まり其卓効は驚くべきものであると

東支が滯貨に對し多額の逆送運賃を貪る

我國からも逆に東行杜絶に依る損害賠償を要求す

【ハルビン特電二十三日發】時局發生以來ポクラニチナヤを初め東支東部沿線各地に停滯してゐた特産荷積貨車千八百輛は目下當地へ逆送中であるが、その內邦商扱ひの物四百十一車、此の價格四十二萬九千圓あり、一車に就き百金貨留の逆送運賃を徵收せんとして居る、然し日本側では右逆送運賃は支拂義務なきものと認めてゐるが、兎もかく

手數料

として二十圓を支拂ふことにし、目下强硬なる態度を以て東支鐵道と交渉中である、尙事件發生以前東行貨物として邦商が買付けた四百八十七車此の價格五十三萬三千圓に對する東行杜絕に依り生ずる損害賠償は日本總領事より東鐵に對し目下嚴重交渉中である

採木公司の增伐計畫進む

來年度伐採は三十萬尺〆　糧棧側は百萬尺〆

【安東特電二十三日發】採木公司に於ては年來の增伐計畫を實現すべく曩に業務係主席渡邊參事を長白分局長に任命して人事配置の上に於て遺憾なきを期すると共に總務課に於ても目下着々として

計畫を

進めつゝあるから遲くとも八月中旬高折次長の東上前までには成案を見るであらう即ち本年は鴨綠江支那側上流地方の警備が充實して近年にない平穩狀態にあるので糧棧側と共に來年度の伐材事業に對して特別の研究を重ねてゐるが、豫算關係や支那側との協調並に公司事業の經濟的立場から押して出材は三十萬尺締で、豫想された四十萬尺締出材は

困難こ

されてゐる、公司當事者としては勿論增伐を欲するであらうが出材に對する經濟的採算を無視することは困難だからこの點に重心を置いて增伐計畫を進め結局三十萬尺締以上は期待し得ないのであらう、一方糧棧材は本年度七十萬尺締見當だが明年度は公司の增伐と共に增伐するは疑ひなきところで、先づ百萬尺締を突破するものとしられ結局兩者と合して約百三十萬尺締見當であらうと

重要工業生產高

六百二十四萬圓

大連民政署調査による六月中の管內重要工業品生產高は工場數七十二軒、生產額六百二十四萬九千二百四十七圓にて前月に比し工場數十軒、生產額百十八萬二千百二十八圓の減少である、これは油房の操業休止と一般工業界の閑散によるためであるが生產減少の主なる品名は豆粕、豆油及撤粕、セメント、綱、麻袋、骨粉、家畜飼料、被服、綿糸、硝子器、ペイント等にて增加せるものは麻布、製氷、淸涼飮水、石鹼、雨覆各種機械類、鐵製品、煉瓦等である

新義州の貿易

入超百五萬圓

六月中に於ける新義州の輸出入貿易額は四百四十二萬八千九百二十圓で內輸出額百四十四萬四千百六圓輸入額二百九十八萬七千八百十四圓で百五十四萬三千七百八圓の入超である（單位圓）

▲輸出（魚類）一六、六七二（牛皮）四九、四〇五（綿糸布）九九、七三八（地下足袋）一二、七七三（黑鉛）一二、五八一（セメント）五、七六〇（陶磁器）一、九八八（朝鮮紙）三、三六〇（薪材）一一、二四、〇〇三（木材）四三九、七〇九（其他雜品）五五二、九九九四（藥叺）六、二五八

▲輸入（米及粟）一〇一、〇一七（粟）一三一六、四七二（高粱）一五三、五四四（蕎麥）六、四五一（黍）四四、七九七（大豆）九八、七二四（綠豆）一、二九九（胡麻子）五、二一七（藍）一六、六三八（柞蠶糸）五九二、〇六九（柞蠶糸屑及ペニー類）五、七三九（石炭）二二七八、九七六（コークス）三五七（銑鐵）一一、一四七（木材）一八八、七七二（豆粕）一三四、五二四（其他雜品）一五四、三一三

在庫品即賣會

資金の回轉を迅速にすることは小賣商繁榮策の重要點なるに鑑み大連輸入組合斡旋の下に各同業組合は在庫品整理即賣會を八月八、九十日の三日間大連商工會議所で開催することになつた、出品方法は各同業組合で取纏めて出品し組合の無い向きは輸入組合が委託を受ける筈である

數字の上に現れぬ支那の日貨排斥の影響

熾烈なる裡にも二千五百萬兩の輸出增加

平穩なら輸出の新記錄を作らう

昨年來熾烈を加へた上海の日貨排斥が二割八分を占むる我對支貿易にどんな影響を與へつゝあるか之が統計に現れた影響につき上海日本商工會議所は詳細なる情報を二十三日大連商工會議所に寄せて來た、いまその概要を摘記すれば左の如くである

昨年度の

全支輸出入貿易の統計は未だ海關から發表されないので的確なる數字を知るを得ないが、概數を聞くに全支輸入總額は十一億九千六百萬海關兩、輸出九億九千百萬海關兩であつて昭和二年度に比し輸入一億八千四百海關兩、輸出七千三百萬海關兩を各增加した、これを國別に見るに日本よりの輸入三億三千五百萬海關兩、日本への輸出二億七千七百萬兩で、一昨年に比し輸入は二千五百萬兩の增加を告げた、斯くの如く排日運動が熾烈を極めた昭和三年の日本對輸入が排貨運動の無かつた二年度に比し寧ろ增加したことは甚だ奇異を抱かしめるがこれをもつて排日運動は日本の對支貿易に何等打擊を與へないと見るは速斷である即ち昨今の

排日運動

がなかつたなれば昨年中の對支輸入は目覺ましい躍進を遂げたであらうことは四圍の事情によつて明かで、或る專門家の調査によれば若し排日なかりせば對支輸出は恐らく破天荒の大激增のレコードを作つたであらうと云つてゐる、次に昭和三年から四年六月末まで即ち日貨排斥期間一個年の日本對支貿易額をその前年同期に比すれば對支輸出に於て約一千萬圓、輸入約三百萬圓の增加と見られる、この點に就ても排日貨の影響なしと斷定を下すは餘りに速斷である、即ち地方別に對支輸出を見れば中部支那三千七百萬圓減北　支那一千百萬圓減滿洲五千八百萬圓增となり差引一千萬圓の增加を示したがこれは日貨排斥が

熾烈であ

つた中部支那長江一帶および南支の減少を日貨排斥のなかつた滿洲及び北支の增加で埋め合せることになる、さらに右一千萬圓の增加を商品別に見るに綿糸布七百萬圓、砂糖一千萬圓、海產物百萬圓、麥酒百萬圓、莫大小類百萬圓、石炭四百萬圓の各減少となり增加したものは小麥二千萬圓、紙類三百萬圓、絹織物四百萬圓、毛織物二百萬圓である、從來對支輸出品の大宗であつた綿糸布、砂糖、海產物その他が枕を並べて減少し新たに小麥の增加を見たことは注目すべきである

上海の日本品荷捌き甚だ不良

空前の滯貨を示す

上海に輸入された日本商品は最近荷捌き極めて不良で空しく倉庫に死藏されてゐるが、この滯貨量は上海として空前の事例とされ、この滯貨が順調に捌かれざる限り對支貿易の進展は望まれぬと見られてゐる、其の一例として一月以降各月一日現在の日本郵船倉庫の在貨數量を昨今に對比すれば左の通りである

	昭和三年（噸）	昭和四年（噸）
一月	八、六三三	一三、二五六
二月	一二、四五五	一八、五四三
三月	一〇、七〇一	一九、六六七
四月	九、三五六	一六、九二八
五月	一〇、六五六	二〇、四八九
六月	一二、六〇二	一八、九八七

製鋼所設置を總理大臣に嘆願

是非最初の計畫通り鞍山にと　鞍山實業協會長から

【鞍山】鞍山經濟研究會創立總會は二十二日實業協會の名を以て政府要路に向け左の如き陳情書を提出した

陳情書

（前略）曩きに山本滿鐵總裁に依りて立案せられたる鞍山製鐵所に於ける銑鋼一貫作業としての製鋼工場建設は其規模の

大小は

別として帝國百年の鐵國策上一日も早く實現する事の必要なるは喋々を要せざる所に有之候（中略）鞍山は銑鋼百萬噸計畫の下に新開され百五十萬坪の工場用地を初め沿線中最廣大なる附屬地を有し市區計畫之れに伴ひ現に宏大なる從事員社宅の如きも空屋の儘存在せり斯かる幾多好條件を採算の上製鋼所は鞍山に附設する事有利なりとして建設の步を進められたるものに御座候然るに最近に至り突如として此十年來の豫定地を捨て朝鮮某地に變更せんとの議同一總裁によりて考察されたりと承り申候、而して其變更動機の一つとして風聞せらるゝ所は滿洲は不安なりとの事に御座候、若し

風聞の

如く滿洲を不安なりとして漠然的に朝鮮を選ぶとせば其結果滿蒙に對する國民の氣分の上に及ぼす影響果して如何申す迄もなく滿洲は東亞平和の保障地域として我國力を以て飽まで之を保持し開發すべき使命を有する地たるのみならず帝國の人口食料問題解決の鍵をも握れる土地と云ふも過言には無之候（中略）製鋼所建設の如き國民として滿洲に安住せしむる點よりしても將た又刻下の急務たる緊縮方策より見ても必ずや幾多好條件を具備したる鞍山に

建設さ

るゝ事が國策上有利益なりと信ずるものに御座候（中略）故に敢て閣下の御尊嚴を冒瀆するを省みず玆に謹而滿蒙開發のため至誠を披瀝して御淸鑑を仰ぐ次第に御座候

愈よ決つた廉賣デー

割引は自由競爭

大連輸入組合は現金廉賣デー開催につき各同業組合と協議打合せ中のところいよいよ具體化し本月から每月廿七、八兩日を廉賣デーと定め市中各同業組合が一齊に賣出を開始することゝなつた、その方法は各同業組合協定の結果小賣値の割引は定めず、自由競爭となし割引額は店頭に揭示して顧客の便を圖り、なほ購買傳票の二步引は廉賣デーに於て割引する筈である各商店では目下賣出準備に忙殺されてゐる

團體めぐり

すくすく伸る商店界の怪物

一ケ年の賣上一千萬圓

滿鐵社員消費組合（一）

家を燒き、人を傷つけ、實に十數年の永きに亙る在滿邦商の血みどろの撤廢運動を敢然として退け渦まく非難と怨嗟の聲に超然と當初の目的に邁進して來た滿鐵社員消費組合の存在は正に滿洲商店界の一大怪物である。一ケ年の賣上高はザツト九百萬圓、この純利益四十數萬圓で、賣上高は東京三越の五分一、松屋の二分一といふ素晴らしさであるが、この上馬力をかけやうといふので目下西公園町に六層建の組合本部を新築中にて竣工の曉は一大デパートとして更に自由の翼を擴げるであらう。

◇

社員消費組合は日本內地の購買組合（消費組合の別名）とは餘程趣きを異にしてゐるが、英國の消費組合とは其の使命こそ異れ經營法はよく似てゐる。組合の發達過程から見ると先づ生產者から消費者への中間商人排除運動が行はれる團結せる消費者の强味を以て生產者から直接購入は無論の事、問屋から仕入れるにしたところ小賣商人を通するよりは餘程割安なものが使へる。更に一步進むと組合が直接生產をやり始める段取りとなり現に社員消費組合でも被服工場を設けて洋服類の裁縫仕立を盛にやつてゐる。しかし英國の組合の如く畑を持ち、工場を持ち、運送のため汽船まで持つて消費のために組合自らが生產に當つてゐる大規模のものはまだ日本に一ケ所もないが、これは將に經濟組織の改革運動であつて、其の將來に就ては日本の小賣商人といへども對岸の火災とすましてゐる譯にゆくまい。

◇

さて、社員消費組合の基金は滿鐵社員の出資積立による、即ち出資一口金五圓、持分は一人で一口以上三十口まで、本部は大連に、支部は瓦房店、大石橋、鞍山、遼陽、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春、本溪湖、安東、撫順の十四都市に置き、その上各地に四十七箇所の出張所を設けてゐる、正に滿鐵の販賣網を全滿に敷いてゐる譯で、しかも在滿邦人の過半數である、八萬人近くの滿鐵社員（家族を合せ）を顧客として百六十萬圓の資金を運用して一千點に近い商品を動かしてゐる。大量仕入である から販賣値段は市中小賣値より一割乃至一割五分は確實に安い、昨年中の總賣上高は九百九萬五千五百三十三圓で諸經費を差引いて純益四十四萬八千四百七十五圓を生み出した、純益の四分の一は組合の準備金として、積立て殘額は出資配當金、割戻し金および特別積立金に充てられる、つまり出資額と購入額に比例して利益配當をするのだから組合員はベラ棒に安いものを買つた事になるわけだ、組織の素描はこの位にして次に組合の歷史に目を移さう

（寫眞は新築中の組合本部）

黄塵

◇…長官去る、財界方面に對しては何等殘[illegible]跡なし、但[illegible]にもしなかつたことは消極的に公平だつたと言へる。

◇…これで失望したのは黨人連と利權屋[illegible]策を期待した人々[illegible]らう。

◇…船は出て行く煙りは殘る煙りをシヤクにさわつて[illegible]方があるまい。

◇…これから先もあること[illegible]的恩惠を顧つて滿洲で仕[illegible]ては駄目だ。

◇…お役所に頼らずドシドシ行く支那人の經濟的活動よ、敎へられる點があるでないか。

◇…五品改[illegible]明書を出す、[illegible]勝つて敗たやうな點もある、あきらめられぬも無理は[illegible]

市況

特產

銀價の低落に各品强調

前日より晴り商狀に推移[illegible]今朝又もや銀の低落を眺[illegible]共に强調を呈し、殊に高[illegible]山東方面の水害に一層高[illegible]先物も亦これにつれ續騰[illegible]

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）

▲豆粕（强調）

▲高粱（强調）

▲豆油（保合）

◇現物前場（銀建）

▲包米

錢鈔

前場（低落）

商品

前場

株式

內地株軟弱に當市も不冴

市場電報

大阪株式／東京株式／大阪期米／東京期米／大阪綿糸／大阪棉花／神戶豆粕／橫濱生糸／印度麻袋

奧地市況

上海爲替情報

材料高なりしも昨日高過ぎと寄鼻志豐永など賣三井圓十圓七九四分一約四十萬賣つた爲七兩二迄下押しあと神戶日米高の報あり大德成源茂永など猛烈に買ひ急騰し高値大連筋の利喰ひに一時伸惱み利喰一派と共に膈台よく買つた爲、煎れと利喰ひの混戰となり市況混沌たり

上海標金

寄値	三八八兩六
高値	三九〇兩六
安値	三八七兩二
引値	三八九兩〇

爲替相場（廿三日正午）

◇正金（銀勘定）

◇正金（金勘定）

◇鮮銀（金勘定）

聲明書

我等同志は名利を超越し一つに一般財界整理の魁を爲すものとの堅き信念の下に五品、錢鈔兩社の合併を企圖し錢鈔會社當事者に總會招集の要求を致し若し此の合併を實現し得ざれば恐らく當地財界に影響する所必ずや大なるべしとの意見を發表しました、然るに不幸にして我等の此の豫見は事實として現はれ諸株とも慘落を呈し不景氣は益々深刻を加へました之れに付ては現政府の金解禁及緊縮政策にもよること勿論なれども其の依て來る重大なる原因が合併不實現にあることは疑ひありません、而して合併不實現の重大なる責任は一つに錢鈔信託重役の自ら當然取られねばならぬところであることを敢て一言致します、何となれば六月廿九日の錢鈔臨時株主總會に於て出席株主の總株數七萬參千四百五十七株の內假議長の下に合併原案に贊意を表示したる株數三萬九千百五十六株で當日の總出席株數の過半數を超過せる多數が合併に贊成なりし事は何人も蔽ふことの出來ぬ事實であり初めより正當に議事が進行せられたならば原案は當然實現し得たのであります。

此の如き總會の實情に於て錢鈔重役の聲明の如く株數で爭ひ株數で決定する株主總會に於て合併議案が少數で否決せらるゝと云ふことは實際上有り得ざることでの合併贊成株主は初より數に於て勝算歷々たりしも其の最も恐れたるは些かにても決議に瑕疵を殘せば總會決議無效の原因となり結局合併實現の支障となると云ふ一點でありました、然るに當日議長は出席株數も精査確定せず先決問題も其の儘として囂々たる反對ありしに拘はらず議案を棒讀して否決したと稱し之を根據に合併原案は總會に於て否決せられたりと報告したのであります、これは正當なる株主の意思表示を爲さしめずして單に言葉の上で否決したと云ふのみで實質的決議の存せざるは勿論であります。

財界に極めて重大なる合併案は此の如き不當の取扱ひによつて未解決の狀態におかれ非常なる惡影響を財界に殘したのでありまして其罪蓋し輕からざるものであります、凡そ總會の請求者であり指揮者である會社の當事者が不當不法の決意と措置をとるならば何れの時の何れの總會と雖も多數の意思は斷じて實現し得ないのであり假令一時的形式的であるにせよ少數が多數を制すると云ふ會議精神を破壞する亂暴極まる現象を招來するのであります、此度の錢鈔臨時總會は正に其顯著なる實例であります、道義地を拂へる世の中とはいへ此の如き現象を認容するならば何によつて國家社會の公序良俗を維持し得ませうや世の公正なる批判は自ら嚴然として存在することを確信致します、然るに此の財界恐怖時代に何時迄も戰を持續し世間を騷がすことは甚だ心なき行動なりと考へますので一先づ鉾を藏めることと致しました、終りに臨み我々の計劃に直接間接に贊成同情を賜はりし方々に對し玆に謹みて深甚なる謝意を表します。

昭和四年七月二十三日

五泉賢三
山田三平
恩田熊壽郎

平安異香 (58)

葉多默太郎作 中一彌畫

陷穽(一〇)

その時、幸は壁の隅に縮こまつて、小雀のやうに顫えてゐた。顔にかぶさるやうになつて、勸修寺師輔の脂肪に厚肥えた赭ら顔が迫つてゐる。

「お許し、お許しなさつて、殿様」

顔を背け、師輔の顔を防ぐやうに兩手を伸ばして幸は顫えてゐるのだつた。

その横へ向けてゐる顔は、梨の花のやうに蒼白だつた。亂れた黒髪は涙に濡れて、柔かさうな頬や白い頸に喰ひ入るやうにくつゝいてゐる――。

幸はやはり邦貞や春光が信じてゐる通り、勸修寺邸に閉ぢこめられてゐたのだつた。

嘉吉と連れ立つて空地のくゞつの踊りを見物しての歸り路、夢のやうなだしぬけの襲撃をうけて誘拐された幸は、間もなく勸修寺邸の、母屋から遠く離れた一構への離れ屋に運びこまれた。

この離れ屋はもと湯殿に建てられたもので、湯の間と化粧の間と供待の三間になつてゐる。それが何時の頃からか、師輔の內密の享樂場になつてしまつたのだつた。師輔の殘忍な毒牙にかゝつたほどの女は、皆諦めのつくまでの幾夜かを、こゝで哭き明えたのだつた。人身御供を八ツ裂きにするやうな殘忍醜怪な光景を、この部屋の壁は幾度見たか知れないのだつた。

幸が閉ぢこめられたのはその化粧の間だツた。六疊ばかりの部屋だが、華麗な花鳥を描いた螺鈿の厨子や、蒔繪の鏡臺、練絹の几帳、唐草模様の柔かさうな被衣をかけた衣裄など、きらびやかな調度がそれぐ所を得て飾られてゐた。

それは、女がたつた一つのものを師輔に與へることを承知しさへすれば、忽ち女に許されるべき絢爛な暮しを豫約してゐるかのやうだつた。こんなものが皆おぬしの物になるのさ――と云つてゐるやうな調度の數々だつた。

が、そんなもの、一つゝ幸の心を奪ふ力はなかつた。幸は混亂した心を鎭め、徒らに怖れおのゝく自分自身を勇氣づけて、只管に脱走の途を考へた。そして、格子を覗いて見た。妻戸を開けて廊下へも出て見た。だが發見したのは見張らしいものを一人もおかないが師輔が安心しきつてゐる理由ばかりだつた。同時に脱走は絶對に出來ないことを知つたばかりだつた。

この離れ屋は深い植込に圍まれた池の中の離れ島に立つてゐて、母屋へは屋根のある長廊下が刎橋になつてゐて、向ふからは自由に架けられるが此方からはどうにもならない仕掛だつた。

幸はしかし、尚たゞ一つの望みをもつてゐた。それは春光の救ひだつた。師輔の長男の邦貞を友達であることを幸は思ひ出した。きつと邦貞に話して救つてくれる――さう思つてゐた。そして心待ちに待つたが、その日も翌日も何のこともなかつた。

師輔は夜に日をついでやつて來た。その合間々々には御家人の三左衞門が顔を出した。この離れへ來るのはこの二人きりだつた。三度の食事を持つて來るのも三左衞門だつた。師輔はこの殘忍、淫蕩な享樂を祕密にさへも知らさないことにしてゐるらしいのであつた。

師輔や三左衞門の云ふことはきまつてゐた。意に從へ――たゞその一つごとだつた。だが離れへ來る度數が重なるにつれて、師輔はしつこくなり、三左衞門は惡辣になつた。

そして幸は二日三晩責め續けられた。猛獸の檻の中にゐるやうなものだから、幸はその間一睡もしてゐない。食事だとて咽喉へ通るわけはない。で、今壁の隅に追ひ詰められて恐怖におのゝいてゐる幸は、氣が異狀にたつてゐるばかりで、體は綿のやうに疲れてゐる。このまゝ死なのではいかと、思はれるばかりだつた。この上どこまでも自分を守ることが出來るだらうと思ふと、息がつまりさうになるのだつた。

「お許し、お許しなさつて、殿様」

幸は喘ぐやうに云ひ續けた。大きく見開いた眼に、哀願の涙が一杯光つてゐた――。

ユナイト社でメトロを配給

最近米映畫界はトーキ流行に依つて大變動を來し頻りに各社の合同說が流布され混沌たる狀態にあり從來ユナイト社に依て配給されてゐたメトロ映畫の今後の本邦配給權は何處の手に落ちるか斯界注目の的となつてゐたが昨年初冬よりメトロ作品總數三十一本を悉く封切して好成績を收めたユナイト東京支社が引續いて配給する事に決定したメトロ作品には目下全米で人氣の焦點となつてゐる超特作トーキー、アニタ・ペーヂ孃、ベツシー・ラヴ孃チャーレス・キング主演「ブロードウエイ・メロデイ」を初めモンテ・ブリユウラケル・トーレス孃主演のサイレント映畫の代表作「ホワイトシャドウス・オブ・ザ・サウス・シー」ジョン・ギルバート、グレタ・ガルボ孃主演の「アンナカレニナ」其他新舊作の優秀作品を嚴選して配給する事になつたからユナイト社は自社及びメトロ社の優秀作を擁しての今秋の活躍は目覺しきものがあらうと斯界に注目されてゐる

映畫界東西

外國映畫會社が聯合してトーキー檢閱室を設立して出張檢閱の不便を除くべく協議してゐる

◇

電通が地方新聞社と連絡してフオックス社のトーキー公開計畫は交渉纏まらず地方進出に一頓挫

◇

內地のトーキー興行はそろく評判がよくなつて來た様だ

映畫スター全集

第一卷は大河內傳次郎、鈴木傳明、栗島すみ子、酒井米子の四人に關する百頁餘のスチールと、評論、作品目錄等が、近藤經一氏によつて眞に氣持よく編輯されて居る。とにかく現在の日本が有する代表的映畫俳優の素顔、幼少年時代、學生時代、家庭生活、舞臺裏生活等を知らうとするファンの心を充分滿足させてくれるものである。【平凡社發行七十錢】

映画案内

十九日より 相變らず階下四十錢

▼更新第二週番組▲

帝キネ松竹提携紀念映畫 キネマ旬報賞讃の珠玉篇 **敵討道中双六** 市川百々之助主演

マキノ提供・勝見プロ製作 レヴュー映畫・カフェー行進曲

美人座

帝キネ長瀬スタジオ作品 勝見庸太郎主演 戰國秘史 **髑髏の怪鬼** 明石緑郎主演

浪速館

▼新プログラム▲ 二十二日より納涼名畫週間 晝間……正十二時 夜間……六時四十分開館

少女の友懸賞一等當選小說 純情哀話篇 **明け行く空** 川田芳子指導助演 高尾光子 天才子役 小藤田正一 主演

蒲田作品 筑波雪子主演 清水宏監督 **浮草娘旅風俗** あひる女に次ぐ力作、人生の流轉を書きて遺憾なし

時代映畫界超弩級劃期篇 阪東壽之助熱演 **媚を賣る街** 名花泉春子特別助演 期待されし問題の名篇、堂々君臨す、聞かずや萬雷の如き壽之助禮讃の聲を！

東鐵回收は一時的　眞の目的は共產黨放逐
勞農の和平會議同意を求む
支那の第二次通牒

【南京二十二日發電】國民政府の對露第二次通牒は既に起草を終り今明日中に發送されるが、其要點は左の如くである
支那が第一次回答で披瀝した誠意をロシアが認めざるを遺憾とし、東鐵回收は支那の最後的目的に非ず、共產黨員を國家自衞のため放逐した後の一時的管理權回收のみ、本問題の和平解決は支那の最も主張するところである、ロシアにして我が主張を容れ兩國會議を開くに同意するならば支那は喜んで直に代表を派遣する

支那は不戰條約遵守

【ワシントン二十二日發電】駐米支那公使伍朝樞氏は本日國務長官スチムソン氏に對し支那は飽く迄ケロツグ氏の不戰條約を遵守する旨を回答した

日英米佛の四ケ國に　支那側調停を依賴せん
廿三日再び汪駐日支那公使が　幣原外相を訪れる

【東京二十二日發電】支那は露支問題につき國際聯盟に訴へ仲裁を求めると共に一方日、英、米、佛に對し調停を依賴せんとする意向で、駐日の汪榮寶公使は二十三日午前十時外務省に幣原外相を訪ひ今日までの露支關係の經過を說明したうへ好意的助力を求むるやも知れぬと

北平外交團の信用　回復に張學良氏努力す
東鐵回收の目的を公表せしめて

【奉天特電二十二日發】奉天側の東鐵回收は現實の問題にしてハルビン勞農總領事館襲擊事件以後のやりくちは其目的がそこにありしこと掩ふべからざる事實なるに拘らずロシア側が開戰をも辭せざる態度を示し來つたのと、國際間の氣受よからざるため遽に態度を替へ、張學良氏は二十一日王秘書長をして駐平奉天辦公處主任危道豐氏に對し左の意味の東鐵回收がその目的にあらざる旨を公表せしめ、北平外交團その他の信用回復に努め以て進退兩難の苦境を打開せんとしてゐる
東鐵に對する處置はロシヤ側幹部職員が奉露協定に違反し赤化宣傳をなせるため治安維持上萬止むを得ざるため行つたもので、傳へらるゝ如き東鐵完全回收の爲なりとの說は全く誤解に屬するものである

東鐵問題の經過を說明　日本の諒解を求む
汪公使、幣原外相訪問

【東京二十三日發電】駐日支那公使汪榮寶氏は二十三日午前十時十分外務省に幣原外相を訪問、十九日國民政府より發表した對外宣言を手交し、日本政府の諒解を求め十一時辭去したが、之に對し幣原外相は、日本は飽く迄露支兩國間に於て同問題の和平解決を希望するが現在の如く兩國は國交斷絕の狀態に在り兩國が和平解決を希望するも外交々渉に入る方法を得ること困難なるに際し、支那側が日本に兩國の間に立つて其意思の傳達を依賴する時は日本は其勞を採るに吝でないとの意味を述べたものと信ぜられる、尚本日手交された宣言書の內容は東支鐵問題當初よりの事情を說明し且ハルビン總領事館搜索の結果得たロシアの赤化宣傳陰謀の證據を列擧し支那側の處置の正當な事を述べたものである

日本の露支間　調停を期待
汪駐日支那公使談

【東京二十三日發電】幣原外相と會見後汪支那公使は左の如く語つた
幣原外相は矢張り露支紛爭和平解決を望んでゐられるから、斷交狀態の露支間の橋渡しを依賴さるれば必ず斡旋の勞を採つて下さるものと私は確信してゐます

北滿特產取引

【ハルビン特電二十二日發】廿二日特產大手筋は總て新規取引を中止し、又は手控えた、この原因は露支時局の前途窺知し難きと大洋暴落に伴ふ受渡し懸念にある、受渡し期日切迫せる約定品に關し國境占領說に動かされた內地筋より出荷差止め電報に接せる向は尠からず迷惑してゐる、ハルビン大洋は中値六萬二千八百二元に暴落した

現狀では調停無意味
勞農回答理由

【モスコー二十二日發電】二十二日ブリアン氏の調停提案に接した外交部委員代理カラハン氏は本日回答を發し此提案の動機の純眞なる事は認むるも現在の狀態の下には右提案は無意味である、然し勞農の平和を希望する念は切なるものありと明言した

不穩分子六百名
馘首の上追放に決定

【ハルビン二十二日發電】東鐵管理局長范其光氏は露國人鐵道從業員が二十三日を期し同盟罷業を敢行せんとしたので本日不穩分子と目さるゝもの六百名を馘首した官憲は此等の者を追放するに決した

廿二日夜滿鐵正副總裁　告別挨拶の旅へ

山本、松岡滿鐵正副總裁は奉天以遠の社員に對する退任告別のため二十二日二十二時大連發列車で赴奉したが、隨行者は岡理事、木村人事課長、藤井、笹原兩秘書ボーイ二名で驛頭には藤根、齋藤、田邊の各理事、木部、保々各部長、山崎文書課長、佐藤鐵道部次長、寒河江情報課長、岩井少將、山崎本社長其他多數の見送りがあつた、尚來連中であつた千秋鞍山製鐵所長も同車北上した【寫眞は列車上の山本總裁】

北滿支那官憲の　赤系露人彈壓甚し
東鐵從業員頻々辭職

【長春特電二十三日發】寬城子驛露人從業員等は二十二日午後十一時二十分發列車を最後として、一齊に同盟辭職せんと企てたこと發覺し二十九名支那官憲に逮捕されたが、二十三日にいたり長春聯絡驛の從業員十六名も連袂辭職した事態重大と觀た、支那當局の赤系露人に對する彈壓はますます激しくなつたので寬城子在住赤系露人六十名は廿三日長春附屬地に逃げ込んだ、なほ支那側は赤系に替ふるに白系露人を以てせんと長春在住避難民協會長ブーキン氏以下を續々採用してゐる

米國務長官に　勞農の回答手交
駐米佛國大使より

【ワシントン二十二日發電】駐米フランス大使クローデル氏はロシアは支那との紛爭解決のため武力に訴へる意思なきこと及びロシア一般の主戰的感情は今や全く緩和されたとの意味のロシア政府の回答を國務長官スチムソン氏に手交した

木下長官お別れの記念撮影（きのふ官邸玄關にて）

ハルビン市街　漸く危險狀態に

【ハルビン二十二日發電】東鐵東部線に於けるロシア鐵道從業員の罷業首謀者六十三名は危險分子としてシベリヤに追放されたが辭職するロシア人續出し不穩の空氣漲りつゝあるので支那官憲は不祥事の勃發を恐れロシア人の護身用ピストルの取上げを開始し時局に關する新聞記事は全く差止められてゐる、一方さしも殷賑を極めつゝあつたハルビンの銀座キタイスカヤ街も午後十時以後は人通りなく、物々しく巡邏する支那乘馬隊の吹奏する喇叭の音が深夜の寂寞を破りさなきだに不安に駆られつゝある市民の神經を刺戟し一兩日來ハルビンは漸く危險狀態に在る

兒玉政務總監は總督と同車水原まで見送り同所の勸業模範場を視察し、即日歸城の筈である

北滿の警備應援に　州內から警官派遣
廿三日大連驛發北行

露支國境の戰雲刻々險惡となりつゝあるが、關東廳ではわが特殊權益の擁護と在留邦人の生命財產保護のため北滿警備の應援として取敢ず二十三日旅順署より巡查二名大連署より部長一名、巡查六名、小崗子署より巡查二名、沙河口署より巡查三名、水上署より巡查二名を長春署へ急派する事となり、武裝せる一行は當分滯在の目的で大連署佐藤部長引率の下に高山署長以下署員多數の見送りを受け元氣一杯で出發北行した

東鐵赤系現業員　八百名同盟辭職
支那側虱潰しに捕縛

【ハルビン特電二十二日發】既電の通り東支線貨物ホーム赤露人の盟休はモスクワ政府の命にて東支全線に亘るもので、ハルビン組立工場及び機關庫の現業員のうち八百名も二十二日同盟辭職をなした、これに對し支那官憲はいちいちその居宅に出張し虱潰しに捕縛してゐる

琿春方面の國境　警備手薄で危險
延吉警備軍が出動し

【間島特電二十三日發】延吉警備軍に動員令下り汪淸縣駐在二個聯隊は廿二日出動、續いて局子街駐屯東北陸軍第十三旅から砲、騎、迫擊砲、輕機關銃等の特種部隊（實數不明）も二十三日より出動を開始し何れも琿春縣に向つてゐるが、警備手薄の間島から軍隊の出動を見るは支那側の不利を語るものと觀て琿春縣方面の露支國境は危險に瀕してゐるものと觀られてゐる

ブハリン氏除名

【モスクワ二十一日發電】ブハリン氏は共產インターナショナル執行委員會幹部より除外されたる旨本日發表された

メリニコフ總領事ら　廿三日愈引揚か
ロシア側東鐵從業員と共に

【ハルビン特電二十二日發】本國引揚を阻止されてゐたメリニコフ總領事、チルキン東支副理事長は一說によると支那側との諒解なり二十三日十八時三十分出發、それと同時に露國側東支從業員全部に對し引揚命令を發する筈であるがその結果として東支全線の列車運轉は全然不可能となるべく、これに應ずる支那側の對策は最も困難と見られてゐる

國民政府の　經濟的建設方針
內外債の整理に努力

國民政府は現在及將來の諸建設の關鍵は一に該政府の財政々策の如何に係るといふので多大の努力を拂つてゐるが、外にはアムステルダムにおける國際商業會議所大會に初めて代表を送ることを得、而も會議の主要題目として支那の

經濟的 建設と借款問題が非常に同情と誠意と興味を以て迎へられ、內には撤て多數米人顧問を聘しケメラー博士を委員長とする官民合同組織の財政設計委員會を設け諸般財政整理案の確立に力を注いで居る、此財政整理は最近時局の安定に伴ひ異常の進捗を見せ內外債整理委員會を設置され譚延闓、蔡元培、王伯群、宋子文、王正延、孔祥熙等諸委員の任命を見、近く第一回委員會を召集する運びとなつた、又

財政部 公債公司は撤て外交部、鐵道部、交通部に對し內外債の發行額、使途、償還期間等に關し民國元年より同十七年に至るものゝ詳細なる調查報告を求めてゐたが、三部共此程調查完了し其結果は本月十一日財政部に報告せられた、その內容は

△交通部　一、電氣借款に關する件二、貿交通部の借款及發行公債額

△鐵道部　一、各鐵道借款總額二、各鐵道發行の公債總額三、各道の現在負債總額

△外交部　一、前北京政府と外國人との各種借款二、現在外國人との各種借款の總額及期日等である尚宋財政部長の外債整理案として傳へらるゝ所を聞くに

一、外債は廿年以內に全部償還する
二、差當り外債整理庫劵三千萬元を發行して支那銀行團をして引受けしめ第一回外債整理の用に充つ
三、外債整理を第一段とし內債整理を第二段とす

右は支那資本團の援助により外債を償却し、外に

信用を 昂め、內に國民政府と國內資本家との關係を一層密接ならしめ以て內爭に依る政權の動搖を防ぎ、進いて關稅自主實現の準備を整へ支那最大財源の自由處分權を完全に獲得し、漸次財政金融、幣政統一の實現を圖らんとするにある、斯くて外債整理問題は一應各部々長の會商後、內外債整理委員會にかけ詳細討論し同時に國民政府財政顧問ケメラー、ロツクハート等諸博士の研究立案せる諸意見を愼重に審議參酌し具體的方策を決定し、改めて同委員大會にて決議せらるること〻なると尚

內外債 整理委員會は內外債共之を有擔保と無擔保とに分つて研究し、前者に對しては審議後直に之が償還方法を確定するも後者に對しては更に愼重なる審議をなす筈

鐵道工場員の　勤務時間
正式に制定

滿鐵々道部關係各工場所屬員の勤務時間は從來午前八時より午後四時まで一日八時間であつたが實際は仕事の性質により十時間も執務する者もあつたので今般正式に工場所屬員の勤務時間を左の通り制定し二十一日から施行した

一、工場所屬員の勤務時間は一日十時間とす
二、工場長は業務の性質上前條の勤務時間に依り難きか又は其の必要を認めざる者に對しては別に勤務時間の指定を爲すことを得但し一日八時間未滿の指定をなすことを得ず
三、勤務時間の始終時刻は工場長之を定む

大連消防署　獨立規則

大連消防署獨立による規則制定は二十二日全部の審議を終つたので多分八月一日から實施されるに至るであらう、なほ消防士、消防曹長其他の服裝は本會の施行によつて改正されることになつた

內務警務兩局長　異動を愼重考慮
植民地首腦更迭方針

【東京二十二日發電】各植民地で從來各種の問題を惹起したる原因は長官にその人を得なかつた點もあるが直接內務及警察事務に當つてゐる內務局長、警務局長等の人選上にその當を得なかつた結果であると爲し、松田拓相は各植民地長官の更迭を機とし之等の人事異動につき最も愼重に銓衡する方針であると

條約改訂交渉は　九月上旬頃
露支問題は其推移を靜觀
重光上海總領事談

【東京二十三日發電】重光上海總領事は外務首腦部會議終了後二十三日午後八時四十五分發急行で急遽歸任の途についたが、車中で左の如く語る
今日の會議では通商條約改訂其他一般外交問題の意見交換があつた、露支關係に就ては政府としても相當な研究と用意をしてゐるが、まだ推移を靜觀する態度を保つてゐるので私の上海行も此問題に就て何も特別な使命を持つてゐる譯ではない、時柄事實上の首都たる南京、上海を留守にして置くことは出來ないからである、日英米佛がワシントンで會商してゐるとか米國が調停に立つとの說もあるが、未だそれ迄は進んで居らぬやうである、此問題に直接利害關係を持つ日本を差し置いてさういふ事が行はれやうとも考へられない、通商條約交渉に就ては私も其打合せの爲め歸朝した譯であるが、內閣更迭の爲め其時期は意外に延期されること〻なつた、然し根本方針には大した變更を來すやうな事はない、條約交渉は芳澤公使歸任後開始されるのであるから九月上旬頃になるであらう

陸軍異動決定（昨朝刊つゞき）
守備隊司令官には寺內中將

補第十九旅團長
工兵第十六大隊長　工兵中佐　高島　庸彥
任工兵大佐補鐵道第一聯隊長
侍從武官　步兵大佐　川岸文三郎
補近衞步兵第四聯隊長
步兵第二十三聯隊長　步兵大佐　依田　四郎
補第四師團參謀長
第三師團參謀長　步兵大佐　谷　壽夫
補參謀本部課長
輜重兵監部附
補自動車學校長　少將　飯田恒次郎
輜重兵第一大隊長
任少將補輜重兵監部附　輜重兵大佐　朝倉　章
工兵學校長　少將　若山善太郎
補工兵監
豐豫要塞司令官　少將　本庄　庸三
補工科學校長　中將　篠田　次助
補臺灣守備隊司令官
佐世保要塞司令官　少將　高橋　鎭八
補砲工學校工兵科長
化學研究所第一部長
補陸地測量部長　少將　石井　英稱
技術本部々員　工兵大佐　加藤　緣二
任少將補化學研究所第一部長
野戰重砲兵第三聯隊長　砲兵大佐　小野　茂幸
任少將補豐豫要塞司令官
航空本部第一課長　航空兵大佐　堀　丈夫
任少將補下志津飛行學校教育部長
步兵第一聯隊長
補臺灣軍參謀　步兵大佐　服部兵次郎

滿鐵正副總裁　きのふ歸連

【奉天特電二十三日發】山本、松岡滿鐵正副總裁一行は廿三日十四時十分奉天官民多數の見送りを受け歸連の途についた鐵田滿鐵公所長、鈴木鐵道事務所長、四洮鐵路局長周培炳氏同車隨行した

●ほんこん丸無電　廿四日午前八時廿分大連港外着の豫定

辭令【東京二十三日發電】
補領事　後藤　祿郎
天津在勤を命ず

人事
▲武田南陽氏（本社編輯局地方部長）二十二日發ハルビンへ
▲寺尾壯吾氏（大連警察署高等主任）着任挨拶のため二十二日市內各方面歷訪
▲榊原政雄氏（北陵榊原農場主）二十三日朝來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

戰ふ氣は無いが、勞農軍の示威に對抗するため支那軍は續々國境の前線へ出動してゐるが▲その武器は頗るお粗末なもので、步兵銃の如きも銃口が磨滅したのが多く砲車などは線路を橫ぎらうとして車輪が潰れて困つてゐるのさへある▲あれではとても山岳では戰爭が出來ない▲殊に砲兵擁護の工兵か小銃だけで他の道具を持つてゐない▲更にひどいのは兵隊の年齡が不揃ひで十六歲から四十歲のがをり、あれで戰場へ出かける所盲目蛇に怖ぢず式だ▲此等の無統制な支那兵は平素は暴息荒く外國人との間に往々問題を起すことがあるので寬城子の邦人は障らぬ神に祟りなしと成るべく近寄らぬやうにしてゐるが、今度の東鐵問題では、日本人の感情を害しては不利だといふことが、一兵卒の頭にまでしみ込んでゐると見え、日本人に對する態度が叮嚀であるとは現金な話。

滿洲日報

緊縮政策も亦程度もの也

依然たる貿易の逆調、これに伴ふ國際貸借の惡化、通貨の膨脹と物價の騰貴、甚だしく收入と支出のバランスを失つてゐる國民生活の現狀等から見て、現内閣が財政緊縮と國債整理の必要を聲明したのは、寧ろ當然な事である。晩かれ早かれ、金解禁をせねばならぬ今日の我國として、その準備のためにも、財政經濟の立直しは必要な事であらねばならぬ。併しながら物には自ら限度ありで、この必要なる財政經濟の立直しも、その度を過ごすと、或は不幸な結果を招くであらうと思ふ。

◇

緊縮政策のために生ずる一時の不況はこれを忍ばねばならぬと當局の士はいふ。これも一理ある事である。されど其の緊縮政策が八方に手を擴げ、餘りに徹底的となり、新規事業の一切中止又は繰延べとなり、國策上緊切なる事業までも中止又は繰延べとなれば、そこに極めて深刻なる不景氣を招徠し、延いて人心の萎靡沈滯となる虞れがある。積極政策が放漫政策となりて不急の事業を起し、投機虚榮を煽り、奢侈贅澤の弊風を助長する事ともならば、素より之を不可とせねばならないが、消極政策も餘りに急激に餘りに徹底的にやると、事業界を萎縮せしめ、國家及び國民の進取的英氣を挫く事になる。財政經濟の立直しは結構な事柄であり、餘りにだらけ切つたものはウンと引締める必要もあらうが、それも程度のある事で、馬車馬的突貫は事を成す所以でない。

◇

吾等の最も憂ふる所は、財政及び經濟を立直すが爲めの緊縮政策による新規事業の中止又は繰延、既成事業の整理又は改善の結果として、我國當今の重大なる社會問題たる失業問題を一層瑣大化せしめぬかと云ふ事である。我國には現に尙ほ八十餘萬人の失業者があり、此内には大學、專門學校等を卒業した智識階級もあるといふ狀態で、彼等の生活は實に悲慘を極めてゐるから、現内閣の緊縮政策が是等失業者の就職を益々困難ならしめ、事業の中止、繰延、又は整理等のために更に失業者を增加せしむるに至らば、此の方面よりも現内閣呪咀の聲が起るであらう。現に無產黨の各派と勞働團體は色めき出し、節約費を社會政策に振向ける事、失業保險法の制定、資本家私經濟の强制節約等を決議した。

◇

イギリスでは失業救濟のために國費を以て地方に種々の事業を起さしめてゐるが、現在の勞働黨内閣は他の救濟法と共に一層之を徹底的に行ふ筈で、一方進んで產業の復活振興にも努める事になつてゐる。國璽尙書にして失業救濟事業の要務に當れるトーマス氏は、勞働黨内閣の失業救濟計畫を發表したが、その内において、政府は豫算三千七百五十ポンド即ち約三億七千五百萬圓を以て道路建設計畫を迅速に行ひ、これに依つて五六年間の仕事を勞働者に提供すると云つてゐる。然るに我國の失業救濟は主として公設職業紹介所の機能發揮に俟つことになつて居り、失業保險法すら未だ制定せられず、失業救濟のための土木事業に對する國庫補助金も僅かに八十萬圓に過ぎないと云ふ狀態で、その不徹底さ眞に驚き呆るゝばかりである。

◇

斯うした場合において、現内閣が緊縮一點張りの消極政策を斷行すれば、事業の中止又は整理のために失業者を益々困難にし、更に失業者を增加する事にならない。生活に餘裕ある時の不景氣位はこれを忍ばざるべからざるべきも、その日の糧にも困るものは不景氣のために生活苦を增大し、遂に現内閣を呪咀し、延いてそれがまた思想界を惡化する事にもなるであらうと思ふ。財政經濟の立直しは結構な事柄なるも、消極的の緊縮政策がその度を越ゆれば、政治上、經濟上、社會上の由々しき問題が起るであらう。

吉林軍ぞくぞく哈爾賓に向け出動 既に五千二百名に上る

【吉林】今次露支時局の爲め吉林省城より哈爾賓及東支沿線に出動命令を受けたる部隊は東北陸軍歩兵第十旅第四十九團、同第七十三團と歩兵第七旅第四十二團第一營及び工兵第七營其他各團附重機關銃連、重迫擊砲連各三連其兵員四千六百名である、右の中工兵第七營の將卒五百名は營長少校馬龍圖引率の下に二十日早朝吉長臨時列車にて哈爾賓に向け先發した、次で歩兵第七旅第四十二團第一營及び機關銃迫擊砲各連の將卒約六百名及び機關連六挺迫擊砲六門大行李車十五輛は第一營長少校朱冠軍指揮官となり吉長貨車十二輛に分乘し二十一日午前十時三十分吉林發臨時列車にて哈爾賓に向け出動した、尚今後數日間は吉林に編成中の後方軍司令部其他軍隊輸送の爲め相當混亂を免かれぬであらう尚各軍隊共出動に當り既に兵員補充の爲め新兵募集を行ひ或は荷馬車の强制徵發を到處で行つてゐる

鮮農側に無理がある 撫順の水田水溝問題

【撫順】龍鳳及新屯部落の水田並に水溝問題に就て野中忠太、田村壽明兩氏等の經營する農業公司と鮮人經營の農民組合とは數ケ月來紛糾を續けてゐたが、鮮人側の背後には

惡辣な

る崔學賢なるものなり、鮮農側と市内東六條通山口文雄氏との共有に在る場家臺水溝の山口氏分を農業公司に對し八千圓にて讓り渡した際、鮮農側の權利も當初一萬圓程度で買取つてくれとの事に就き公司側は是を承諾したる處、後に至つて一萬七千五百圓と言ふ不法なる要求をなすに至り農業公司側は適當な年賦ならそれでもよいと言つた處、現金で直によこせと難題をふきかけ然らずは山口氏の同水溝に關する權利は全然認めぬと

無茶を

言ひ出したので既報の如く二十一日夜山口氏は苦力を使用して右問題を適當な條件で解決する手段として二ケ所に亘り新市場家臺水溝を埋めたのである、併しその傍を貫流する公司經營の水溝から灌漑する時は鮮農水田全部を充分うるほし得るので水溝を埋めた目的は結局適當な條件で久しきに亘る公司對鮮農組合の間の問題を圓滿解決する以外何ものもなかつたとの事である

右に就

いて鮮農は二十一日午後七時半約五十名大擧して撫順警察署に出頭訴願したが、もともと鮮農側には前記崔學賢等の尻押しがある事情判明せるにより鮮農側の言ひ分を直に容れなかつた爲、二十二日十五時三十分又復黑幕の煽動に依つて鮮農約四十名は奉天領事館に向つたが、何れにしても鮮農側に無理がある爲領事館でも崔學賢一味の節書通り事は運ぶまいと觀てられゐる

吉林北邊の防務狀況 報告を命ず

【吉林】吉林省政府は十七日ソウエート聯邦政府の對支國交斷絕宣言に伴ふ國境方面に於ける風雲急迫の狀況に鑑み、十九日本省東北邊境の綏遠同江、饒河、虎林密山東寧等各縣長に對し、各縣管内に於ける警察保衞團の兵力銃器彈藥數並に其程度及各縣防禦上の特殊情形等五日以内に詳細返電する樣電命する所あつた

對敵行動を露軍は開始 吉林駐防軍報告

【吉林】國境方面の吉林駐防軍より吉林邊防副司令部へ電請し來れる所に依れば、勞農遠東一帶は既に對華敵對行動を開始した殊に吉林省同江縣拉哈蘇蘇附近の國際江に軍艦四隻を派遣し來り、該艦は砲口を我が領土に向け又艦上には數臺の軍用飛行機を積載し常に越境して示威飛翔をなし或は我軍情を偵察して居る、勞農露國は既に對華國交斷絕を宣言した以上如何なる軍事的犧牲も惜まぬ模樣であるから速かに萬全の策を講ぜられたしと

好成績を示す撫順炭礦新制度 既に試驗時期を經過

【撫順】從業者優待と能率增進の見地から撫順炭礦が實施し昭和四年度の新制度即ち全坑勞働時間八時間制能率增進を計る爲一年間に亘る懸賞制度夏時制公傷者減少を計る爲の事故災害防止懸賞制、炭界の最も要求する塊炭增收の賞與制等は實施後數ケ月統計の示す處に依ると異常の好績を示してゐるこれを部分的に見るに、勞働時間八時間制、能率增進を計る長期の懸賞制の如きは最も成績よく、單位時間の一人當りの出炭高は非常に增加し夏時制の實施亦諸事務の能率を豫想以上に增進してゐる、災害防止制亦實施後公傷者を半減し今一歩で礦山地獄から各從業員を完全に救はんとする狀態である炭礦幹部の措置宜しきを得、勞資兩階級の幸福を齎し得た事は實に如上新制度の賜で、撫順炭礦では前記諸制度の試驗的時期を脫し將來原則的に是を繼續實施すると

の事である

哈爾賓は案外平穩 田上長春署司法主任歸來談

【長春】露支國交斷絕後の北滿方面狀況視察の爲め赴哈した田上長春警察署司法主任は二十一日歸長したが氏は語る

「哈爾賓市中は戒嚴令を布いてゐると言ふから餘程

嚴重な

警戒をしてゐるのだと思つたら案外平穩で、騎馬兵が一團となつて時々巡邏してゐる丈けで平常と異ならない然し通信の檢閱は嚴重にやつてゐるらしい、日本人は全く對岸の火災視して少しも動搖してゐないが、ボクラニチナヤの邦人は續々引上げて來てゐる、事變の爲めに市中の强盜殺人事件等は非常に多くなつた由である、現に自分が滯在中にもモストワヤの目拔きの場所で白晝殺人事件があつた、之が爲めにロシヤ人は外出するものが殆どなくキタイスカヤ街の如きもひつそりしてゐた、又松花江の水泳場にしても平常なら今頃は每日滿員である筈のが十人位しか居なかつた、新聞記者の

多いこ

とには驚ろいた日本支那は勿論歐米各國の記者が集まつてゐる、自分が赴哈する時にも米國の記者數名と同車だつた

李振聲氏出陣

【ハルビン特電二十二日發】支那側の報道によればさきに吉林より來哈した陸軍訓練總監李振聲氏は露支の風雲を告ぐるため自ら東部國境ポクラに赴き軍務を見ることになつたと

考古學會展觀の陶磁に就て (中)

小村俊夫

撫順や江官屯では天目手や蕎麥手の外に、一種の白陶をも燒いて居たことが想像され、また鐵顏料で白陶の釉下に繪付けをした所謂繪高麗手をも造つて居たものらしい。撫順の白陶はやゝ軟弱の傾向があるが、江官屯の白陶は堅緻であつて、その磁化の度は現今の磁州窯よりも一層進んだもので、嚴密に云ふと半磁器とも云ふべき爐器質の貼である。

◇

撫順窯に就ては今回の展觀に先だつ前數日、親く遺蹟現場の踏査をなし、この時の採集物及川村氏等の蒐集を注意した結果として、撫順の繪高麗には二タ手あり、その釉にやゝ灰色調を帶びるものは概して燒きが高く、純然たる白釉のものはずつと燒きが低いやうに思はれた、この二種の繪高麗はまた紋樣に於ても夫々異つた點があり、今後の面白い研究たるべきものと思ふが今はクドくしくは記さぬことにする。

◇

撫順で今一つ面白いと思つたことは、こゝからは色々な定窯系の白瓷が出土し、ことに二種類に亘る素晴らしい篦目紋樣の彫刻ある卓越した白定瓷を出すことであつた。今回川村氏が出陳された二枚の皿はその一に屬すべき實に代表的白定の好標本であることを特筆せねばならぬ。また同じき場所に列べたこの手の數個の破片と共に、撫順窯の研究者に對して將來重要な資料たり得るものであることを併せ記したい。

◇

この篦目紋樣ある白定瓷は可成り進んだもので、定窯の一の特色ともいふべきヱンゴーペ即ち釉下の下化粧の有無すらに判然として居らず、胎も磁器に近く製作薄手であつて、その冱え切つた點が如何にも文獻の所謂南定に相當する面影を存して居るのであつた。

◇

旅順出土の劃花白定に二種あることを述べたが、いま一と手の白定はヱンゴーペを有する點に於て、また胎の具合及び釉の失透したる調子が如何にも北定といふ感じを與へるもので、この種の標本は出陳を略したが、兎も角さういふやうな南定及び北宋に比すべき兩種の高級な陶磁を撫順に於て發見しをることは滿洲の陶磁を研究する上にも、また滿洲の歷史を研究する上から言つてもまことに重要な意義深い事柄とせねばならぬ。

◇

撫順からは此外にまた二種ばかりの無紋の定窯系白瓷を出してゐて、それらはヱンゴーペはあるが何れも一樣に硬緻な燒きである。その薄手に屬するもので過日も破損して出土した一つの茶碗を入手したが、これは昨年鳥居博士が鞍山苗圃の墳墓發掘から得られた白磁盃といふのに彷彿たる形狀で、若しそれが同種の陶瓷だとすれば、鞍山の墳墓とも相關的に、この撫順窯の時代が一層はつきりして來るべきことを信じてゐる。

ラヂオ英語講座

大連放送局七月廿四日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十七回 (第十七週第十一課)

Concert. 第十一回

1. Will you not go to the concert at the Y.M.C.A. Hall.
2. No, didn't know of that concert. When is it going to be held there?
3. Next Sunday evening. Do you like music?
4. Yes, very much, but I can't play any instrument. Did you get any ticket?
5. Yes, I've got one.
6. How much is it?
7. One yen a piece.
8. Have you the program?
9. Yes, it's mostly instrumental music. But there's to be an English song by Miss Nakamura. She sings very well. I am told. She is a graduate of the Tokyo Music Academy. Don't you know Miss Kato?
10. No, I don't know.
11. She is one of the best known pianists in Dairen.
12. Is she on the program?
13. Yes, of course.
14. I feel much like going. I think I'll accompany you.
15. Then come to my house at six next Sunday, and then we will go together.
16. All right, I will come without, fail.

商品

後場

	寄付	二時半	三時
銀對金	九三〇	九三〇	不申
銀對洋	一三一〇	一三一五	一三一〇

出來高 銀對金二萬六千圓 銀對洋一萬一千圓

麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
青筋	延十月末	三八〇	二〇

出來高 一萬枚

綿糸布(出來不申)

麥粉(出來不申)

神戸特産物(廿三日)

	現物	先物
大豆	七四五	六四五
豆粕	二一六	四六七
滿洲小麥		七二〇
豆油		二二〇〇

神戸期米

限	後場寄	後場引
七月	二七一〇	二七三七
八月	二六八四	二七一三
九月	二六七二	二六九〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
七月	二四一八〇	二四一二〇
八月	二四〇〇〇	二三九九〇
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

横濱生糸

限	後場一節	後場二節
七月	一三一九〇	一三一四〇
八月	一二八一〇	一二八一〇
九月	一二六三〇	一二六三〇
十月	一二六一〇	一二六四〇
十一月	一二六一〇	一二六四〇
十二月	一二六〇〇	一二六一〇

東京期米

限	後場寄	後場引
七月	二七一〇	二七四五
八月	二六五〇	二六八〇
九月	二六二五	二六六一

大阪期米

限	後場寄	後場引
七月	二六六三	二六八四
八月	二六七九	二六九八
九月	二六六九	二六九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	八〇八〇	八一〇〇
大新	六七九〇	六七八〇
鐘紡	二四八三〇	二四七六〇
鐘新	一一五八〇	一一六〇〇
日糖	六八〇	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇四八〇	一〇四八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一一六二〇	一一六二〇
東新	一〇四七〇	一〇四七〇
五品 中	一二二二〇	一二二二〇
先	不申	一二二二〇
豆信、中、先	一二二五〇	一二二四〇
新	不申	不申
中	一三八〇	一三八〇
先	不申	不申
豆 新	一三九〇	一三九〇

東京株式(短期)

	五品	東新
後場寄	一二二四〇	一〇三三〇
後場引	一二二四〇	一〇三八〇
高値	一二二六〇	一〇四三〇
安値	一二二四〇	一〇三三〇

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	九三〇	九三五	九三〇	九四〇
遠期	九三五	九三〇	九三〇	九四〇

出來高 近期九十三萬圓 遠期百七十七萬圓

◇現物後場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋

コドモページ

ある夜のお話會

お化けの話 (上)

武藤一枝

此の間の夜皆で集つて、化物話を致しました。お父さんと伯父さんと私と妹と弟二人、お母さんは亡くなりましたから皆で六人です。伯父さんは色々な果物を出して下さいましたし、お父さんはお煎餅を貰つて下さいました。さて始めようとすると皆なかなかかづるいので先に致しません。

「くづ〳〵して居ると夜が明けるよ」と伯父さんが話し始めました。

「皆さんは海坊主を知つてるかね。私の友達で船長をしてゐる人がゐるが、その人が或時自分の船に乘つて航海してゐた。丁度日が暮れかゝつてネ、そろ〳〵暗くなると遠くからドロドローーツと妙な風が吹いてくる……」伯父さんは奇妙な聲を出しておどかします。

「ハテナ?と船に乘つてゐた人達が海の上を見ると大きな、大きなとても大きな、そして眞黒けた海坊主が現はれて金色の大眼玉をグリグリツと廻して睨みつけた」

「ほう!」と皆が感心します。

「船長さんは大變に驚いたが、其の船にゐた年とつた水夫が「構はんから海坊主にぶつかつてゆけ」と言ふので、皆が元氣を出してネ、ヌーツと立つてゐる海坊主の中へどん〳〵船を進めると、ザザーーツと霧の樣に消えてしまつたとさ」

伯父さんの話は終りました。珍しい話なので皆が感心して居ます、ほんとに不思議です。

「伯父さん、其は海の水蒸氣の粒が集つて其んな形に見えたのではないかしら」私が聞きますと伯父さんは「さうかも知れないネ」と言ひました。弟達は「ナニ、蛸の化物だい」と言つてガリガリお煎餅を噛ぢつて居ます。

「今度はお父さんだ」と言ふと話を知らないお父さんはマゴマゴしてゐましたが覺悟を決めて話し始めました。

「お父さんが小さい時、田舎にゐたが、其の村の近くに五分一川といふ川があつて化け物が出るので夜になると人が通らぬ。そこで堀主水といふ侍が…」

「あつ!又堀主水!十遍も聞いてる。お父さんの話はそれ一つだ」私達は呆れて口惜しがりました。其話は小さい時から何遍も聞いてゐるので、私達の方が却つて好く知つてゐるのですもの。所が伯父さんは「私はまだ知らん、話して下さい」とお父さんを助けます。

「では話さう、さて侍が眞暗な晩川の傍で化物を待つてゐると、バタ〳〵と女が一人やつて來た」

「若し、お侍さん、淋しうてなりませぬから一緒におつれ下さりませ」と女が頼むんだ、知つてるよ」と弟が先に言つてしまひました。

「うん、殘念ながらその通り。そこで侍は女と一緒に歩きながら刀をぬかうとするとヒョイと女が此方を見た。青い顔をして髪をふり亂し、耳まで裂けた眞赤な口をあいてキラキラ光る眼玉で睨んだ。侍はキヤツと氣絶した。暫くすると一人のお爺さんが通りかゝつてその侍を助け起し、どうしたのかと聞いたので侍は化物の事を話すとネ、急に爺さんが先刻の化物になつて「こんな顔だつたかね」と顔をつき出したので、侍は、ワアーツと後も見ずに逃げて家へ歸つたんだ。そこへ奥さんが出て、「貴方、どうなさいました。青い顔をして」と訊ねたので侍が化物の事を話すと「では、此んな化物でしたか、ヒヒ……」といつて又あの化物になつた。そこで又侍は驚いて氣絶した。暫くして氣が着いて見ると矢張り川の傍にゐたのだつたとサ」

やつと濟んだのです。伯父さんは

「仲々惡戲をする化物だ。獺が化けたんでせうな」

「さうですよ。獺の奴ですよ」とお父さんは伯父さんが熱心に聞いてゐたので嬉しがつてゐます。

ヘウノ アカチヤン

ヘウノアカチヤンガ コノオバサン ニ オトナシク ダツコサレテヰマス。カアイイヂヤアリマセンカ。ダガ、ヘウハ アフリカ ニ スム オソロシイ モウジウ ナノデス ヒルハ クサムラ ニ カクレ ヨルニナルト ノコノコ デテキテ シマウマ ヤ ヒツジ ナドヲ コロシテ タベマス。コノ ヘウノアカチヤン ヲ ダツコシテヰル オバサン ハ アフリカタンケンカ ノ ヘルマン ト イフヒト ノ フジン デ コノ ヘウノ アカチヤン ハ アフリカ デ ツカマヘタ モノデス

ニドメノ 大チヤンノタンケン (76)

ハルミチ作 ジラウ畫

ソノウチニ ゴチソウガ デキアガリマシタ。「サア オアガリ コレハ オジサンガ キノフ ウチコロシタ ライオンノ ニクダ。トテモ オイシイヨ」

大チヤンハ ライオンノ ニクナドハ タベタコトガナイノデ ナンダカ キミガ ワルカツタガ タベテミルト ホツペタガ チギレルホド ノ オイシサデス

「コレハ、コノ シマニ デキル サクランボダ タクサン オアガリ」オヂサンハ リンゴノ ヤウニ オホキナ サクランボヲ テーブルノ ウヘニ ヤマノ ヤウニ ダシマシタ。

夏の金剛へ 楠公の遺跡を訪れて (四)

大連大正小學校長 湯下誠一郎

そんな話に時を移してゐるとKさんが又、

「ほら、ほとゝぎすが」

「あ、ないたな」と思ふよりか早く敎へるやうに申します。ふだん、よくほとゝぎすを聞きなれてゐるKさんは、ほとゝぎすの聲を聞きとることも私より一歩先です。まつたく早耳の先生です。

「カツチヤントケタカ」

「カツチヤントケタカカ。トケタカ」

「ほうら」

耳をすますと、すつきりした聲で、鶯のやうなほがらかな聲で鳴いてゐます。

私が生れた肥前の國にもよくほとゝぎすが鳴くといふ山があります、多良岳といふ山です。私は先生からまたは先輩たちからほとゝぎすは「カツチヤンカケタカ」と鳴くだのと「ホウゾントケタカ」と鳴くだのと敎へられて、習ひおぼえたことがあります。けれどもほんたうのほとゝぎすの聲は今日がはじめてです。多良岳には紅葉狩に二度三度と登つたのでしたが、秋の日には鳴かぬのでせうか、ついぞ聞いたことがありません。今度大阪に來て、ふしぎにほとゝぎすの鳴く家に泊りは泊つたが、それでさへ聞きのがしてしまつたのです。どうかして一度は聞きたいものだと祈り願つた私が、何よりものお土産にほとゝぎすを聞くことが出來たのは、まつたく天のたまものです。大楠公の誠忠をほめたゝへようとする心に對してのたまものです。さつさと上の方へ登つて行つた大阪の人たちはこのほとゝぎすを聞かなかつたでせう。茶屋のお婆さんと私たち二人だけがねつしんに聞いてゐるのです。

「カツチヤントケタカ。カツチヤントケタカ。カチヤントケタカ。カツチヤントケタカカ。トケタカカ」

すぐベンチのむかひの大きな松の木らしいところでしきりに鳴きます。私が

「よい所へ來たな」

と申しますとお婆さんが

「これは一寸曇つた時によう鳴きやす。お天氣でしたら朝晩です」

「カツチヤントケタカ。カツチヤントケタカ」

「小さい鳥ですけれどなあ、ようこの私の前の松の木に來て鳴きますよ」

と、くはしい話をしてくれます

「カツチヤントケタカ。カツチヤントケタカ。トケタカ」

五聲六聲ではありません。十や二十ではありません、ひつきりなしです。右側の山で鳴きます左の谷でも鳴きます。全山のほとゝぎすがみんなで鳴いてるやうです。だまつて聞いてゐたKさんも山のしづかさを破るやうに

「ほら、近くに」

など申します。どうしてまたこんなにしきりに鳴くのでせう、じつとしづかに二日聞いて居たいほど鳴きつゞけてゐます。きもちよく鳴いてくれます。

和歌

大連神明高等女學校二年 越智美智子

夏近し海の青さを戀ふときそぞろにおどる我心かな

トランプに飽きつかれをおぼえたる我身をそつと椅子によらせる

若葉みな葉をうら返し流れ行く風にも夏は訪れにけり

ふと見れば大きくゆるゝアカシヤの葉ごと〳〵に風こもらし

とげありて色あしければ人いみね薊の花は淋しかるらむ

市橋ツル子

美しくすみたるお湯にひたりつゝ心たらひて爪をながむる

土屋トシ

さら〳〵と流るゝ小川に木の葉三つ石にとまりてまた流れ行く

もだしつつ若葉のかげのせせらぎに布を洗へる支那娘かな

青空をはるかにとべる雁のむれさをになりつつかぎになりつつ

叱られてにじむ涙をおさへつつ我がおこなひをふり返り見る

社員を陶醉させた 山本滿鐵總裁の挨拶振り
別れを惜しむ言葉場内に溢る 廿二日の告別式

山本、松岡滿鐵正副總裁の社員に對する退任告別挨拶は既報の如く二十二日午前十時から協和會館に於て行はれたが總裁のアノ透徹した聲で挨拶の第一聲が發せられるや場内にあふれた社員は水を打つた如く鎭まり返つて嚴肅そのものであつた、而して條理整然と肺腑から出る

熱烈な 挨拶の一句々々に社員は陶醉して——然もその一言でも聞きのがすまいといふ熱心と緊張さが場内を鎭めて從來に於ける社長の告別式に見られぬ莊嚴さであつた、四十分に亘つた挨拶が濟むと——政變の關係でこの總裁を滿鐵から奪はれるとは實に惜しいものだ滿鐵の損失は勿論滿蒙開發の上からもまた國策からしても殘念なことだ、眞劍になつて滿鐵社業に全勢力を傾注した總裁乃至社長は我山本總裁以外には全くない、アノ大事業を計畫するなどは

名總裁 といふよりは寧ろ偉人だと激賞したさゝやきが隨所に流れてゐた、置土產の停年制廢止等は單に社員に對する小問題であるが、あゝした大計畫の人に斯かる小さな問題まであの頭に考へられてゐるかを思ふとその精力絶倫には實に驚いたものだと感激して涙ぐましい場面さへ見せてゐた、總裁の挨拶後松岡副總裁の簡單な挨拶があつて社員倶樂部大ホールに立食の宴となつたが、階上階下とも立錐の餘地なき

盛況で 告別式場及び立食宴場が斯く多數參會したことは滿鐵創始以來の初てゞこれで見ても山本松岡正副總裁に社員が如何に慕つて別れを惜んだかを如實に物語つてゐるかゞ想像される殊に告別の挨拶の際頭を低くして誠意のあふれた愛嬌(殊更に作つたものでない)に堂々と大事業計畫の大綱を詳述したことだけは將來恐らく社員の忘れ得ざるところであつたらう

美しい惜別會
松岡副總裁を招き 獨身舍の滿鐵社員が開く

滿鐵の山本總裁及び松岡副總裁も告別の辭を述べいよく滿洲を去る日も遠くはない、殊に再度の滿鐵入りで長いこと社員達に馴染の深かつた松岡副總裁に對して、若い社員達の名殘りはつきない、それは丁度國澤新兵衛氏の離滿當時によく似た美しい情景を綴つてゐるその一つ大連の滿鐵獨身舍の人々から社員會の幹部に對してこんな美しい申込があつた「私達獨身舍宅の若人達に特に松岡副總裁の御別れの言葉をいたゞきたい」と云ふのである、そこで保々社員會幹事長を通じて副總裁にこのことを傳へると松岡氏も亦大喜び是非若い人々と會つて心ゆくまゝ話し合はうと云ふことになり二十六日午後三時半から社員倶樂部に於て美しい惜別會合が催されることゝなつた施すことの愛情ふくやかにして、自分に對して求めることの少い松岡氏の離滿はこうした美しい反映をわれ等に見せてゐる

ブ中尉横斷機 着陸地は立川

【東京二十三日發電】ブロムレイ中尉の日本飛來に關し二十三日米國大使館より公文の通告があつたので遞信省では直に同大使館を通じ内地航空許可の指令を發し着陸場として立川飛行場を指定した、又航空局では急遽歡迎準備に着手し通過地點たる千島、[illegible]、根室、青森等の要地に夫々手配を了した

塚本博士來連

大連醫院耳鼻科醫長和田博士は今度家事の都合で辭職したがその後任として京都帝國大學醫學部講師塚本實博士が來任二十三日より診療に從事することゝなつた

韓麟春氏逝く 昨朝北戴河で靜養中

【奉天特電二十三日發】前第三四方面軍團長韓麟春氏はかねて北戴河に於て靜養中であつたがその後病革まり本二十三日午前八時逐に死去した享年四十一歲、この報に接した實弟韓麟生氏外家族のものは本日北戴河に向つた

略歷 韓氏は奉天省瀋陽縣人にて日本士官學校砲兵科(第六期)卒業後陸軍部に入り後民國十一年梁士詒内閣の陸軍次長となり中將に進級され同年五月奉直戰後故楊宇霆氏の推薦より奉天派に入り東三省兵工省督辦に就任、同十五年討赤戰の功により麟威將軍となり陸軍上將銜に任ぜられ第三、四方面軍團副軍長第三師長となつたが十六年奉天にて重病に罹り靜養中であつた(寫眞韓麟春氏)

入營期間中でも給料を支給する
老社員が痛手の停年制廢止と共に 滿鐵社員の二大福音

滿鐵社員の徵兵應召入營の場合長期即ち二年、一年半、一年、六ケ月といつた入營者は從來の規定によると第一ケ月目は俸給全額、第二ケ月目はその半額、第三ケ月目以降は全然支給されないことゝなつてゐたが、今度該規定を改正して第一ケ月目より入營全期間の間

三割を 家族持ち(妻帶者乃至兩親の扶養義務者)は同五割を支給し、また短期應召者(教育勤務召集)は從來缺席扱ひであつたのを出勤扱ひにすることゝなつた、滿鐵の昇給及び賞與は缺勤數に至大の關係を有するので短期應召が出勤扱に改正されたことは社員にとつて非常な福音といはねばならぬ、次に山本總裁の退任告別の辭にもある如く停年制の廢止であるがこれは社業に對する有能、無能の振分けは勿論實務化

經濟化 からいつても適材適所から見ても將また滿蒙啓發からいつても最も適切なもので、これが廢止は徵兵應召關係規定の改正と共に社員は非常に喜んでゐる、前哈爾賓事務所長古澤幸吉氏の如きは滿五十五歲の停年に達せしも依然延長されつひ先達て依願免となつた位で、山本總裁は就任後この方面に對する問題に特に考慮を拂つてゐた、而して大體の決定まで見た職制改正が實現せずして終つたに拘らず前述の二件だけは滿蒙に活動する社員に對し最も緊切なものであつたゞけ置土產として總裁の

決裁を 得たことは全社員の擧げて感謝してゐる處である因に本年停年に達してゐた社員は二十數名であつたと

宮城縣下の女學校全燒 生徒四名燒死

【仙臺二十三日發電】宮城縣桃生郡鹿又村尋常高等小學校内實科高等女學校寄宿舍より二十三日午前二時發火、小學校舊校舍を除く全部の校舍を燒失し三時十分鎭火したが其の際實科高等女學校一年生長沼たけ子(一五)外四名は逃げ場を失ひ無慘の燒死を遂げ一名は重傷を負ふた、原因は學期末試驗のため寄宿舍生が夜遲くまで蠟燭で勉强してゐたため火の不始末から發火したものらしく御眞影は幸ひにも無事なるを得た

スポーツ

州外野球大會 安東五點長春三點

【長春特電二十一日發】州外野球大會二回戰は二十一日午後四時から安東對長春にて開始され、四回目に安東一點、五回目同じく二點七回目に長春三點、八回目に二點をいれたが日没のため八回にてコールドゲームとなつた

長春軍安東に優勝 對撫戰に奉天大敗

【長春特電二十二日發】州外野球大會第二日は長春對安東二回戰を擧行し二回目に安東一點、三回目に長春二點、六回目に安東三點、七回目に長春二點、八回目に安東二點、九回目に長春三點を入れ結局七對六で長春が優勝した、奉天對撫順二回戰は午後四時から開始され撫順軍は常に奉天軍を壓し十三點を入れたるに反し奉天軍得點なく零敗を喫した

全京城軍組織 都市對抗に出場

【京城特電二十二日發】府廳軍の出場中止によつて全鮮運動界に意外の波瀾を惹起した、都市對抗野球大會の全鮮代表チーム選出の一切を一任された實業野球聯盟に於て協議の結果、オール京城チーム組織 決し二十二日午後に至り五大チーム監督集合推薦選手二十四名中より最後の銓衡は高橋監督に一任して、漸く波瀾を乘りきり參加と實となつた

臆說から銃器の押收を企つ 奉天鐵工所手入れに 領事館から嚴重抗議

【奉天特電二十三日發】歸奉した東北憲兵偵探處武裝憲兵の邦人家宅不法搜査事件に關し其後の事情を探聞するに支那側は奉天鐵工所に於て多數の銃器を修理中なると聞き込みこれが押收を企てゝこの不法行爲に出たらしく然るにそれらしきものも見當らず全然豫想を裏切られたが一方領事館に於ては不法なるこの行爲に對し嚴重なる抗議を爲すべく目下なほ詳細に取調べ中である

惡運盡きる

山東省生れ當時西山會三春柳同和煉瓦工場内張起早(三六)は本年初より數回に亙り沙河口工場に忍入りベアリングブラス四五百圓程度のものを竊取して居たが二十二日御用となる

満洲豫選を控へ輕い練習

全國中等學校野球大會の滿洲豫選を前に控へた參加各チームはきのふの雨に祟られて滿倶球場は使用が出來ず。止むなく安東。奉天兩軍は大連商業球場で。青島軍は工專球場で輕い練習を行つた。各チームとも一名の故事者もなく各々特徴のあるフリーバツテイングに自分達の自信の程を示してゐた。併し大切の試合を前にしてゐる事であり各々一時間餘りで宿舍に引揚げて休養し。夜は部長監督を中心にして明後日以後の作戰計畫に耽つてゐた。主將會議は二十三日正午(夕刊午後三時とあるは誤)より本社にて開かれ組合せの決定を見ることになつてゐる(寫眞は奉天軍(上)と安東軍)

愈よあすに迫つた 滿洲豫選順序決る
井上工大學長の始球式で開始

全滿洲及び北支那各地中等學校の精鋭五校を集めた本社主催の全國中等學校優勝野球大會出場滿洲豫選會は參加各學校も全部着連したので當日參加チームは定刻本社員の案内で前年度の優勝校たる大連商業軍の高く捧げる光輝燦然たる豫選大會優勝旗を先頭に莊嚴なる入場式を行ひ、引つゞき優勝旗返還式、主催者の挨拶あり、右終了後一同退場、當日の交戰チームのシートノツクに移り終つて本大會に一大光彩を添へる旅順工科大學々長の始球式に依り第一戰の火蓋が切られることになつてゐる、本大會の各試合をジヤツヂする審判員は既報のごとく

大連球界 に於ける現役豫備を通じての一流の士のみである、また大會期間中の球場はメーンスタンド及び一壘三壘側の一部觀覽席を除く外野全部は開放して一般市民の隨意觀覽に供することゝしたから滿員とならぬ内に入場されたい、滿倶、實業兩後援會員は各等級により指定箇所に入場差支へなく、會員券の指定座席は認めない代り會員券の入口提示のみで入場を願ふことゝした

各學校の宿舍 豫選大會出場のため來連した各參加學校の宿舍並に引率教諭は左の通りである

△青島中學(野球部長江島茂之教諭)信濃町富士屋旅館
△奉天中學(野球部長細川教諭)信濃町東旅館
△安東中學(野球部長柏原一馬教諭)浪速町三杉旅館
△撫順中學 信濃町大和館

第一回戰は撫順對安東戰

滿洲豫選中學野球大會の取組は夕刊所報の如く二十三日正午本社に於て審判員各チーム主將及監督諸氏、本社記者立會ひの上昨夕刊既報の如く決定發表されたが、取組決定後大會審判委員安藤、伊藤、竹中諸氏に向つて細かい用意周到なルールに就ての疑義が各主將、コーチ、監督等から問ひかけられるそこにも各學校チームの眞劍な努力の程が偲ばれるのであつた、親切丁寧明快な審判諸氏の解答もすんで快く主將會議の了つたのは一時半であつた、第一日の撫順對安東は共に新進の顏合せで勝つも負けるも時の運、戰前の豫想は全くつかぬ、青島對奉天は一方は甲子園を目指す十投手のチーム、他方は頑丈な體軀と確實な打擊によつて覇を唱へる古豪であり、第三日は歷史の力に永年の榮を保持する大連軍と第一日の試合に勝[illegible]れと自信がすつかり出來た新進である、斯くて全滿ファンの血を沸き立たす戰ひは迫つた、炎天百度の下若き血に燃ゆる若人達が熱力で爭ふ戰ひは愈本日に迫り午後二時半から火蓋は切られるのである、尚大會の審判には伊藤、竹中、二神、北川、安藤、岩瀬、中島、宮武の諸氏が當る筈である

無鑑札の女給就業

カフエー女給に對する風紀取締のため大連署では過般三十數名の無鑑札女給を擧げ就業を停止し嚴重說諭したが、これに依つてカフエー側は大恐慌を來し周章狼狽して山本組合長の手を通じ二十三日保安係に出願し無鑑札の女給は主として戸籍謄本のない結果でその筋へ出願しなかつたのであるから、親許より戸籍謄本を取り寄せる爲め就業を許して貰ひたいと泣き込んだ爲め、大連署としても女給の多くが女給せん爲め態々戸籍謄本まで用意して來連する者の尠くない事情に鑑み右の如き者に對して取敢ず正規の手續を爲さしめ戸籍謄本は後より提出するとしても許可する方針にした、但その期間中は組合側に於て絶對責任を負ふ條件附であると

ホ大尉機墜落

【加奈陀エドモントン二十二日發電】紐育アラスカ間速力飛行の途にあつた米國のホイト大尉はヴーマンウントにて墜落し今後の飛行を中止する事となつた大尉は幸ひにも負傷しなかつた

けふのラヂオ

昭和四年七月廿四日(水曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分 相場(錢鈔、株式、各地相場)ニュース
自午後三時五十分 野球連絡放送(實業對滿倶第二回戰)
自午後七時三十分
一、ニュース
二、英語講座 第十一講 音樂會
大連彌生高等女學校茶谷茂
三、テノル獨唱1あわて床屋(山田耕作作)2出船(杉山長谷夫作)滿鐵音樂會演奏部員
四、浪曲入民謠 都々逸、米山、鴨緑江節 木村近衛
五、落語 桑名 船桂三木助
六、義太夫 天網島時雨炬燵(紙治内の段)大阪文樂座出勤太夫野澤吉蔵、三味線野澤吉右
七、料理獻立
八、天氣豫報